

令和元年度都市イメージ調査 調査結果サマリー

総務企画局
シティプロモーション推進室
ブランド戦略担当

調査概要

1.調査の目的

川崎市シティプロモーション戦略プラン(平成26年度策定)の目標である「市民の『川崎への愛着・誇り(シビックプライド)』の醸成」と「川崎市の対外的な認知度やイメージの向上」の達成に向け、プランの成果指標の現状を確認し、魅力情報の効果的な発信に向けた基礎的なデータを収集・分析することを目的として実施しました。

2.調査の方法

- | | |
|----------|------------------------|
| ① 調査の地域 | 神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県 |
| ② 調査の対象者 | 上記地域に居住する15歳以上の男女個人 |
| ③ 標本数 | 4,000標本 |
| ④ 調査方法 | 調査モニターを用いた地域別インターネット調査 |
| ⑤ 調査期間 | 令和2年2月1日(金)～2月12日(水) |

<集計・分析に際しての地域区分>

- | | |
|--------|---|
| ① 川崎市 | 市内の7区に居住している方 |
| ② 隣接都市 | 東京都の大田区、世田谷区、狛江市、調布市、稲城市、多摩市、町田市の各区市、および、横浜市の鶴見区、港北区、都筑区、青葉区の各区に居住している方 |
| ③ 横浜市 | 鶴見区、港北区、都筑区、青葉区以外の横浜市に居住している方 |
| ④ 一都三県 | 東京都(大田区、世田谷区、狛江市、調布市、稲城市、多摩市、町田市を除く)、神奈川県(横浜市、川崎市を除く)、千葉県、埼玉県に居住している方 |

※注意事項

- ・報告書で使用されている数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、報告書内の数値の合計が100.0%にならない場合や、複数の項目の数値の合計が本文中の数値と一致しない場合があります。

主な測定指標

(1)川崎市のイメージ(川崎市のイメージをよいと思う人の割合)

「川崎市のイメージ」についての設問に対して、1点(非常に悪い)～10点(非常によい)で評価してもらい1～5点を「悪い」、6～10点を「よい」としています。

(2)「居住」「来訪」推奨度

自分の住む市区町村に対する「居住」「来訪」について、推奨意向を1点(まったくすすめたくない)～10点(非常にすすめたい)で評価してもらい、8～10点を付けた人を「推奨者」とし、5～7点を付けた人を「中立者」、1～4点を付けた人を「批判者」として、「推奨者の割合－批判者の割合」のスコアを計算することにより算出しています。

(3)シビックプライド指標

自分の住む市区町村に対し、「愛着をもっている」「今後も住み続けたい」「細部まで熟知している」「誇りをもっている」「自慢したいことがいくつもある」「貢献している」の6項目について1点(まったくあてはまらない)～10点(非常にあてはまる)で評価してもらい、前半の3項目の平均点を「愛着」スコア、後半の3項目の平均点を「誇り」スコアとしています。

(4)ブランドメッセージ(ロゴ・メッセージの内容)認知状況

市民の方へブランドメッセージのロゴを見たことがあるか、見たことがある場合はどこで見たかも合わせて調査しています。またメッセージの内容についての認知度も調査しています。

内容

【主要測定指標】

- ① 主要測定指標評価推移サマリー
- ② 川崎市のイメージ評価
- ③ 「居住」「来訪」推奨度
- ④ シビックプライド指標
- ⑤ ブランドメッセージ認知状況

【市民傾向分析】

- ① ブランドメッセージ認知度別分析
- ② 川崎市民のペルソナ

主要測定指標

- ① 主要測定指標評価推移サマリー
- ② 川崎市のイメージ評価
- ③ 「居住」「来訪」推奨度
- ④ シビックプライド指標
- ⑤ ブランドメッセージ認知状況

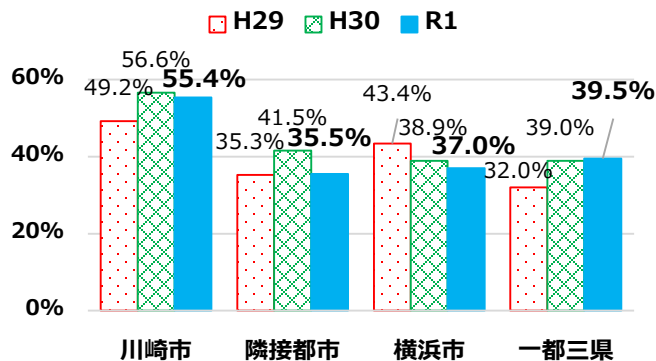
① 主要測定指標評価推移サマリー

- ・ 川崎市のイメージ
- ・ 「居住」推奨度
- ・ 「来訪」推奨度
- ・ シビックプライド「愛着」
- ・ シビックプライド「誇り」
- ・ ブランドメッセージロゴ認知

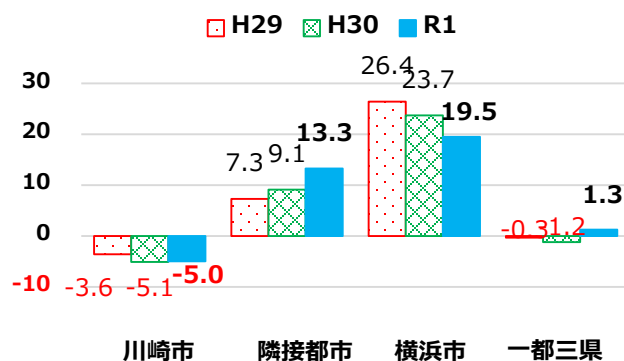
主要測定指標評価サマリー

- 川崎市のイメージ評価は、川崎市民の半数が良いイメージを持っています。隣接都市、横浜市からのイメージ評価は、昨年度よりも減少しています。一都三県の居住者からのイメージ評価は、上昇傾向となっています。
- 川崎市民の「居住」推奨度は、昨年度とほぼ同レベルとなっており、「来訪」推奨度は、昨年度より増加しています。
- 川崎市民のシビックプライドは、昨年度とほぼ同レベルとなっています。
- 川崎市のブランドメッセージロゴについて、川崎市民の認知度は上昇傾向となっており、今年度は70%を超えています。

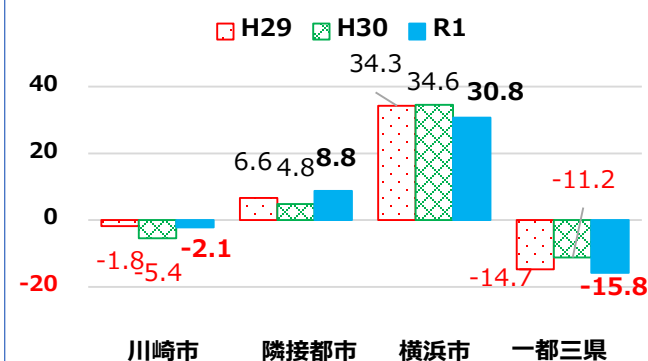
川崎市のイメージ



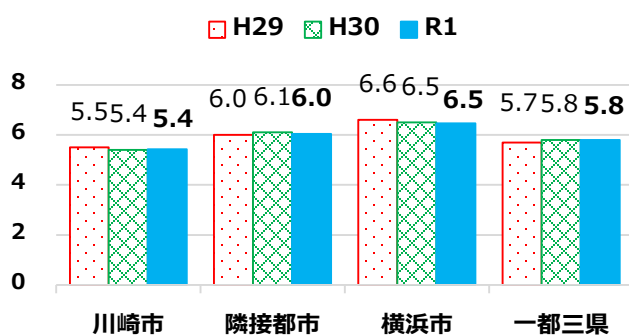
「居住」推奨度



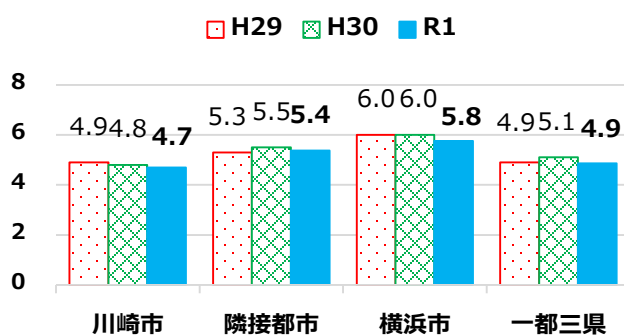
「来訪」推奨度



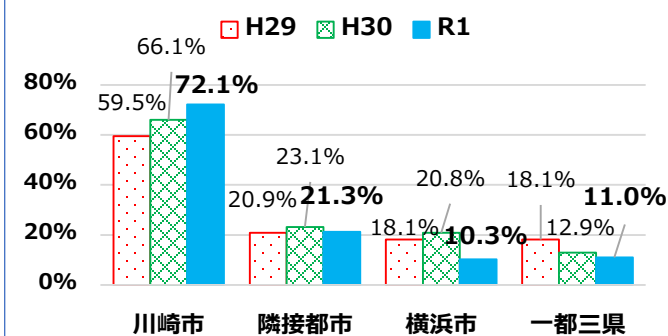
シビックプライド「愛着」



シビックプライド「誇り」



ブランドメッセージロゴ認知



②川崎市のイメージ評価

■市・地域別

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ
- ・市の魅力(自由回答分析)

■性別・年代別

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

■居住年数別

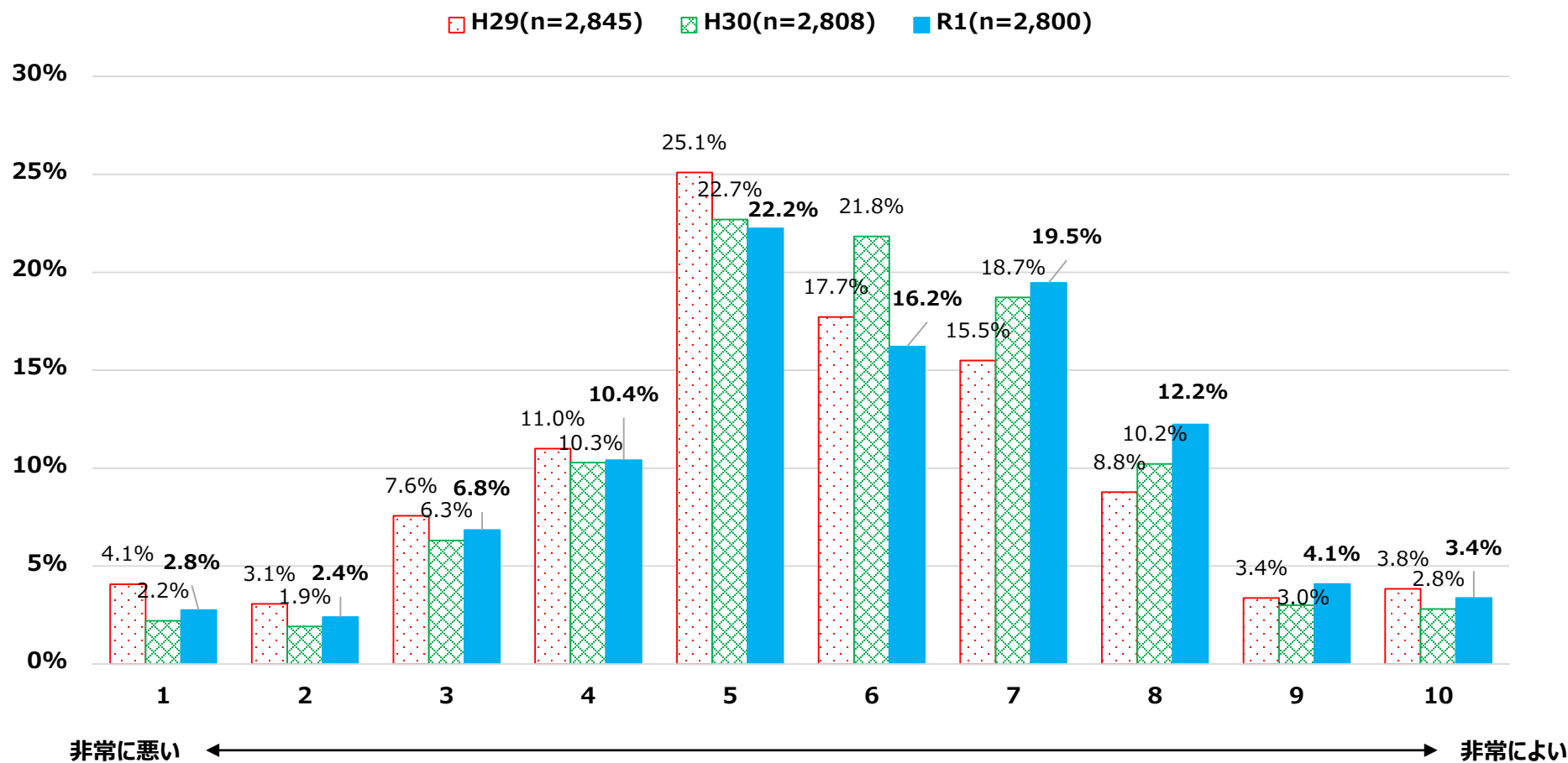
- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

川崎市のイメージ評価 (市・地域別)

- ・ イメージ評価
- ・ 川崎市の詳細イメージ
- ・ 川崎市に将来望むイメージ
- ・ 市の魅力(自由回答分析)

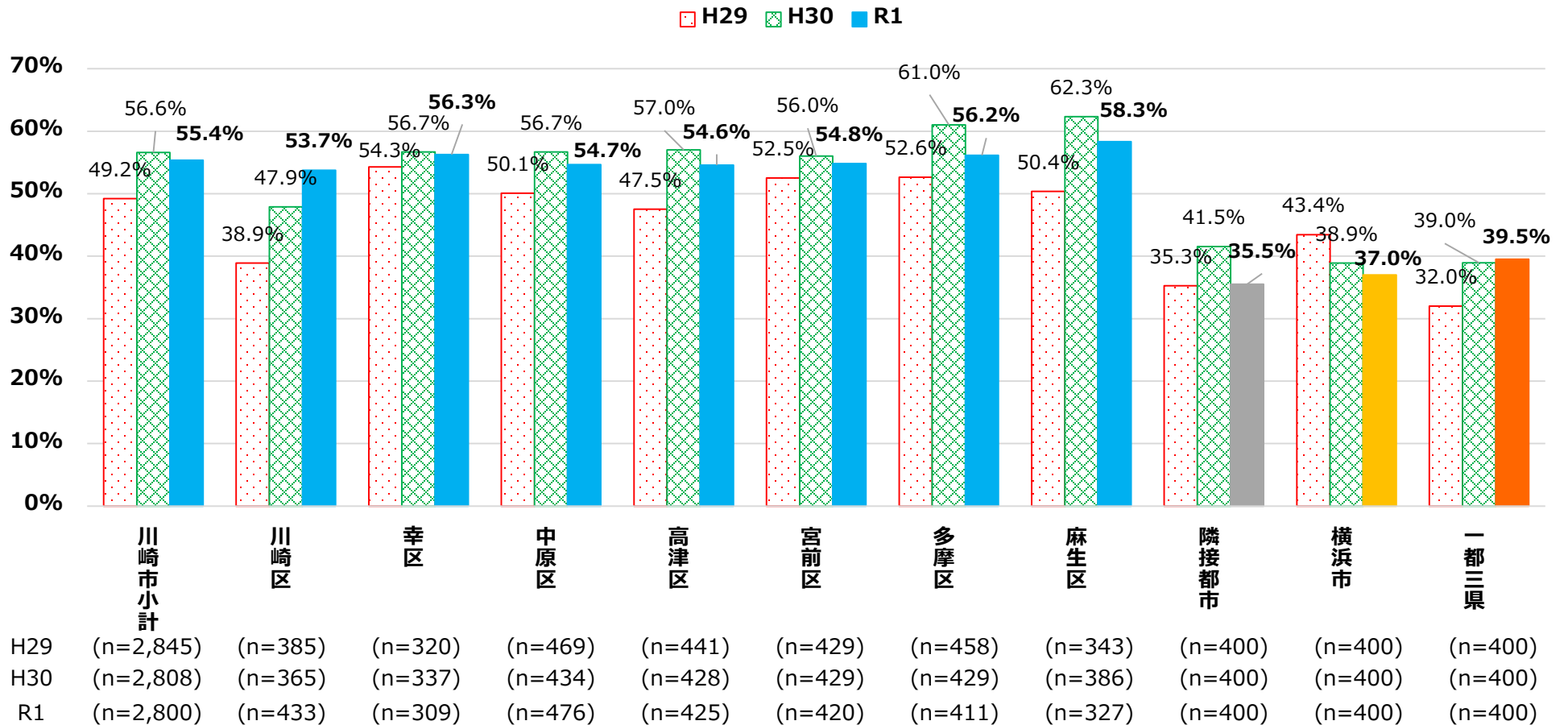
川崎市民による川崎市のイメージ評価の分布

- 「7」点と「8」点の評価割合が上昇傾向、「5」点の評価割合が低下傾向となっています。
- 川崎市のイメージが「よい」（「6」点～「10」点の評価割合の合計）は、今年度は55.4%となっており、昨年度（56.6%）から1.2ポイント減少しています。
- 平均点は5.8ポイントです。（H30は5.8ポイント、H29は5.5ポイント）



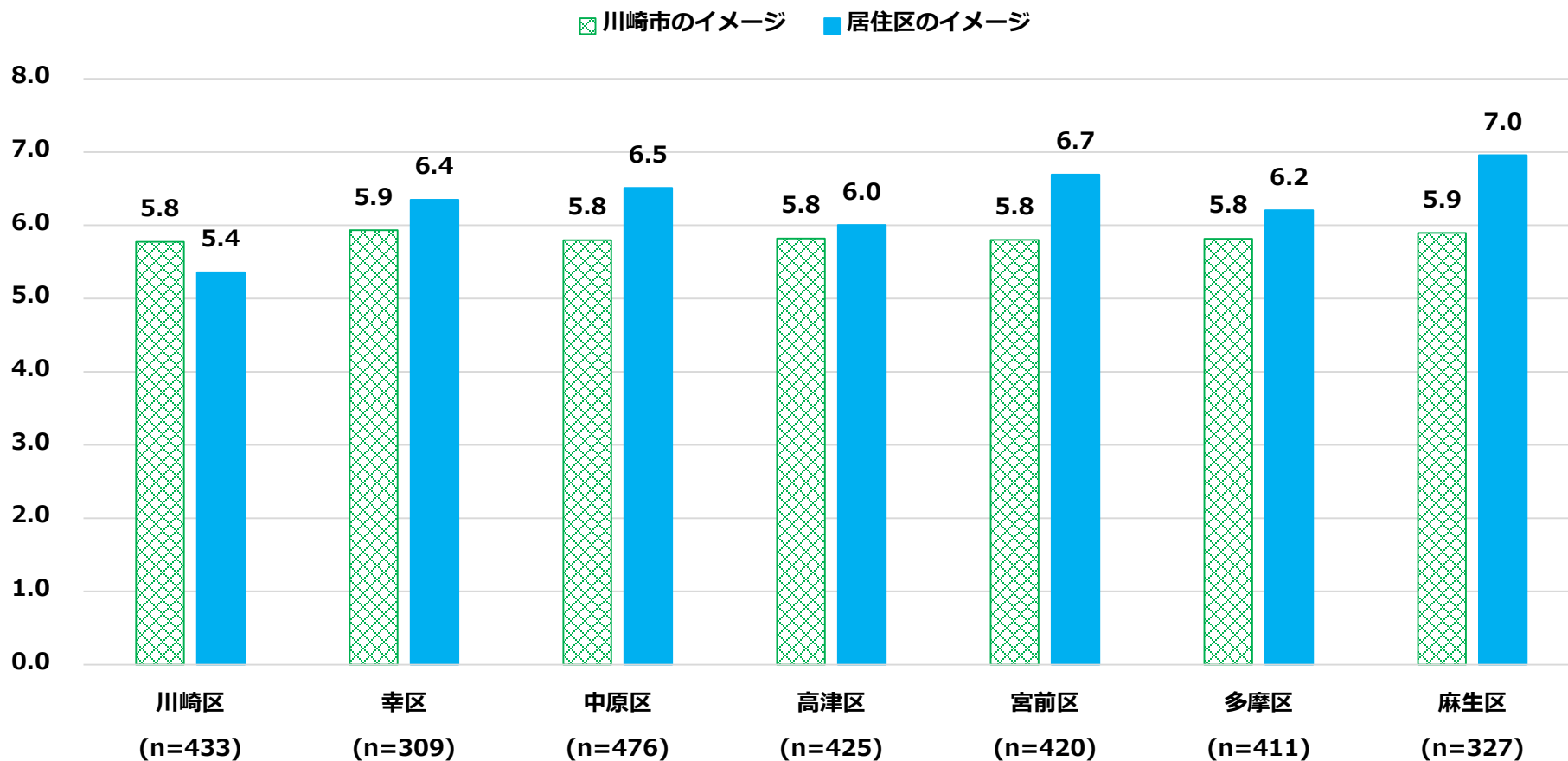
居住地域別川崎市のイメージ

- 川崎市民の居住区別での川崎市のイメージ評価(「6」点～「10」点の評価割合の合計)は、川崎区では53.7%となっており、昨年度(47.9%)より5.8ポイント増加しており、上昇傾向となっています。
- 川崎区以外の区では、昨年よりも低下しています。
- 川崎市以外の地域での川崎市のイメージ評価は、昨年度から隣接都市と横浜市で低下、一都三県で増加しています。



川崎市民による川崎市と居住区のイメージの比較

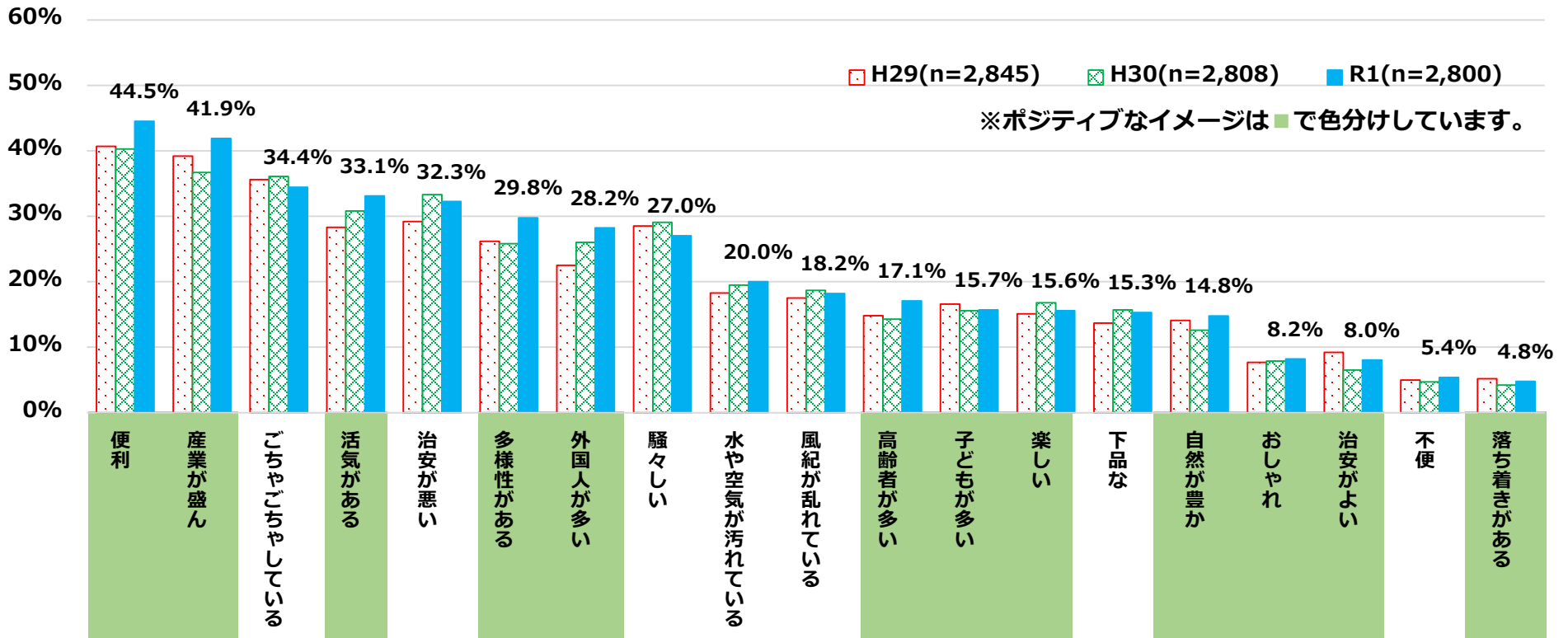
- 川崎市民に川崎市と居住区（自身がお住まいの区）のイメージを10段階評価(1:非常に悪い～10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコアとして、比較しています。
- 川崎区以外の区では、居住区のイメージが川崎市のイメージよりも高くなっています。



川崎市民による川崎市の詳細イメージ

- 都市イメージ調査では、具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらっています。
- 川崎市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「便利」(44.5%)、「産業が盛ん」(41.9%)、「ごちゃごちゃしている」(34.4%)、「活気がある」(33.1%)、「治安が悪い」(32.3%)、となっています。昨年度に比べ「便利」が4.2ポイント、「産業が盛ん」が5.2ポイント増加しています。「活気がある」、「外国人が多い」は上昇傾向となっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

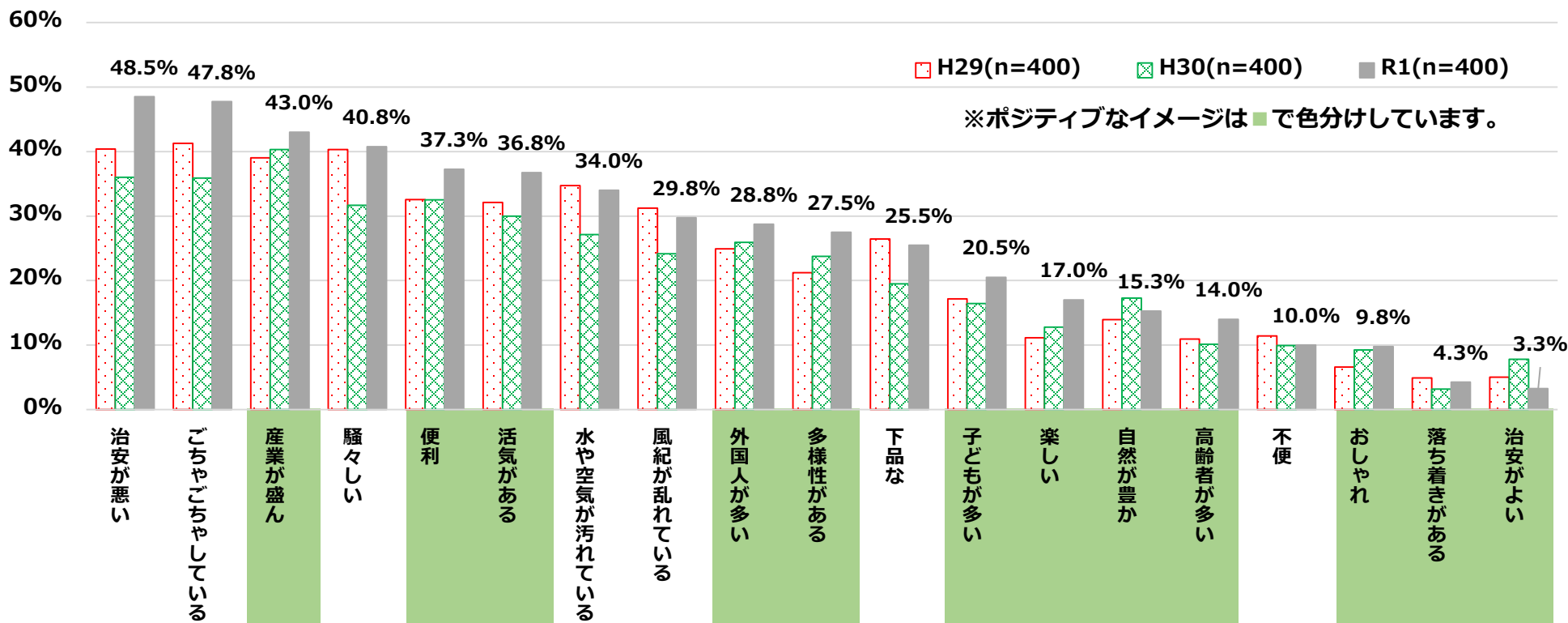


ベース：川崎市民

隣接都市居住者による川崎市の詳細イメージ

- 隣接都市居住者による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(48.5%)、「ごちゃごちゃしている」(47.8%)、「産業が盛ん」(43.0%)、「騒々しい」(40.8%)、「便利」(37.3%)、となっています。
- これらのイメージのうち、昨年度に比べ、「治安が悪い」が12.5ポイント、「ごちゃごちゃしている」が11.9ポイント、「活気がある」が6.8ポイント増加しています。「産業が盛ん」「便利」「外国人が多い」「多様性がある」は上昇傾向となっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

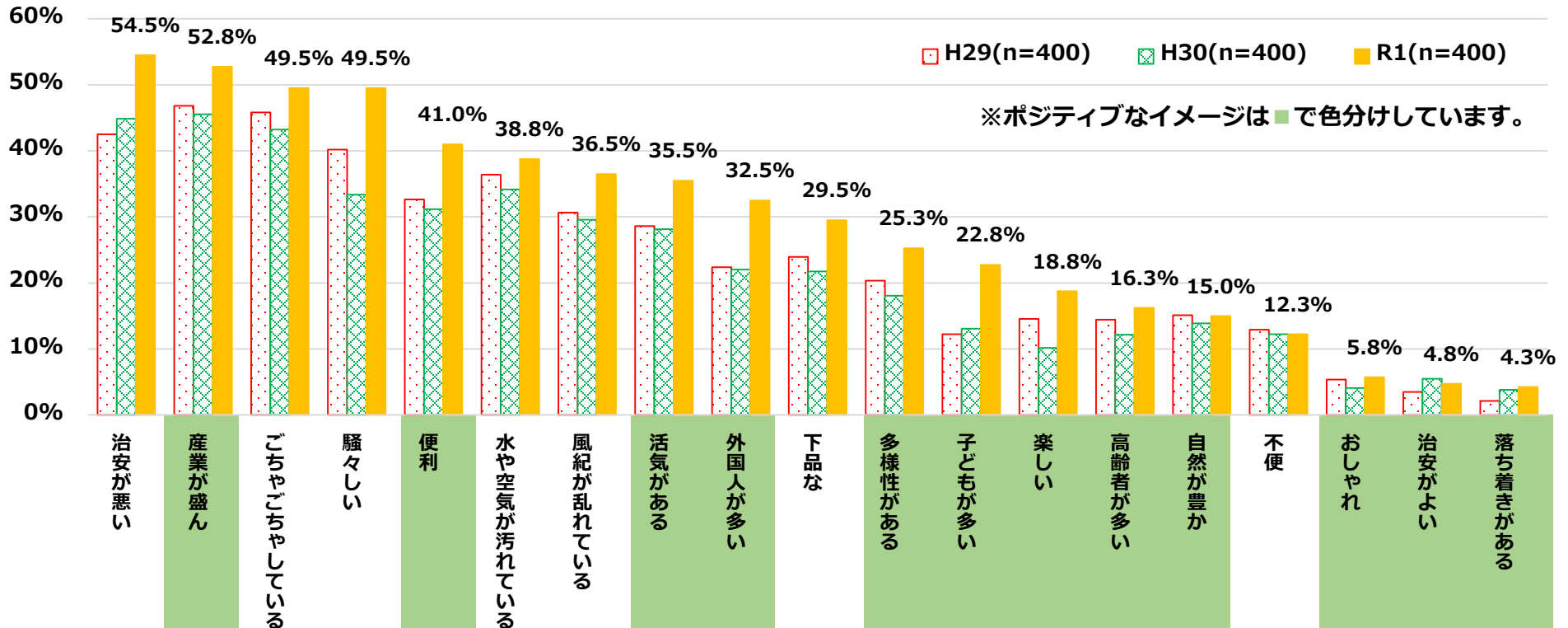


ベース：隣接都市居住者

横浜市民による川崎市の詳細イメージ

- 横浜市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(54.5%)、「産業が盛ん」(52.8%)、「ごちゃごちゃしている」(49.5%)、「騒々しい」(49.5%)、「便利」(41.0%)、となっています。
- これらのイメージのうち、昨年度に比べ、「治安が悪い」が9.6ポイント、「産業が盛ん」が7.2ポイント、「騒々しい」が16.1ポイント、それぞれ増加しています。
- 「治安が悪い」が上昇傾向となっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

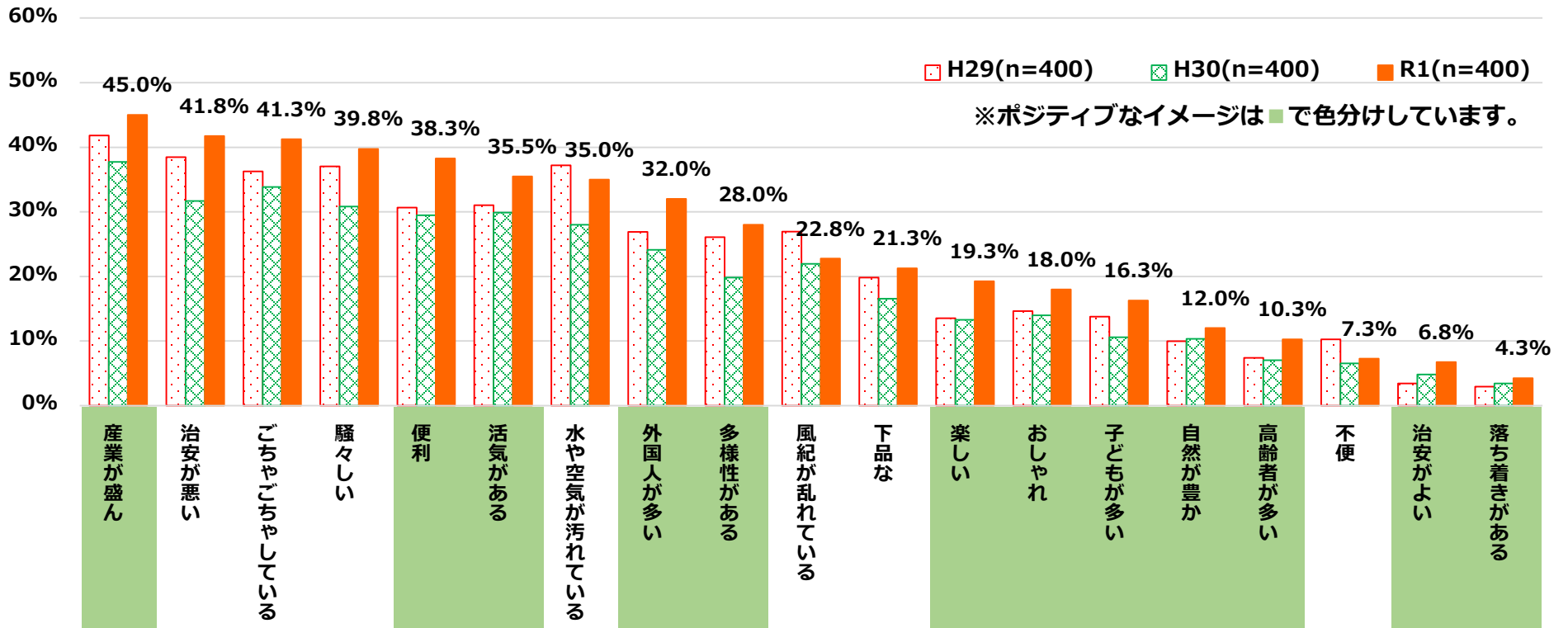


ベース：横浜市民

一都三県居住者による川崎市の詳細イメージ

- 一都三県居住者による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「産業が盛ん」(45.0%)、「治安が悪い」(41.8%)、「ごちゃごちゃしている」(41.3%)、「騒々しい」(39.8%)、「便利」(38.3%)となっています。
- これらのイメージのうち、昨年度に比べ、「産業が盛ん」が7.2ポイント、「治安が悪い」が10.1ポイント、「便利」が8.8ポイントそれぞれ増加しています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

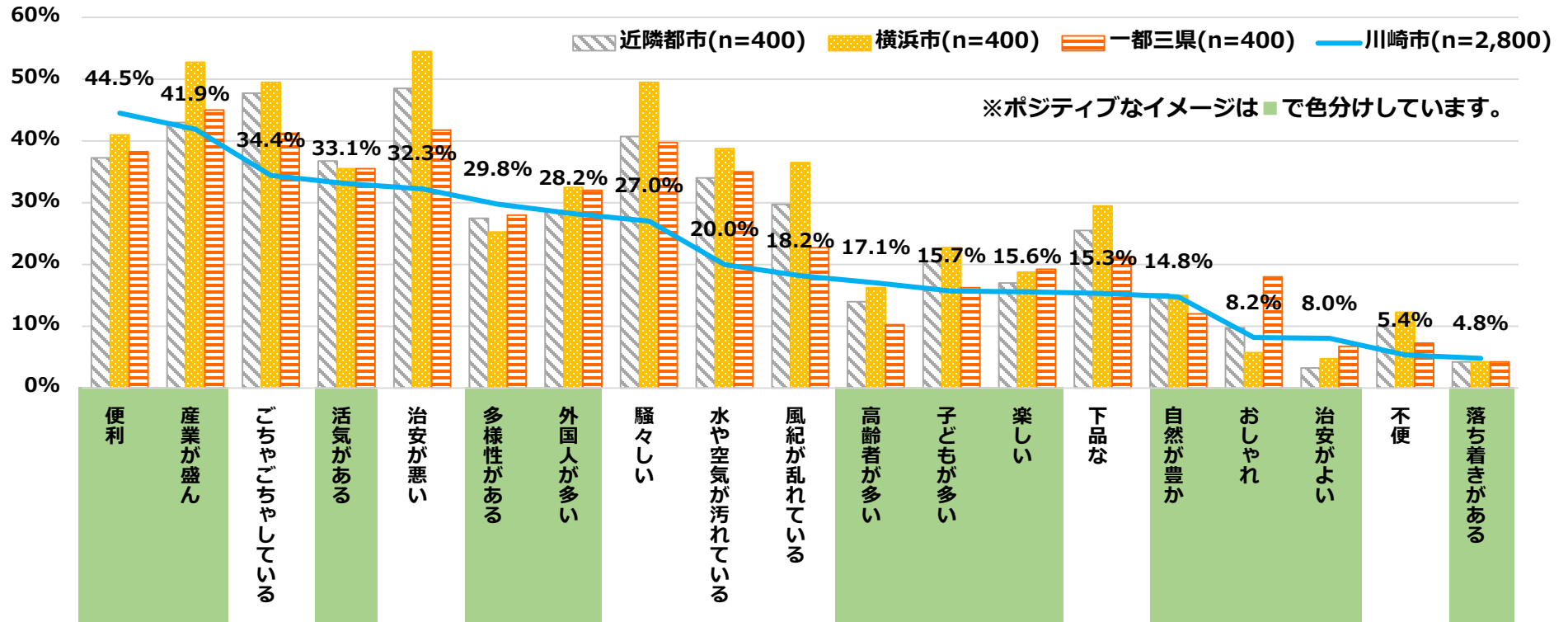


ベース：一都三県居住者

居住地域別川崎市の詳細イメージ

- 主なイメージの中で、「便利」「活気がある」などのイメージは全ての地域で高い回答割合となっています。
- 「多様性がある」などのイメージでは、川崎市民の回答割合が高くなっています。
- 「産業が盛ん」「ごちゃごちゃしている」「治安が悪い」「騒々しい」などのイメージでは、その他地域の回答割合が高くなっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

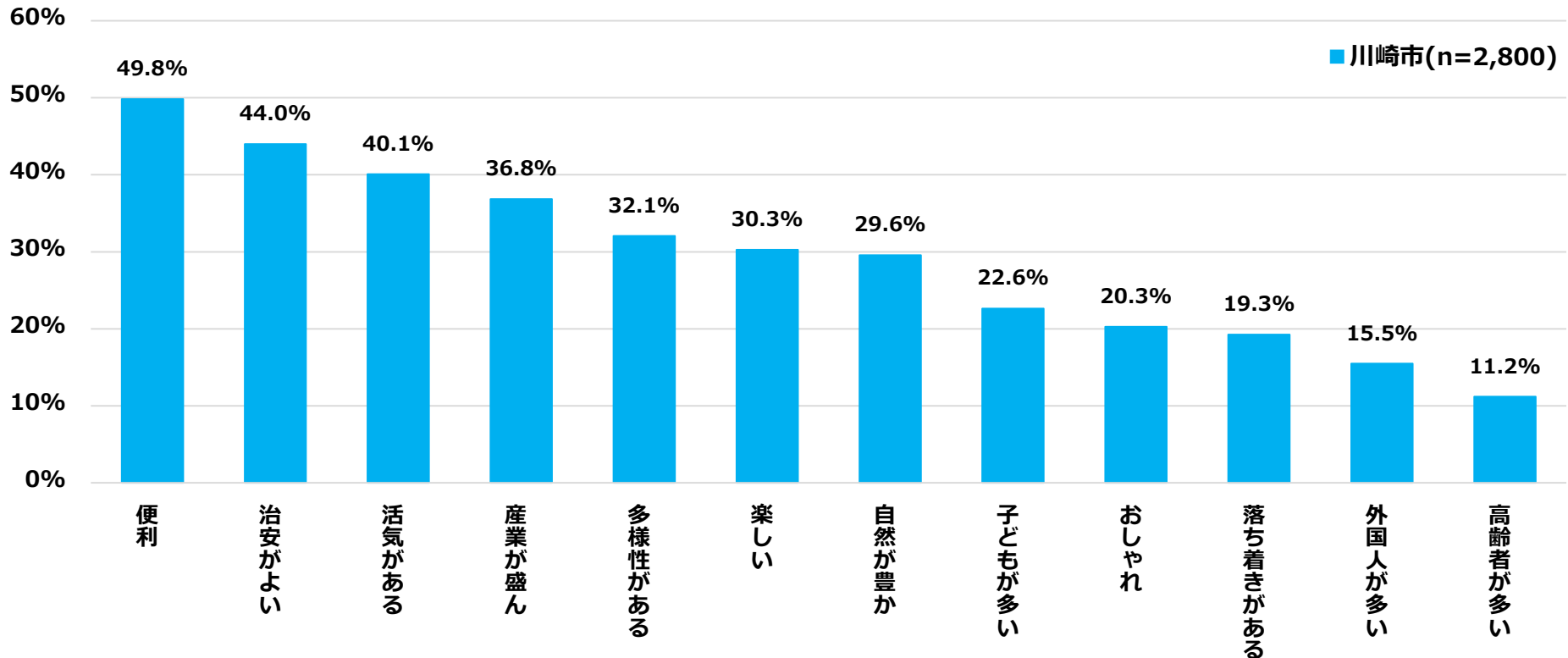


ベース：全対象者

川崎市民による川崎市に将来望むイメージ

- 「将来、川崎市がどのようなイメージになってほしいか」の具体的イメージ項目のリストを提示して、当てはまるものを選んでいただいています。
- 川崎市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「便利」(49.8%)、「治安がよい」(44.0%)、「活気がある」(40.1%)、「産業が盛ん」(36.8%)、「多様性がある」(32.1%)、となっています。

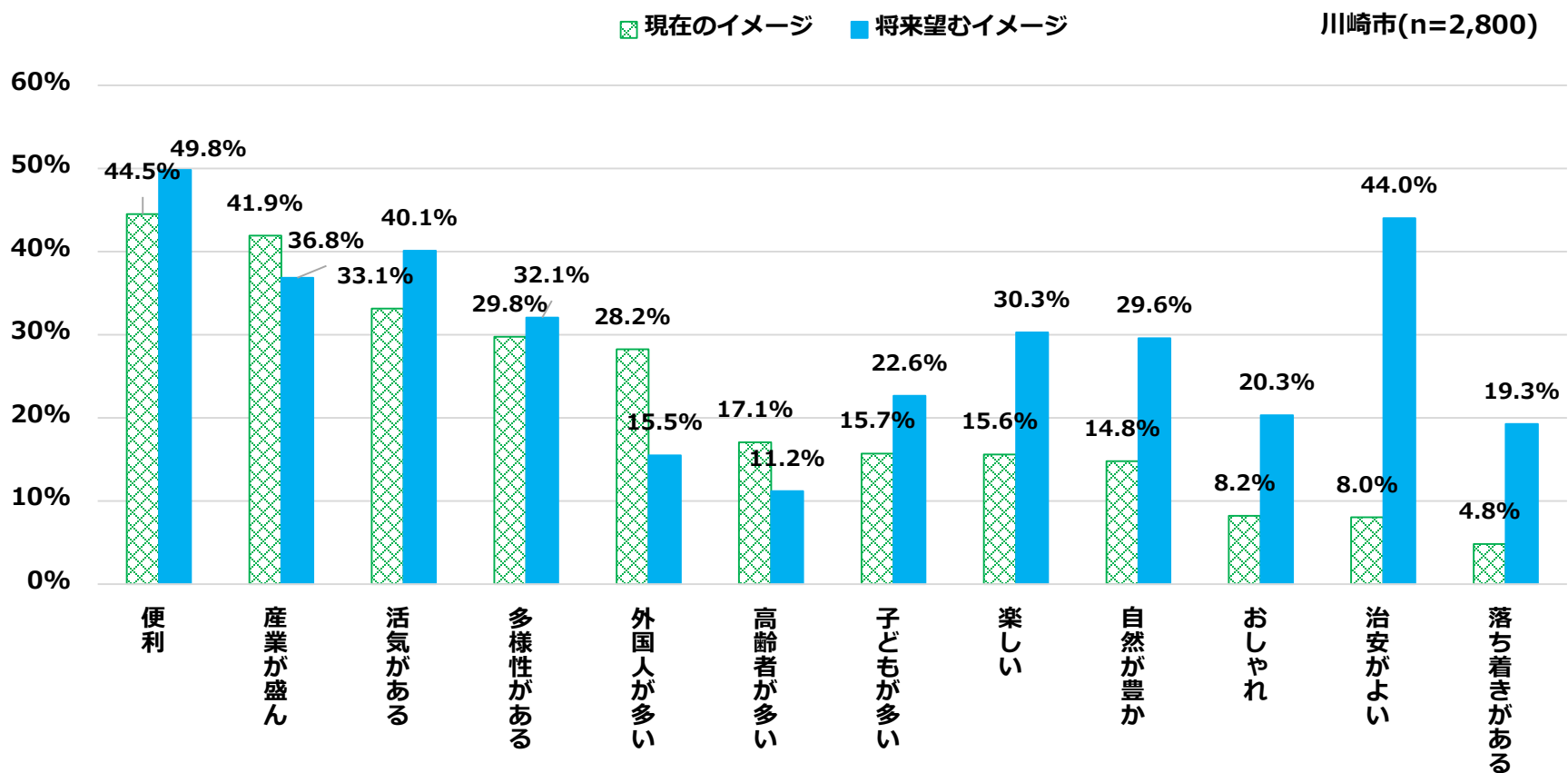
それぞれのイメージについて、「川崎市に将来望むイメージ」に当てはまると回答した人の割合



ベース：川崎市民

川崎市の現在のイメージと将来望むイメージの比較

- 川崎市の現在のイメージと将来望むイメージを比較しています。
- 「現在のイメージ > 将来のイメージ」では、「外国人が多い」が12.7ポイント差となっています。
- 「現在のイメージ < 将来のイメージ」では、「治安がよい」が36.0ポイント差、「自然が豊か」が14.8ポイント差、「楽しい」が14.7ポイント差、「落ち着きがある」が14.5ポイント差となっています。



区民における川崎市と居住区の現在のイメージ

- 「区民における川崎市の現在のイメージ」と「区民における居住区の現在のイメージ」を表にしています。

区民における川崎市の現在のイメージ

	川崎区 (n=433)	幸区 (n=309)	中原区 (n=476)	高津区 (n=425)	宮前区 (n=420)	多摩区 (n=411)	麻生区 (n=327)
活気がある	29.0%	46.3%	34.7%	32.3%	30.6%	29.8%	32.4%
治安がよい	13.5%	8.2%	7.5%	7.7%	6.4%	6.9%	5.5%
自然が豊か	21.6%	14.5%	13.4%	15.8%	12.9%	16.6%	6.6%
落ち着きがある	9.5%	4.1%	3.4%	5.2%	4.0%	3.7%	3.2%
便利	42.1%	58.9%	46.9%	44.5%	37.3%	43.2%	41.5%
おしゃれ	9.4%	15.0%	8.2%	5.9%	6.4%	8.2%	5.3%
子どもが多い	18.7%	21.8%	16.2%	14.3%	13.1%	15.1%	11.3%
高齢者が多い	22.9%	18.7%	17.1%	14.7%	17.9%	13.0%	14.8%
外国人が多い	25.7%	36.6%	26.0%	25.9%	29.9%	29.9%	25.6%
産業が盛ん	29.2%	43.1%	40.9%	38.8%	49.9%	46.2%	47.3%
楽しい	16.5%	24.9%	15.0%	16.5%	11.0%	14.1%	13.0%
多様性がある	26.1%	35.8%	25.3%	28.4%	32.4%	29.2%	34.3%
治安が悪い	17.5%	37.6%	38.1%	30.9%	36.1%	34.1%	32.9%
下品な	11.5%	19.8%	15.9%	12.8%	16.5%	17.5%	14.3%
騒々しい	13.1%	36.2%	29.7%	25.0%	32.9%	24.1%	31.9%
ごちゃごちゃしている	16.9%	34.3%	35.7%	37.0%	43.3%	36.2%	39.1%
不便	8.1%	5.0%	4.3%	3.8%	6.8%	3.5%	6.1%
水や空気が汚れている	11.7%	21.1%	19.2%	19.8%	26.1%	19.3%	24.3%
風紀が乱れている	10.9%	23.4%	18.2%	15.2%	21.3%	20.6%	19.7%
どれも無い	9.0%	6.1%	7.9%	10.8%	6.8%	8.4%	7.5%

区民における居住区の現在のイメージ

	川崎区 (n=433)	幸区 (n=309)	中原区 (n=476)	高津区 (n=425)	宮前区 (n=420)	多摩区 (n=411)	麻生区 (n=327)
活気がある	33.5%	21.1%	30.2%	18.8%	9.7%	4.3%	11.3%
治安がよい	8.1%	34.5%	35.4%	24.4%	45.5%	32.7%	57.5%
自然が豊か	2.7%	18.5%	20.0%	29.7%	41.1%	68.2%	61.6%
落ち着きがある	2.4%	28.2%	15.4%	20.9%	39.9%	34.3%	46.2%
便利	58.1%	57.7%	60.1%	48.2%	33.7%	27.4%	32.3%
おしゃれ	6.6%	8.2%	13.4%	3.9%	10.4%	1.8%	18.8%
子どもが多い	16.5%	34.3%	41.8%	24.7%	34.8%	23.6%	31.3%
高齢者が多い	31.1%	28.7%	18.1%	24.3%	37.0%	33.9%	42.7%
外国人が多い	46.6%	15.8%	9.4%	5.6%	6.5%	6.1%	4.1%
産業が盛ん	41.8%	11.3%	8.3%	5.9%	1.2%	2.5%	1.5%
楽しい	25.0%	21.4%	17.0%	16.1%	9.5%	10.1%	13.4%
多様性がある	23.6%	12.5%	15.8%	10.7%	8.4%	8.9%	10.1%
治安が悪い	42.5%	8.8%	4.8%	7.5%	5.3%	7.1%	2.7%
下品な	24.3%	7.7%	2.5%	4.4%	2.4%	3.5%	0.9%
騒々しい	32.9%	12.5%	9.2%	9.4%	2.9%	3.5%	1.9%
ごちゃごちゃしている	34.4%	15.6%	13.2%	17.1%	2.5%	5.3%	1.1%
不便	2.1%	9.2%	3.2%	6.2%	15.0%	13.1%	15.4%
水や空気が汚れている	29.2%	8.1%	5.6%	5.6%	2.3%	4.8%	2.3%
風紀が乱れている	27.0%	7.2%	3.0%	3.4%	2.0%	2.6%	1.7%
どれも無い	6.3%	7.4%	8.7%	12.8%	7.1%	9.2%	5.4%

区民における川崎市と居住区のイメージ差

- 前ページの「区民における川崎市の現在のイメージ」から「区民における居住区の現在のイメージ」を引いた数を表にしています。
- 市と区のイメージ差から以下のように考察することができます。

正の値 → 川崎市に比べ、自分の住んでいる区にはそのイメージがない

負の値 → 川崎市に比べ、自分の住んでいる区にはそのイメージがある

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
活気がある	-4.5%	25.2%	4.5%	13.4%	21.0%	25.6%	21.1%
治安がよい	5.4%	-26.3%	-27.9%	-16.6%	-39.1%	-25.8%	-52.0%
自然が豊か	18.9%	-4.0%	-6.6%	-13.9%	-28.2%	-51.6%	-54.9%
落ち着きがある	7.1%	-24.1%	-12.0%	-15.7%	-36.0%	-30.6%	-43.0%
便利	-16.0%	1.2%	-13.2%	-3.7%	3.6%	15.7%	9.1%
おしゃれ	2.8%	6.8%	-5.1%	2.0%	-4.1%	6.4%	-13.4%
子どもが多い	2.1%	-12.5%	-25.7%	-10.4%	-21.7%	-8.5%	-20.0%
高齢者が多い	-8.2%	-10.0%	-1.0%	-9.5%	-19.1%	-20.9%	-27.9%
外国人が多い	-20.9%	20.8%	16.6%	20.4%	23.4%	23.9%	21.5%
産業が盛ん	-12.5%	31.9%	32.7%	32.9%	48.7%	43.6%	45.7%
楽しい	-8.6%	3.5%	-2.0%	0.4%	1.5%	4.0%	-0.3%
多様性がある	2.5%	23.3%	9.5%	17.7%	24.0%	20.3%	24.2%
治安が悪い	-25.0%	28.8%	33.3%	23.4%	30.8%	26.9%	30.2%
下品な	-12.8%	12.2%	13.4%	8.4%	14.1%	14.0%	13.4%
騒々しい	-19.8%	23.6%	20.5%	15.6%	30.1%	20.6%	30.0%
ごちゃごちゃしている	-17.5%	18.7%	22.5%	19.9%	40.8%	30.9%	38.0%
不便	6.0%	-4.2%	1.1%	-2.4%	-8.2%	-9.5%	-9.3%
水や空気が汚れている	-17.6%	12.9%	13.6%	14.2%	23.8%	14.6%	22.0%
風紀が乱れている	-16.1%	16.2%	15.2%	11.8%	19.3%	18.0%	18.0%
どれも無い	2.7%	-1.4%	-0.8%	-2.0%	-0.3%	-0.7%	2.0%

※数値の差が20%を超える値は緑に、差が-20%を超える値は赤で色分けしています。

区民における川崎市と居住区に将来望むイメージ

- 「区民における川崎市に将来望むイメージ」と「区民における居住区に将来望むイメージ」を表にしています。

区民における川崎市に将来望むイメージ

	川崎区 (n=433)	幸区 (n=309)	中原区 (n=476)	高津区 (n=425)	宮前区 (n=420)	多摩区 (n=411)	麻生区 (n=327)
活気がある	39.2%	45.9%	39.3%	38.2%	40.3%	35.8%	44.3%
治安がよい	45.2%	50.3%	46.7%	39.2%	44.2%	42.7%	40.2%
自然が豊か	36.9%	33.1%	29.9%	25.2%	30.5%	27.0%	23.8%
落ち着きがある	20.4%	18.4%	23.2%	15.5%	21.0%	17.6%	17.6%
便利	48.6%	64.8%	51.0%	49.0%	48.6%	46.7%	42.2%
おしゃれ	17.0%	28.6%	21.0%	18.3%	22.6%	18.3%	17.9%
子どもが多い	26.5%	30.0%	21.6%	18.1%	20.8%	21.4%	21.8%
高齢者が多い	15.9%	15.9%	9.8%	10.3%	10.1%	6.7%	10.6%
外国人が多い	17.2%	19.3%	12.2%	13.4%	17.1%	15.0%	15.6%
産業が盛ん	34.7%	39.0%	32.4%	36.9%	37.7%	38.7%	40.3%
楽しい	32.8%	39.8%	31.9%	24.9%	29.4%	28.0%	26.4%
多様性がある	31.3%	38.2%	31.1%	29.6%	35.4%	30.4%	29.6%
どれもない	12.6%	9.3%	11.9%	19.1%	9.2%	11.1%	10.5%

区民における居住区に将来望むイメージ

	川崎区 (n=433)	幸区 (n=309)	中原区 (n=476)	高津区 (n=425)	宮前区 (n=420)	多摩区 (n=411)	麻生区 (n=327)
活気がある	43.1%	34.8%	39.7%	28.9%	27.9%	24.0%	31.1%
治安がよい	45.7%	54.9%	52.1%	43.1%	55.7%	48.7%	61.4%
自然が豊か	25.2%	36.1%	33.1%	33.2%	49.1%	59.1%	60.1%
落ち着きがある	20.4%	35.9%	29.9%	26.5%	44.6%	32.9%	42.8%
便利	57.6%	61.0%	56.5%	51.2%	52.6%	41.9%	46.8%
おしゃれ	18.1%	23.3%	23.6%	16.7%	25.6%	13.4%	29.4%
子どもが多い	21.3%	33.0%	30.1%	23.1%	36.5%	29.1%	32.9%
高齢者が多い	19.8%	15.3%	8.5%	13.1%	16.2%	15.9%	22.1%
外国人が多い	19.3%	6.1%	6.7%	6.9%	9.6%	4.3%	4.0%
産業が盛ん	39.6%	15.8%	12.2%	13.9%	7.3%	8.3%	5.2%
楽しい	36.8%	35.8%	31.4%	22.5%	26.2%	22.5%	28.5%
多様性がある	30.3%	24.8%	24.7%	20.3%	23.0%	19.2%	17.7%
どれもない	11.1%	9.9%	11.5%	20.1%	8.5%	11.9%	7.4%

区民における川崎市と居住区に将来望むイメージの差

- 前ページの「区民における川崎市に将来望むイメージ」から「区民における居住区に将来望むイメージ」を引いた数を表にしています。
- 市と区のイメージ差から以下のように考察することができます。
 - 正の値** → 川崎市に比べ、自分の住んでいる区にはそのイメージを望まない
 - 負の値** → 川崎市に比べ、自分の住んでいる区にはそのイメージを望む

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
活気がある	-3.9%	11.0%	-0.3%	9.3%	12.4%	11.8%	13.3%
治安がよい	-0.5%	-4.7%	-5.4%	-3.9%	-11.5%	-6.0%	-21.2%
自然が豊か	11.7%	-3.0%	-3.2%	-8.1%	-18.5%	-32.1%	-36.4%
落ち着きがある	0.0%	-17.5%	-6.7%	-11.0%	-23.6%	-15.3%	-25.3%
便利	-9.0%	3.8%	-5.4%	-2.2%	-4.1%	4.8%	-4.6%
おしゃれ	-1.1%	5.3%	-2.6%	1.7%	-3.0%	4.9%	-11.5%
子どもが多い	5.2%	-2.9%	-8.5%	-5.1%	-15.7%	-7.6%	-11.1%
高齢者が多い	-3.9%	0.6%	1.3%	-2.8%	-6.0%	-9.2%	-11.5%
外国人が多い	-2.1%	13.2%	5.5%	6.5%	7.6%	10.7%	11.6%
産業が盛ん	-4.9%	23.2%	20.2%	23.1%	30.4%	30.4%	35.2%
楽しい	-4.0%	4.0%	0.6%	2.4%	3.3%	5.5%	-2.1%
多様性がある	1.0%	13.5%	6.4%	9.3%	12.4%	11.1%	11.8%
どれもない	1.4%	-0.6%	0.4%	-1.0%	0.8%	-0.8%	3.0%

※数値の差が20%を超える値は緑に、差が-20%を超える値は赤で色分けしています。

市の魅力・区の魅力

市民による川崎のおすすめポイント

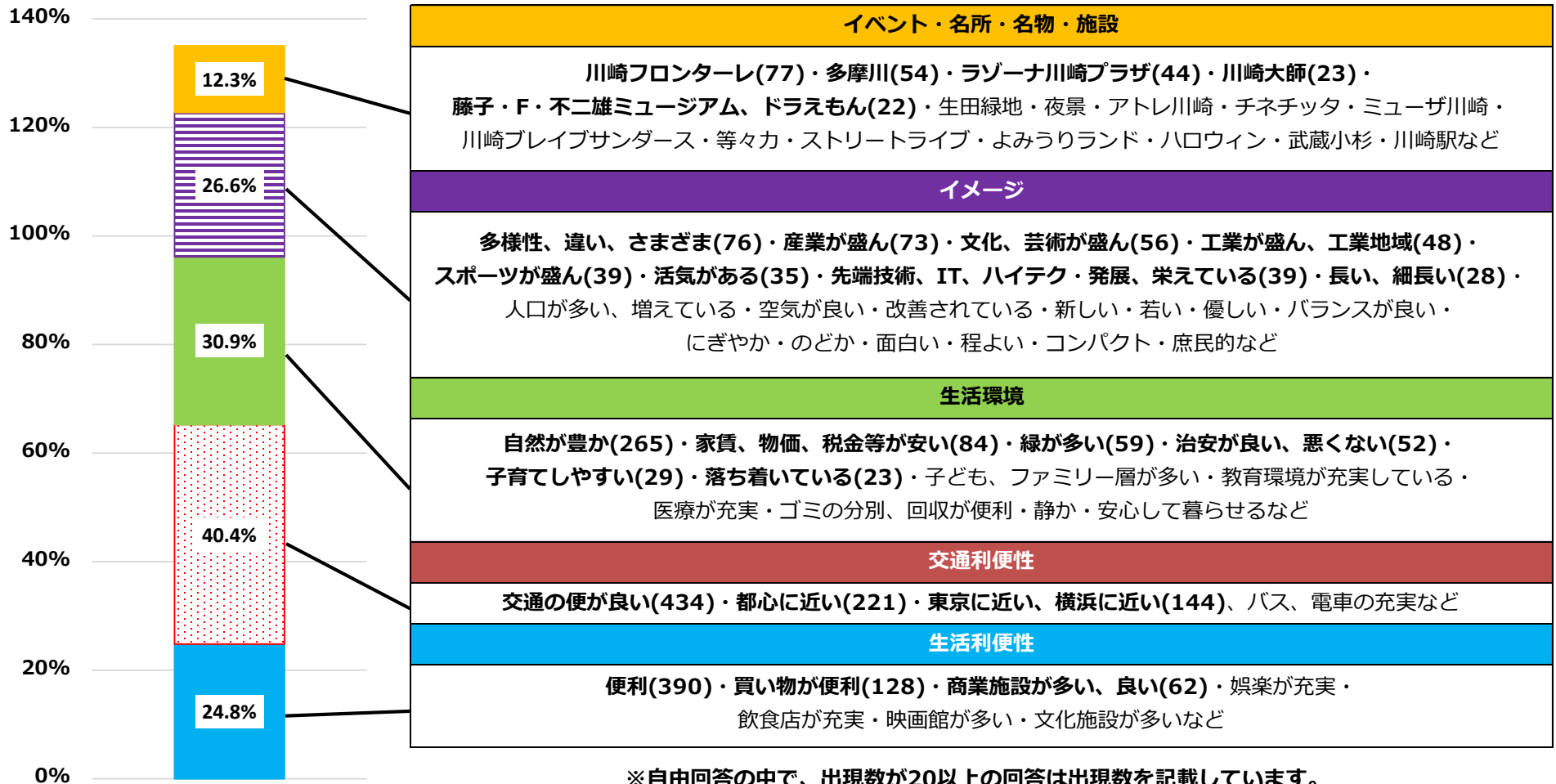
- 川崎市のことを知らない人に、川崎市と自分が住んでいる区のそれぞれをどのようにすすめるかを自由記述方式で回答してもらいました。

Q. 川崎市のことをよく知らない友人・知人から、「川崎の魅力は何？」とたずねられたとしたら、あなたはどのようなことを伝えますか。どのようなことでも結構ですので、具体的にご記入ください。

Q. では、あなたが住んでいるまち(居住区名表示)のことをよく知らない友人・知人から、「あなたのまちの魅力は何？」とたずねられたとしたら、あなたはどのようなことを伝えますか。

川崎市の魅力

- ◆ 川崎市の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「交通利便性」(40.4%)が最も高く、次いで、「生活環境」(30.9%)、「イメージ」(26.6%)の順となっています。



ベース：川崎市民(有効回答、n=2,253)

川崎市の魅力

最先端の技術がある再生可能エネルギーに取り組んでいる。

川崎区 16歳 男性 学生 居住年：生まれてからずっと住んでいる

静かで、落ち着く街の人があったかいところ、比較的発展してて便利なおところ、自然や環境を守る動きがあるところ文化を大切にしているところ。

麻生区 16歳 女性 学生 居住年：10年～20年未満

都心に気軽に行ける位置にあること、雰囲気の良いこと。

中原区 17歳 女性 学生 居住年：生まれてからずっと住んでいる

東京と横浜の間にありながら2つの街に負けてないくらいコンテンツが揃っている。

幸区 22歳 男性 学生 居住年：3～5年未満

住みやすく、老若男女様々な人が生活する活発な市であるところ。

多摩区 27歳 男性 会社員 製造業 居住年：1～3年未満

都内や横浜、東名などへのアクセスが良くて、適度に田舎で暮らしやすい。

高津区 28歳 家事専業 居住年：1～3年未満

首都圏へのアクセスがよく、商業施設も多いので飽きない。子育ての支援設備もたくさんあるのでとても助かる。

宮前区 28歳 女性 パート/アルバイト 建設・土木・工業 居住年：3～5年未満

交通の便がいい。福祉に力を入れている。

中原区 28歳 女性 会社員 医療・福祉業 居住年：1～3年未満

川崎市の魅力

多様性があって、可能性が大きな街。交通の利便性が良い。若い人が多い。

宮前区 33歳 男性 会社員 その他サービス業 居住年：生まれてからずっと住んでいる

自然と都会が共存している。利便性が高く生活しやすいし、子どもを伸び伸び育てられる環境がある。ニュースで聞くような治安の悪い場所は限られている。

幸区 34歳 女性 パート/アルバイト 宿泊業・飲食サービス業 居住年：10年～20年未満

東京都心にも近いながら郊外の落ち着いた生活ができ、都市機能と自然、にぎやかさと落ち着きなどバランスが取れた街。

高津区 34歳 男性 会社員 金融業・保険業 居住年：生まれてからずっと住んでいる

交通の利便性がとても高いわりに、ほどよく穏やかなファミリー層の多い町があり暮らしやすい。

中原区 37歳 女性 パート/アルバイト 運輸・郵便業 居住年：3～5年未満

工場がたくさんあって良くも悪くもその情緒をたくさんのこした人間らしい町。

川崎区 41歳 男性 会社員 製造業 居住年：生まれてからずっと住んでいる

北と南で環境や生活が違うけど、障害福祉に力を入れています。今後も期待が出来ると思います。

麻生区 46歳 女性 会社員 医療・福祉業 居住年：20年以上

工業産業が栄えている海側と自然豊かな山側では全然雰囲気が違い、いろんな顔があること。

多摩区 49歳 女性 無職 居住年：生まれてからずっと住んでいる

川崎市の魅力

図書館が充実しており使いやすい。交通の便が良く車がなくても生活しやすい。工場夜景がきれいである。

幸区 51歳 女性 無職 居住年：3～5年未満

思った以上に空気は綺麗だし、公害のイメージはなく、交通の便がよく、音楽、スポーツも盛んで活気があって住みやすい。

幸区 52歳 女性 会社員 情報通信業 居住年：20年以上

交通の便が非常に良く、産業の発展と文化施設・商業施設の充実度のバランスが絶妙、便利で住みやすい所が魅力

高津区 56歳 女性 会社員 卸売業・小売業 居住年：10年～20年未満

川崎大師に代表される古刹から一体感を味わえる川崎フロンターレのパスサッカーまで、一度来てみないと分からない魅力溢れる場所です。

川崎区 61歳 男性 無職 居住年：20年以上

暮らしている人たちや働いている人たちに共感する。真面目で親切。

中原区 58歳 女性 会社員 情報通信業 居住年：20年以上

南北に長い地勢は、生活環境に多様性を持たせている。好みの環境を選択できる事が良い。

麻生区 64歳 男性 会社役員 医療・福祉業 居住年：20年以上

日本の基幹産業を有しながら、過去の公害を乗り越え、水と緑豊かな自然環境を再生した暮らしやすい街。

多摩区 64歳 女性 会社員 情報通信業 居住年：20年以上

川崎市の魅力

とにかく便利。住民を大事にしている感じがある。古い産業と新しい最先端の産業、施設がある。商業施設、映画館が充実している。子供が多い。保育園、幼稚園が多い。

川崎区 67歳 女性 家事専業 居住年：3～5年未満

音楽の街。交通が便利。若者が多い。発展途上でこれからも期待ができる。

川崎区 70歳 女性 教育・学習支援業 居住年：20年以上

デジタルであってアナログなところもあります。

高津区 72歳 男性 パート/アルバイト 医療・福祉業 居住年：20年以上

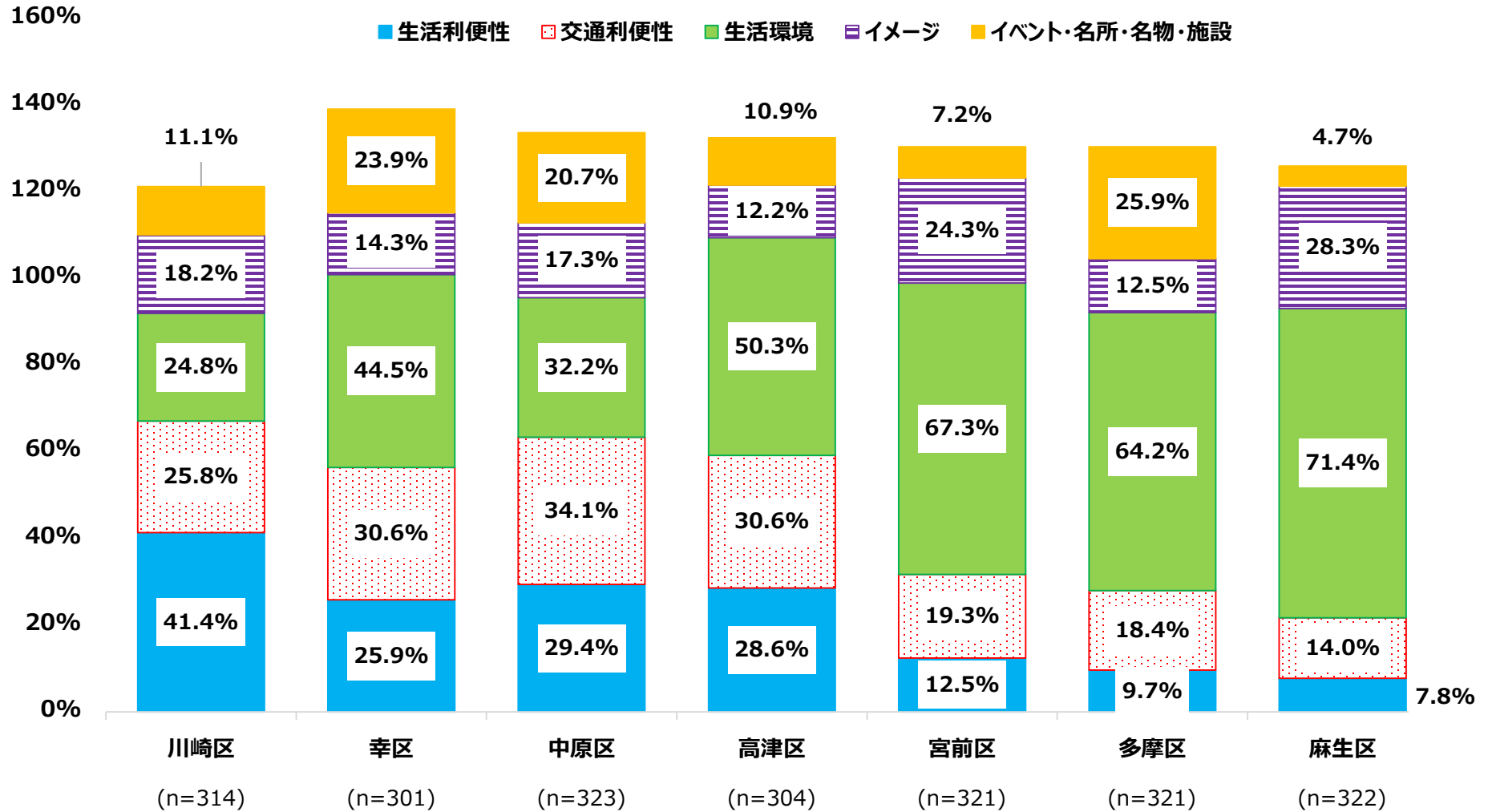
30余年住み続けて住みやすい街であると実感している。

多摩区 72歳 女性 家事専業 居住年：20年以上

産業地区と住居地区がうまくマッチしている。また、地方自治体で初めてヘイトスピーチ禁止を条例化したほど人々の多様性を重んじた民主的な町である。

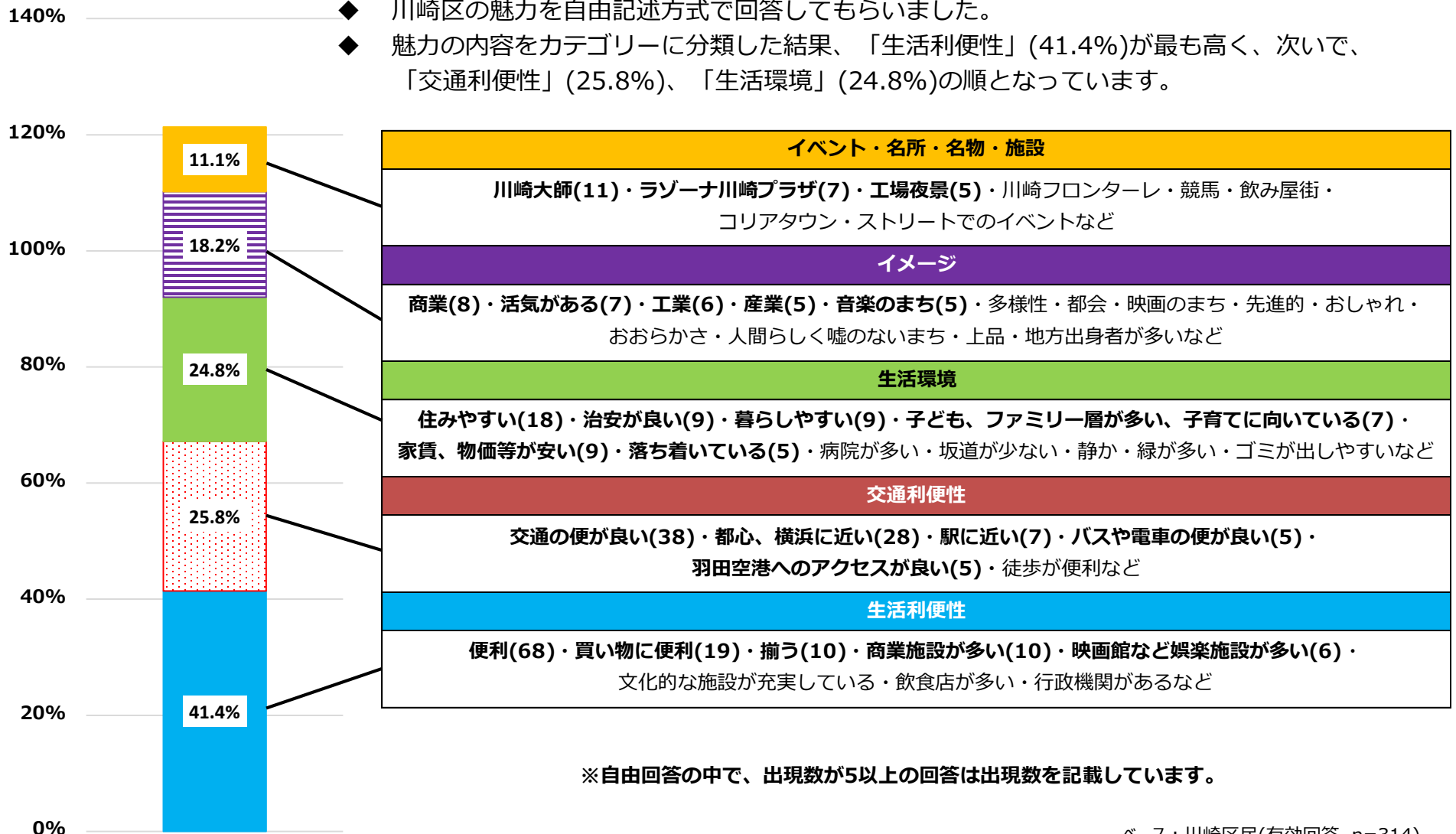
麻生区 73歳 男性 無職 居住年：20年以上

居住区別区(住んでいるまち)の魅力カテゴリー



川崎区の魅力

- ◆ 川崎区の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「生活利便性」(41.4%)が最も高く、次いで、「交通利便性」(25.8%)、「生活環境」(24.8%)の順となっています。

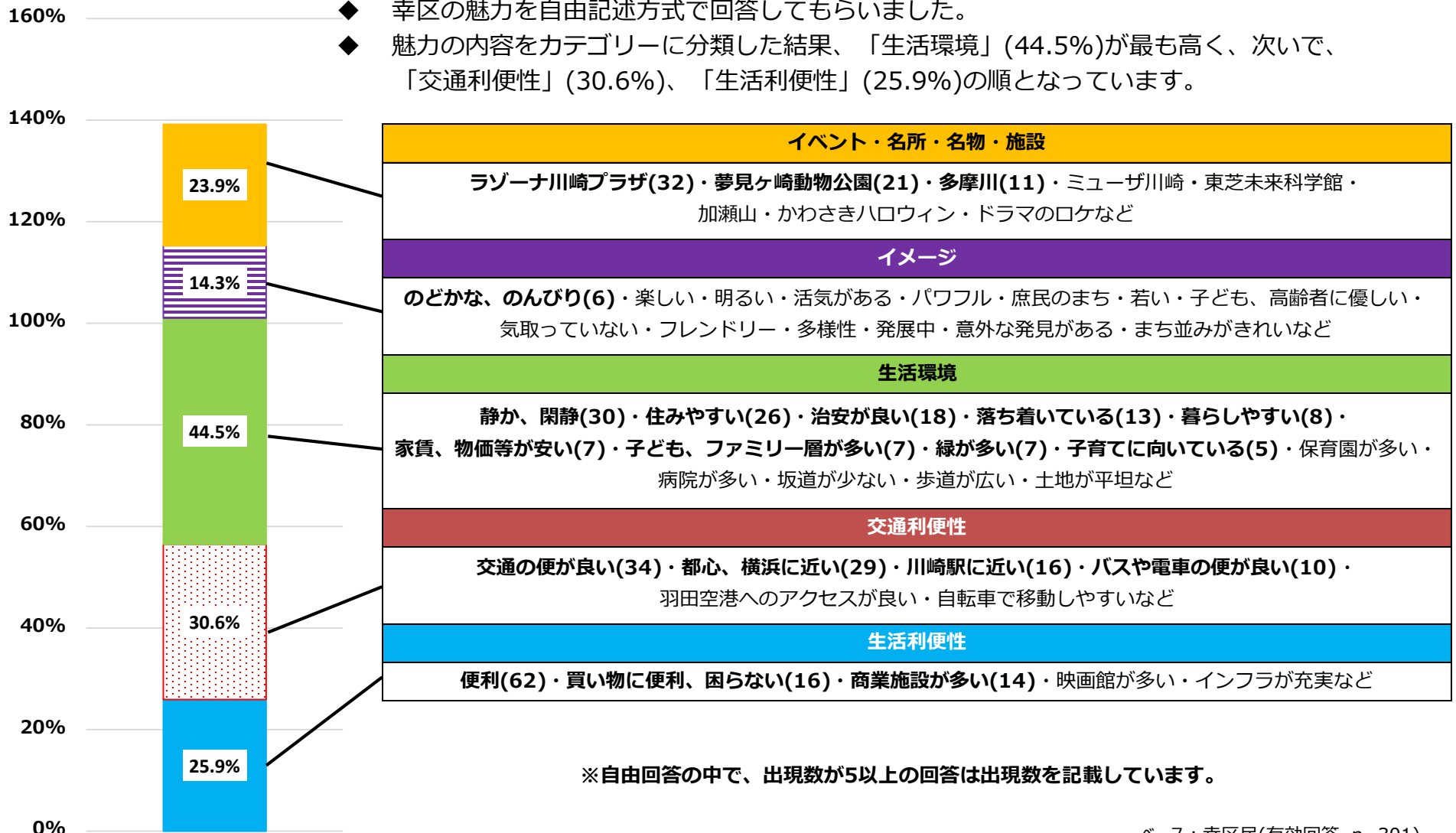


※自由回答の中で、出現数が5以上の回答は出現数を記載しています。

ベース：川崎区民(有効回答、n=314)

幸区の魅力

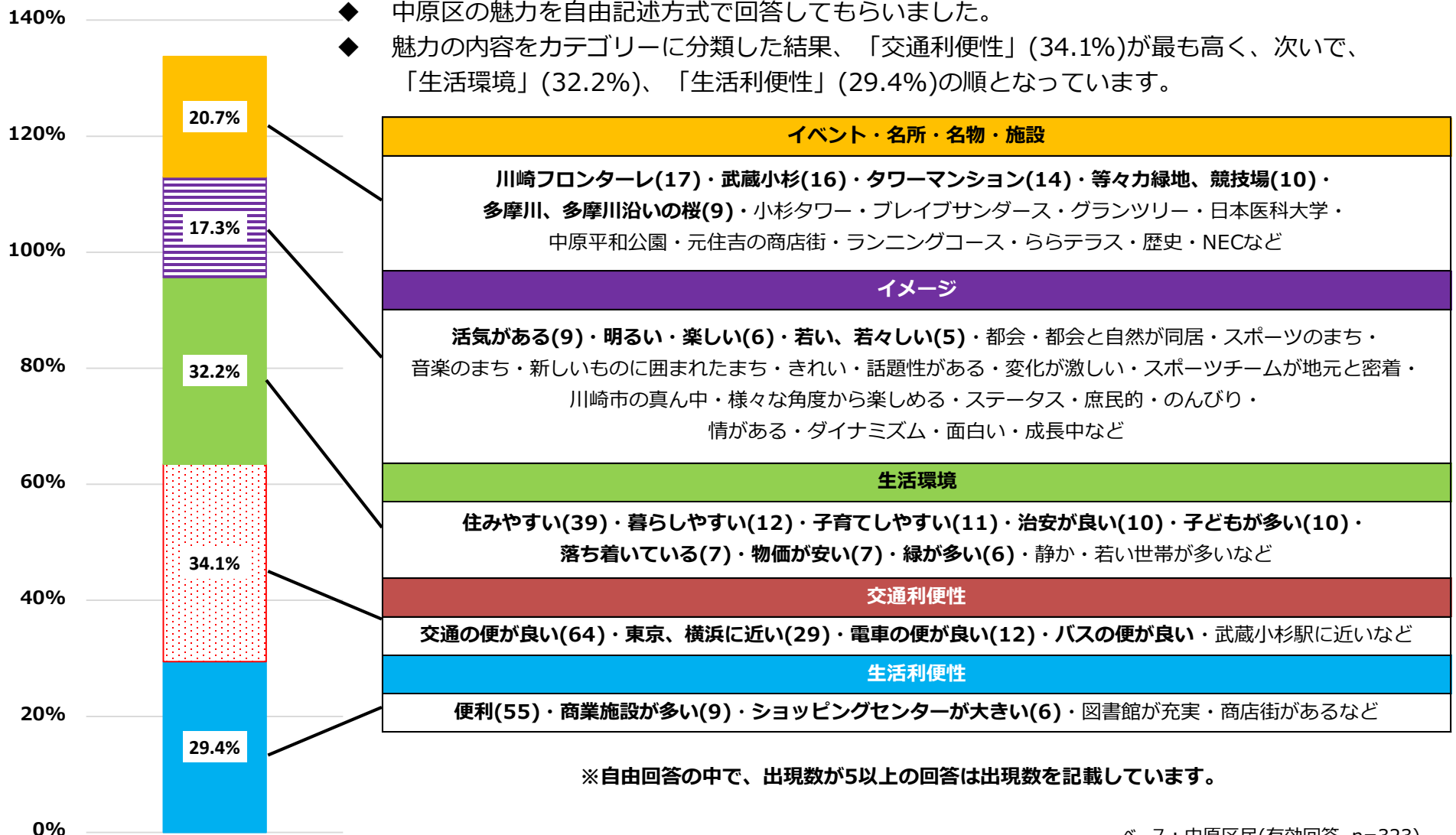
- ◆ 幸区の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「生活環境」(44.5%)が最も高く、次いで、「交通利便性」(30.6%)、「生活利便性」(25.9%)の順となっています。



※自由回答の中で、出現数が5以上の回答は出現数を記載しています。

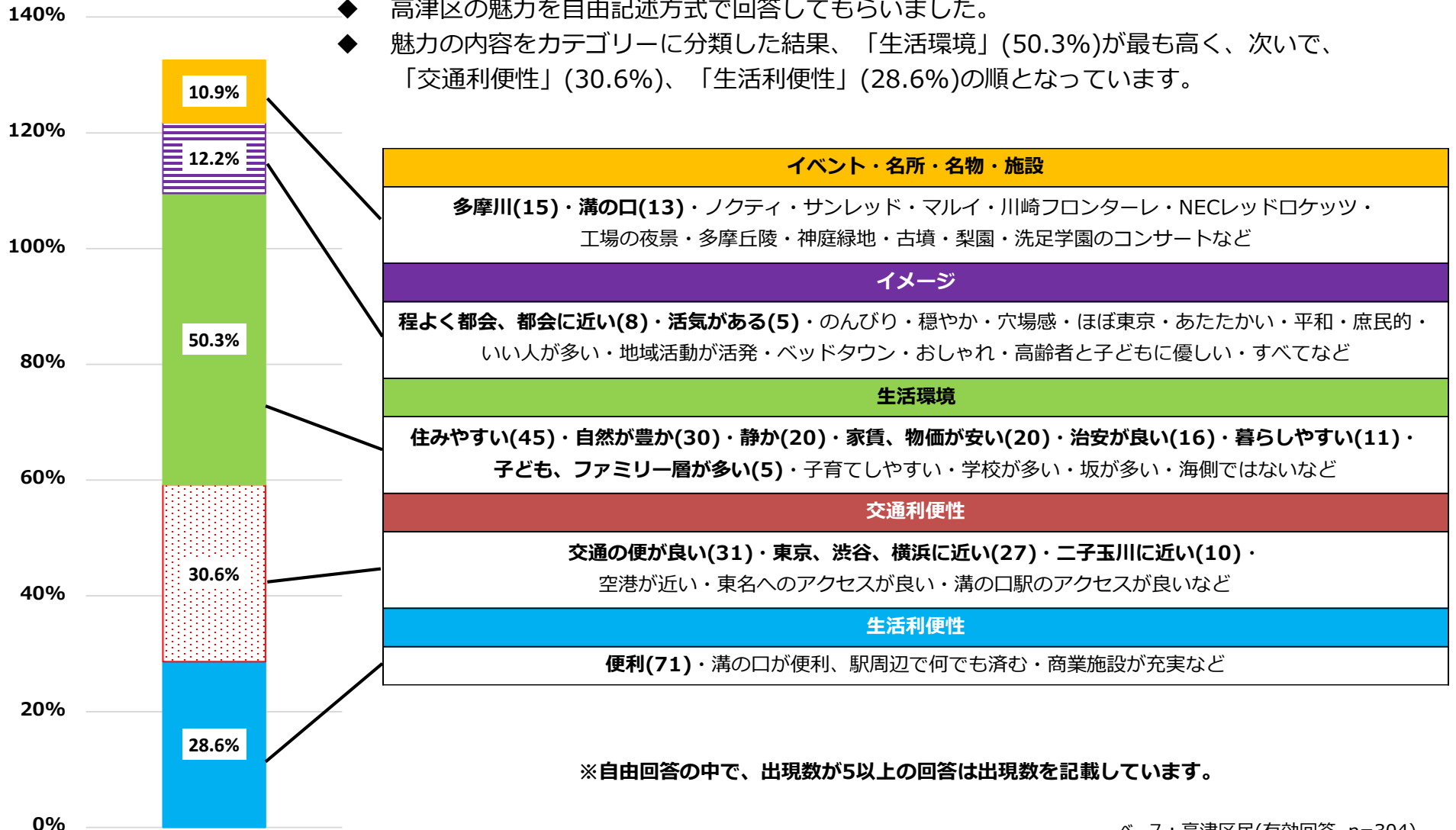
ベース：幸区民(有効回答、n=301)

中原区の魅力



高津区の魅力

- ◆ 高津区の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「生活環境」(50.3%)が最も高く、次いで、「交通利便性」(30.6%)、「生活利便性」(28.6%)の順となっています。

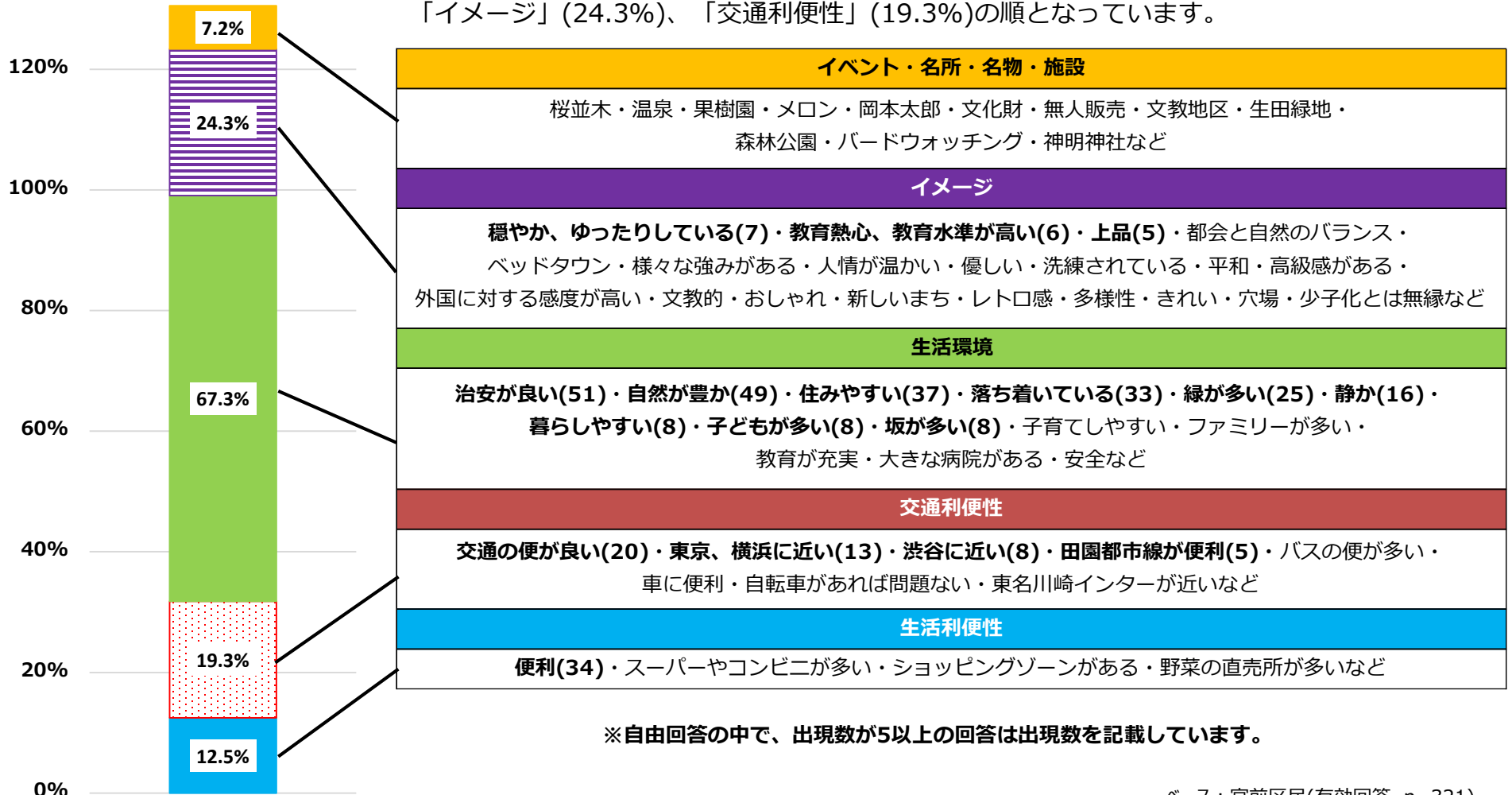


※自由回答の中で、出現数が5以上の回答は出現数を記載しています。

ベース：高津区民(有効回答、n=304)

宮前区の魅力

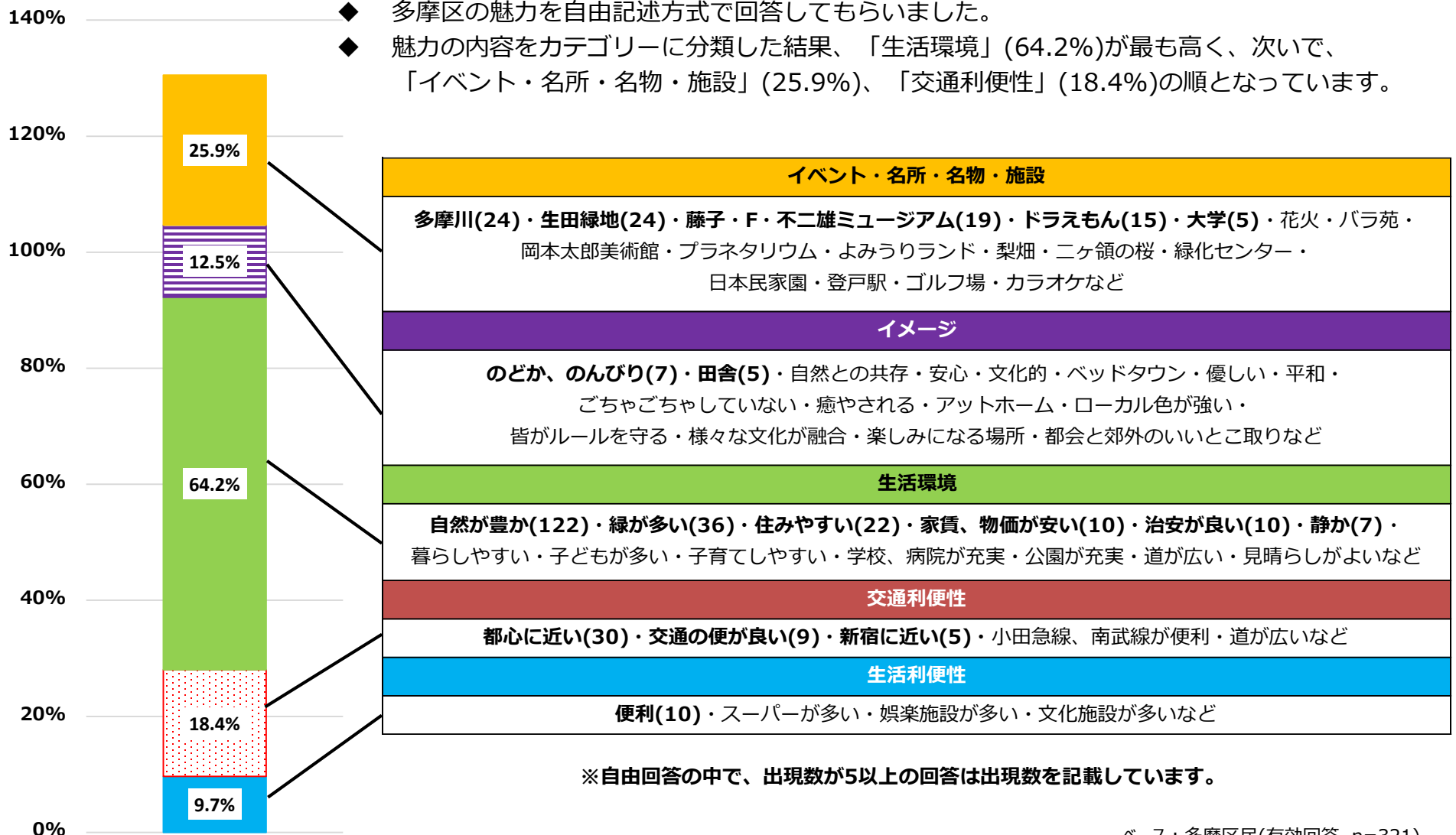
- ◆ 宮前区の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「生活環境」(67.3%)が最も高く、次いで、「イメージ」(24.3%)、「交通利便性」(19.3%)の順となっています。



※自由回答の中で、出現数が5以上の回答は出現数を記載しています。

ベース：宮前区民(有効回答、n=321)

多摩区の魅力



ベース：多摩区民(有効回答、n=321)

麻生区の魅力

- ◆ 麻生区の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「生活環境」(71.4%)が最も高く、次いで、「イメージ」(28.3%)、「交通利便性」(14.0%)の順となっています。



※自由回答の中で、出現数が5以上の回答は出現数を記載しています。

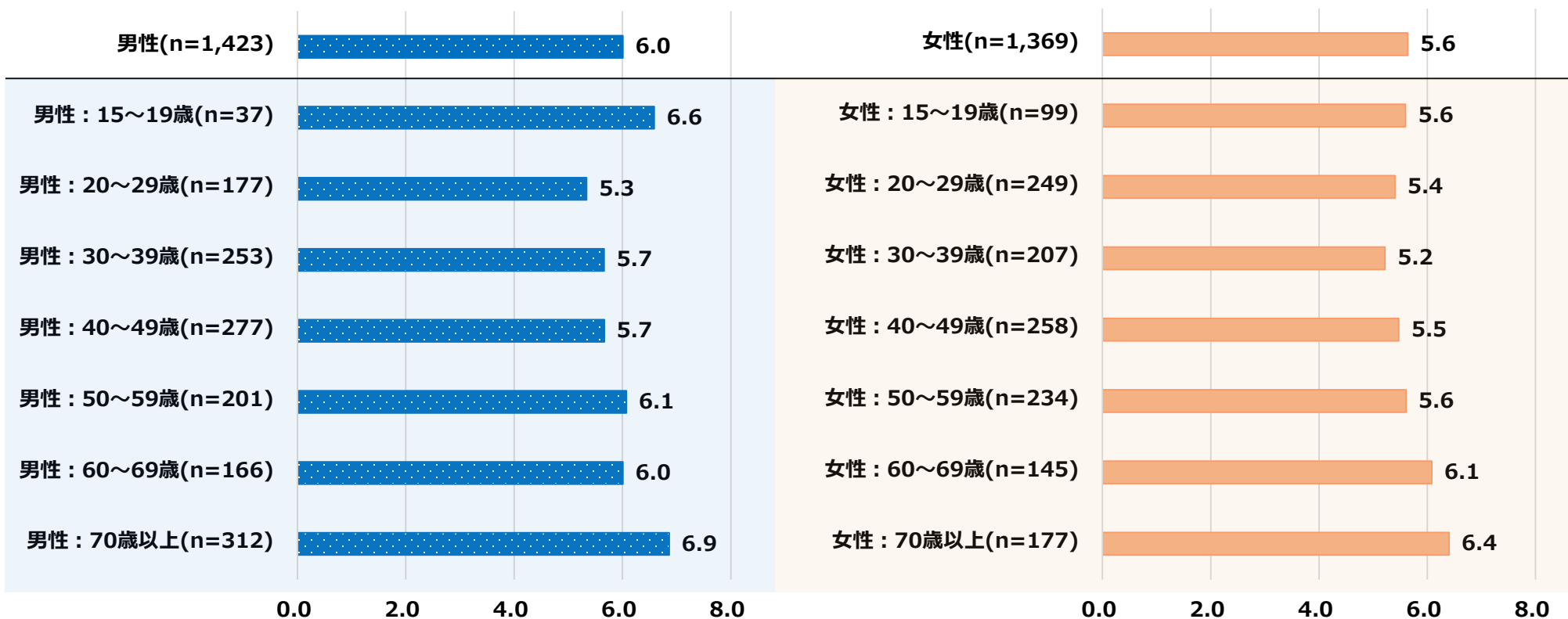
ベース：麻生区民(有効回答、n=322)

川崎市のイメージ評価 (性別・年代別)

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

川崎市民による川崎市のイメージ(性別・年代別)

- 川崎市民に川崎市のイメージを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコア(性別・年代別)としています。
- 男性全体では6.0ポイント、女性全体では5.6ポイントとなっています。
- 「男性：70歳以上」(6.9ポイント)が最も高く、「女性：30~39歳以上」(5.2ポイント)が最も低くなっています。
- 女性に比べ、男性のイメージ評価がやや高い傾向となっています。
- 高齢者層ほど、イメージ評価が高い傾向となっています。



川崎市民による川崎市の詳細イメージ(性別・年代別)

- 男性、女性共に「便利」が1位、「産業が盛ん」が2位となっています。
- 年齢別では「15～49歳」は「便利」と「治安が悪い」が、「50～70歳以上」では「便利」と「産業が盛ん」が上位となっています

	男性(n=1,423)		女性(n=1,369)	
1	便利	43.2%	便利	45.9%
2	産業が盛ん	42.5%	産業が盛ん	41.5%
3	ごちゃごちゃしている	33.5%	治安が悪い	35.8%
4	活気がある	32.3%	ごちゃごちゃしている	35.5%
5	多様性がある	29.0%	活気がある	33.9%

	男性：15～19歳(n=37)		男性：20～29歳(n=177)		男性：30～39歳(n=253)		男性：40～49歳(n=277)		男性：50～59歳(n=201)		男性：60～69歳(n=166)		男性：70歳以上(n=312)	
1	便利	65.8%	治安が悪い	47.3%	治安が悪い	42.5%	便利	35.1%	産業が盛ん	52.1%	産業が盛ん	49.9%	産業が盛ん	56.3%
2	活気がある	62.9%	便利	41.7%	便利	42.3%	ごちゃごちゃしている	34.8%	便利	45.3%	便利	44.6%	便利	47.0%
3	多様性がある	47.6%	ごちゃごちゃしている	36.3%	ごちゃごちゃしている	35.8%	産業が盛ん	32.4%	ごちゃごちゃしている	40.0%	多様性がある	36.8%	活気がある	43.3%
4	楽しい	41.7%	騒々しい	32.9%	産業が盛ん	34.3%	治安が悪い	30.1%	活気がある	31.2%	ごちゃごちゃしている	32.3%	多様性がある	38.7%
5	治安が悪い	39.7%	活気がある	30.3%	外国人が多い	29.9%	騒々しい	26.9%	治安が悪い	29.6%	活気がある	27.9%	外国人が多い	29.6%
	女性：15～19歳(n=99)		女性：20～29歳(n=249)		女性：30～39歳(n=207)		女性：40～49歳(n=258)		女性：50～59歳(n=234)		女性：60～69歳(n=145)		女性：70歳以上(n=177)	
1	便利	46.8%	便利	54.4%	便利	51.3%	便利	44.0%	産業が盛ん	43.7%	産業が盛ん	47.1%	産業が盛ん	51.5%
2	治安が悪い	41.1%	治安が悪い	51.7%	治安が悪い	48.7%	産業が盛ん	43.5%	便利	43.4%	便利	39.2%	多様性がある	48.6%
3	騒々しい	32.4%	騒々しい	37.5%	ごちゃごちゃしている	45.4%	治安が悪い	36.4%	ごちゃごちゃしている	37.2%	活気がある	35.5%	活気がある	47.0%
4	産業が盛ん	30.5%	ごちゃごちゃしている	35.8%	産業が盛ん	38.9%	ごちゃごちゃしている	34.2%	治安が悪い	33.2%	多様性がある	34.4%	便利	39.0%
5	楽しい	29.6%	活気がある	34.3%	活気がある	35.7%	外国人が多い	28.8%	活気がある	32.7%	ごちゃごちゃしている	30.1%	ごちゃごちゃしている	33.4%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「産業が盛ん」を色分けしています

川崎市民による川崎市に将来望むイメージ(性別・年代別)

- 男性、女性共に「便利」が1位、「治安がよい」が2位となっています。
- 年齢別では「20～69歳」では「便利」が1位となっています。「70歳以上」では「産業が盛ん」が1位となっています。

	男性(n=1,423)		女性(n=1,369)	
1	便利	47.0%	便利	52.7%
2	治安がよい	42.8%	治安がよい	45.2%
3	産業が盛ん	38.5%	活気がある	41.9%
4	活気がある	38.4%	産業が盛ん	35.1%
5	多様性がある	31.9%	多様性がある	32.1%

	男性：15～19歳(n=37)		男性：20～29歳(n=177)		男性：30～39歳(n=253)		男性：40～49歳(n=277)		男性：50～59歳(n=201)		男性：60～69歳(n=166)		男性：70歳以上(n=312)	
1	楽しい	55.6%	便利	43.0%	便利	45.2%	便利	41.6%	便利	47.7%	便利	52.5%	産業が盛ん	57.1%
2	自然が豊か	50.6%	治安がよい	41.0%	治安がよい	37.4%	治安がよい	38.0%	治安がよい	42.9%	活気がある	44.4%	便利	53.5%
3	治安がよい	47.4%	楽しい	33.2%	活気がある	35.9%	活気がある	30.0%	活気がある	39.3%	治安がよい	43.1%	治安がよい	51.6%
4	子どもが多い	41.4%	産業が盛ん	32.8%	産業が盛ん	34.4%	産業が盛ん	26.1%	産業が盛ん	37.2%	産業が盛ん	40.8%	活気がある	48.3%
5	便利	35.2%	活気がある	32.6%	楽しい	31.2%	自然が豊か	25.6%	多様性がある	30.3%	多様性がある	31.7%	多様性がある	46.0%
	女性：15～19歳(n=99)		女性：20～29歳(n=249)		女性：30～39歳(n=207)		女性：40～49歳(n=258)		女性：50～59歳(n=234)		女性：60～69歳(n=145)		女性：70歳以上(n=177)	
1	便利	54.6%	便利	54.9%	便利	57.8%	便利	46.7%	便利	54.4%	便利	54.4%	産業が盛ん	59.8%
2	多様性がある	37.7%	治安がよい	44.8%	治安がよい	53.0%	治安がよい	44.4%	治安がよい	46.1%	活気がある	45.0%	活気がある	48.8%
3	活気がある	37.0%	活気がある	44.5%	活気がある	40.4%	活気がある	35.0%	活気がある	43.1%	産業が盛ん	44.5%	便利	47.7%
4	治安がよい	35.8%	楽しい	33.5%	楽しい	38.1%	産業が盛ん	30.9%	産業が盛ん	37.5%	治安がよい	43.1%	治安がよい	43.8%
5	楽しい	32.1%	多様性がある	30.8%	自然が豊か	31.9%	楽しい	25.8%	多様性がある	34.4%	多様性がある	41.3%	多様性がある	38.7%

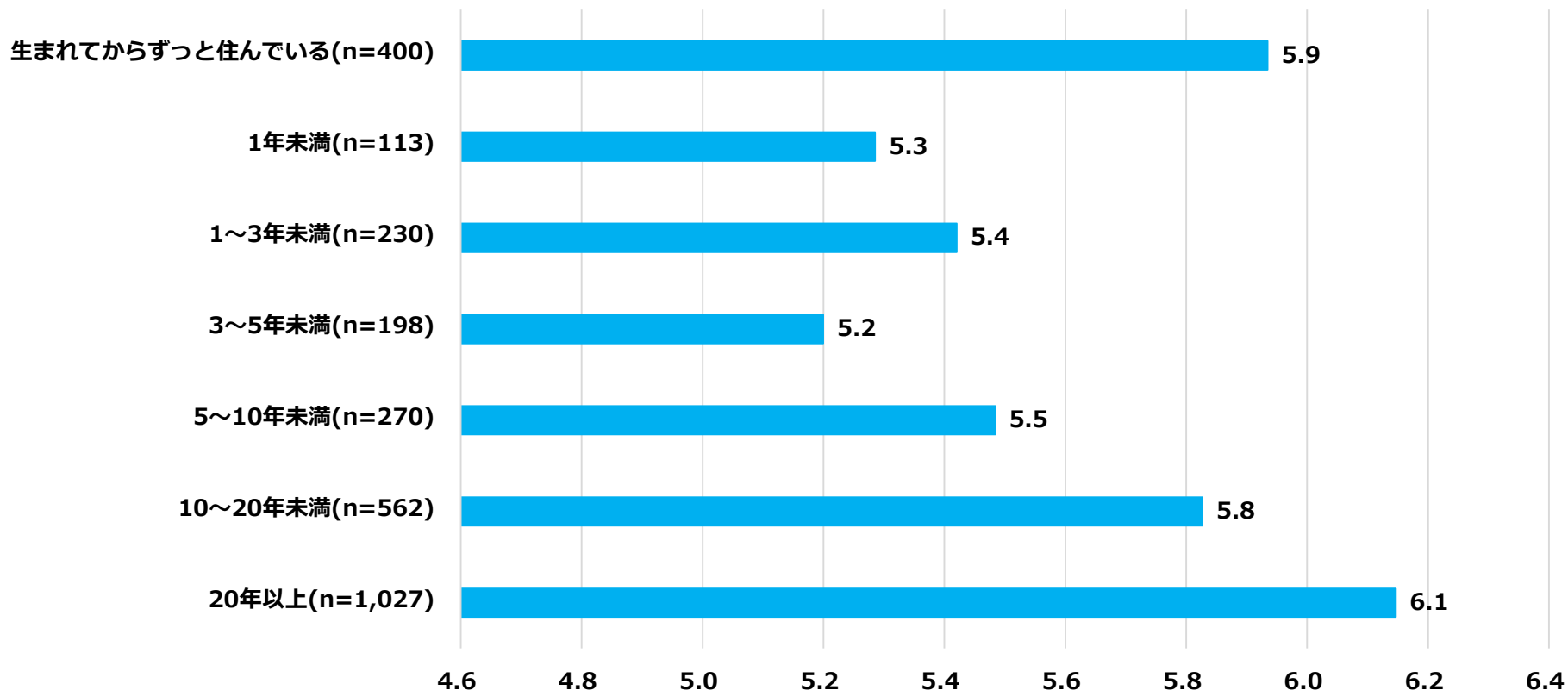
※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「治安がよい」を色分けしています

川崎市のイメージ評価 (居住年数別)

- ・ イメージ評価
- ・ 川崎市の詳細イメージ
- ・ 川崎市に将来望むイメージ

川崎市民による川崎市のイメージ(居住年数別)

- 川崎市民に川崎市のイメージを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコア(居住年数別)としています。
- 「20年以上」(6.1ポイント)が最も高く、次いで「生まれてからずっと住んでいる」(5.9ポイント)の順となっています。
- 「3~5年未満」(5.2ポイント)が最も低くなっています。
- 居住年数が長いほど、イメージ評価が高い傾向となっています。



ベース：川崎市民

川崎市民による川崎市の詳細イメージと 将来望むイメージ(居住年数別)

<詳細イメージ>

- 居住年数に関わらず「便利」が上位となっています。
- 「～10年未満」までは、「治安が悪い」が上位となっています。
- 「10年以上～」では、「産業が盛ん」が上位となっています。

<将来望むイメージ>

- 居住年数に関わらず「便利」が1位、「治安がよい」と「活気がある」が上位となっています。

川崎市の詳細イメージ(居住年別)

生まれてからずっと住んでいる (n=400)		1年未満(n=113)		1～3年未満(n=230)		3～5年未満(n=198)		5～10年未満(n=270)		10～20年未満(n=562)		20年以上(n=1,027)		
1	便利	51.6%	ごちゃごちゃしている	48.3%	便利	47.3%	治安が悪い	47.3%	便利	41.2%	便利	47.1%	産業が盛ん	47.4%
2	産業が盛ん	38.1%	治安が悪い	47.2%	治安が悪い	46.7%	便利	43.6%	治安が悪い	39.9%	産業が盛ん	44.6%	便利	40.9%
3	治安が悪い	33.6%	便利	43.1%	産業が盛ん	37.8%	ごちゃごちゃしている	39.6%	ごちゃごちゃしている	36.5%	ごちゃごちゃしている	35.4%	多様性がある	35.4%
4	ごちゃごちゃしている	30.7%	騒々しい	37.1%	ごちゃごちゃしている	36.7%	活気がある	37.1%	産業が盛ん	34.9%	治安が悪い	35.2%	活気がある	34.0%
5	活気がある	30.4%	活気がある	33.3%	騒々しい	32.7%	騒々しい	36.0%	活気がある	33.3%	活気がある	32.5%	ごちゃごちゃしている	31.8%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「産業が盛ん」を色分けしています

川崎市に将来望むイメージ(居住年別)

生まれてからずっと住んでいる (n=400)		1年未満(n=113)		1～3年未満(n=230)		3～5年未満(n=198)		5～10年未満(n=270)		10～20年未満(n=562)		20年以上(n=1,027)		
1	便利	52.1%	便利	49.0%	便利	49.3%	便利	48.3%	便利	50.7%	便利	49.0%	便利	49.7%
2	治安がよい	45.4%	活気がある	37.8%	治安がよい	42.2%	活気がある	44.6%	治安がよい	41.3%	治安がよい	45.4%	治安がよい	45.3%
3	活気がある	38.8%	治安がよい	36.0%	活気がある	40.9%	治安がよい	40.6%	活気がある	34.9%	活気がある	40.7%	産業が盛ん	44.1%
4	楽しい	34.8%	楽しい	28.3%	産業が盛ん	34.1%	楽しい	37.8%	産業が盛ん	27.7%	産業が盛ん	38.3%	活気がある	40.8%
5	自然が豊か	33.2%	多様性がある	27.5%	楽しい	33.1%	産業が盛ん	33.5%	自然が豊か	27.7%	多様性がある	31.1%	多様性がある	36.3%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「治安がよい」を色分けしています

③ 「居住」「来訪」推奨度

■市・地域別

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

■性別・年代別

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

■居住年数別

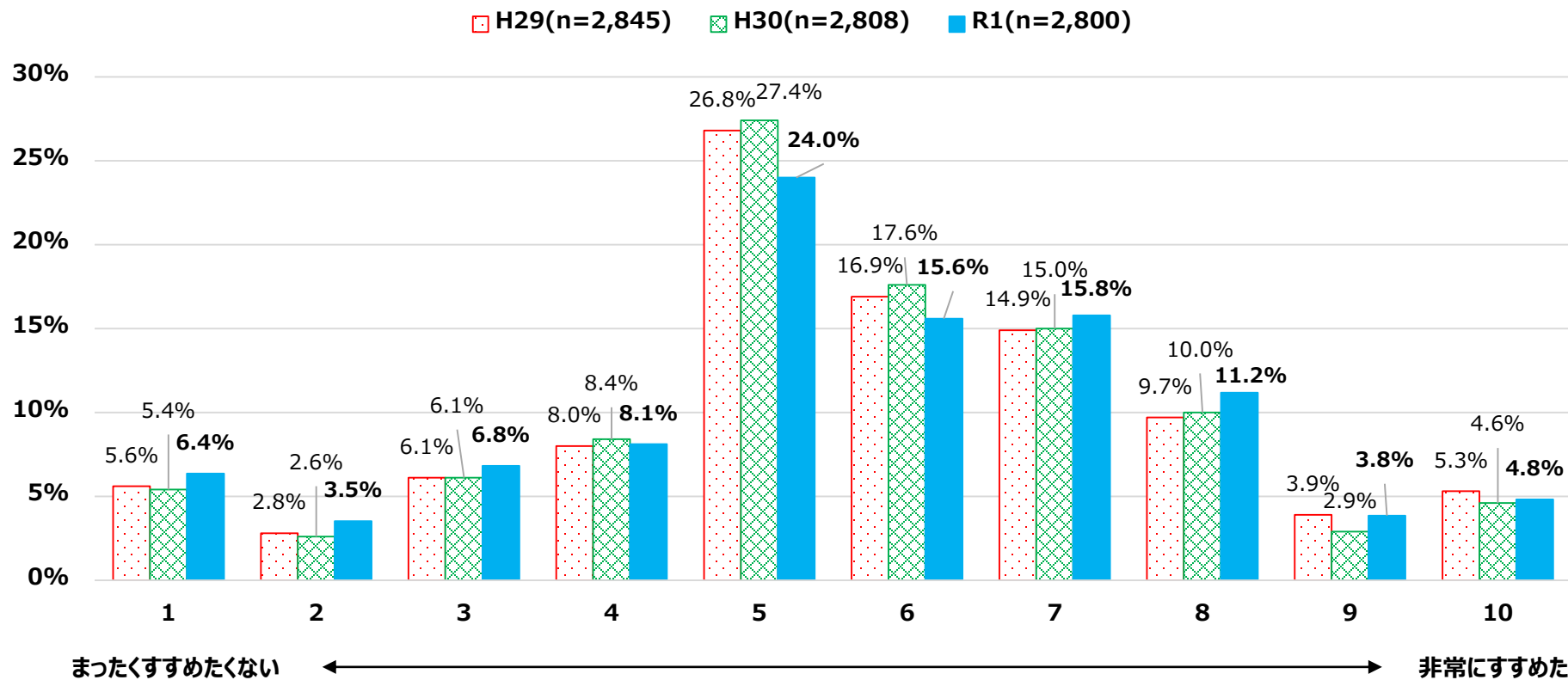
- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

「居住」「来訪」推奨度 (市・地域別)

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

川崎市民による「居住」推奨度の分布

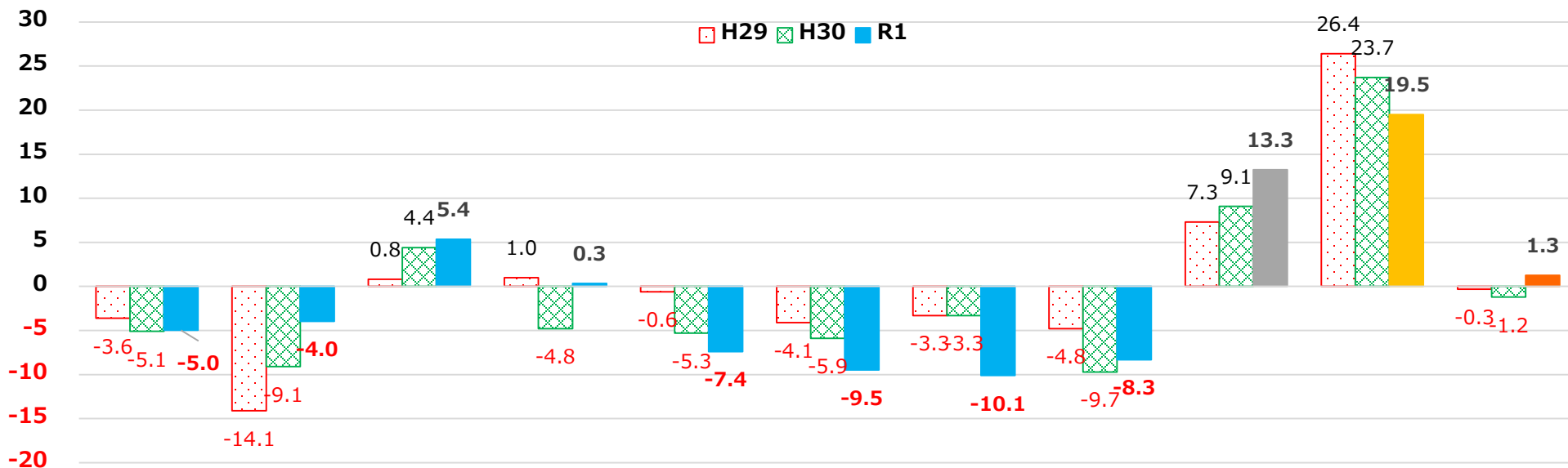
- 昨年度に比べて「4」点～「6」点の評価割合が減少しており、「1」点～「3」点と「7」点～「10」点の評価割合が増加しています。
- 「推奨者」(「8」点～「10」点の評価割合の合計)は、昨年度の17.5%から19.8%に増加、「中立者」(「5」点～「7」点の評価割合の合計)は60.0%から55.4%に減少、「批判者」(「1」点～「4」点の評価割合の合計)は22.5%から24.8%に増加となっています。
- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、-5.0となっており、昨年度(-5.1)とほぼ同レベルとなっています。(0.1%未満を四捨五入していることにより、増減の合計がNPSと一致しない場合があります。)
- 平均点は5.6ポイントです。(H30は5.6ポイント、H29は5.7ポイント)



居住地域別「居住」推奨度

- 川崎市民の「居住」推奨度(「推奨者」割合から「批判者」割合を引いたいわゆるNPS)は、-5.0となっており、昨年度(-5.1)とほぼ同レベルとなっています。
- 居住区別では、川崎区(+5.1ポイント)、幸区(+1.0ポイント)、中原区(+5.1ポイント)、麻生区(+1.4ポイント)は昨年度よりも高くなっています。高津区(-2.1ポイント)、宮前区(-3.6ポイント)、多摩区(-6.8ポイント)では昨年度よりも低下しています。
- 川崎区は上昇傾向、高津区、宮前区は低下傾向となっています。

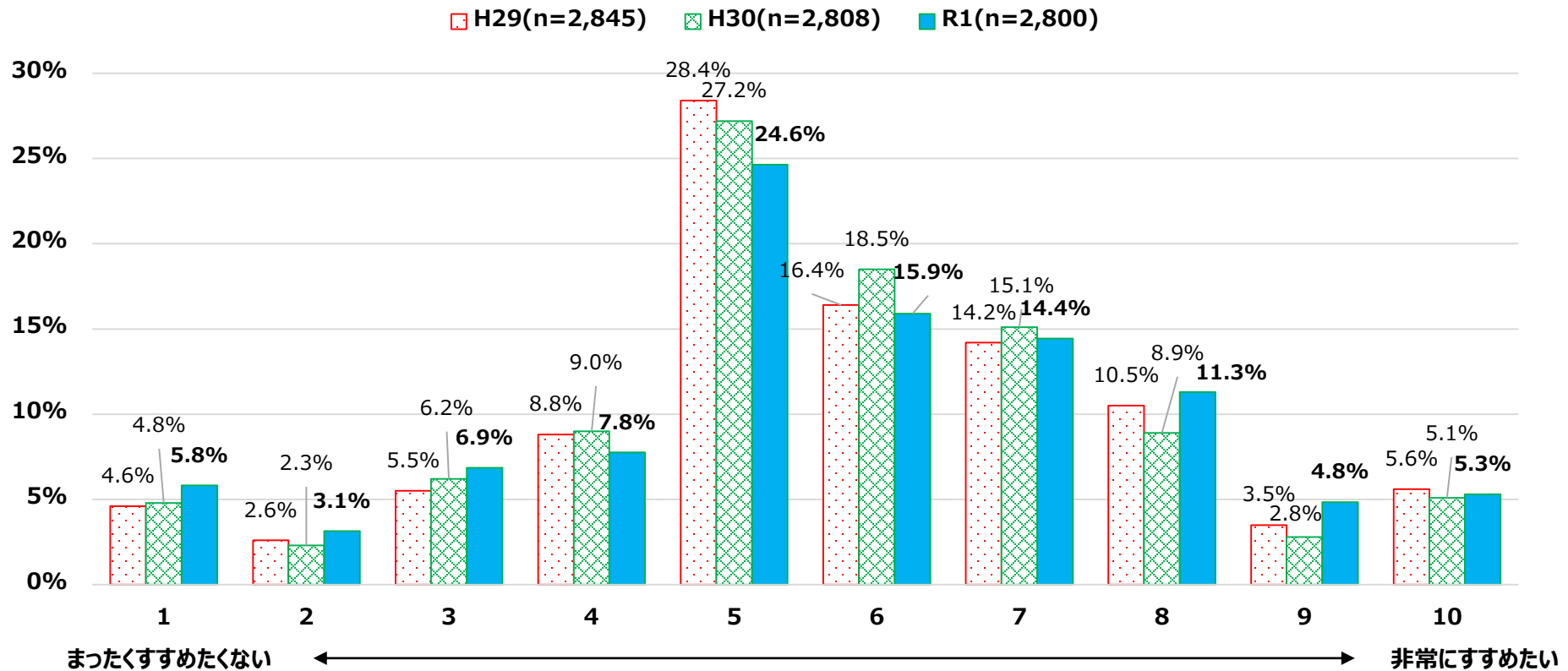
■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価



	川崎市小計	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	隣接都市	横浜市	一都三県
H29	(n=2,845)	(n=385)	(n=320)	(n=469)	(n=441)	(n=429)	(n=458)	(n=343)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
H30	(n=2,808)	(n=365)	(n=337)	(n=434)	(n=428)	(n=429)	(n=429)	(n=386)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R1	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)

川崎市民による「来訪」推奨度の分布

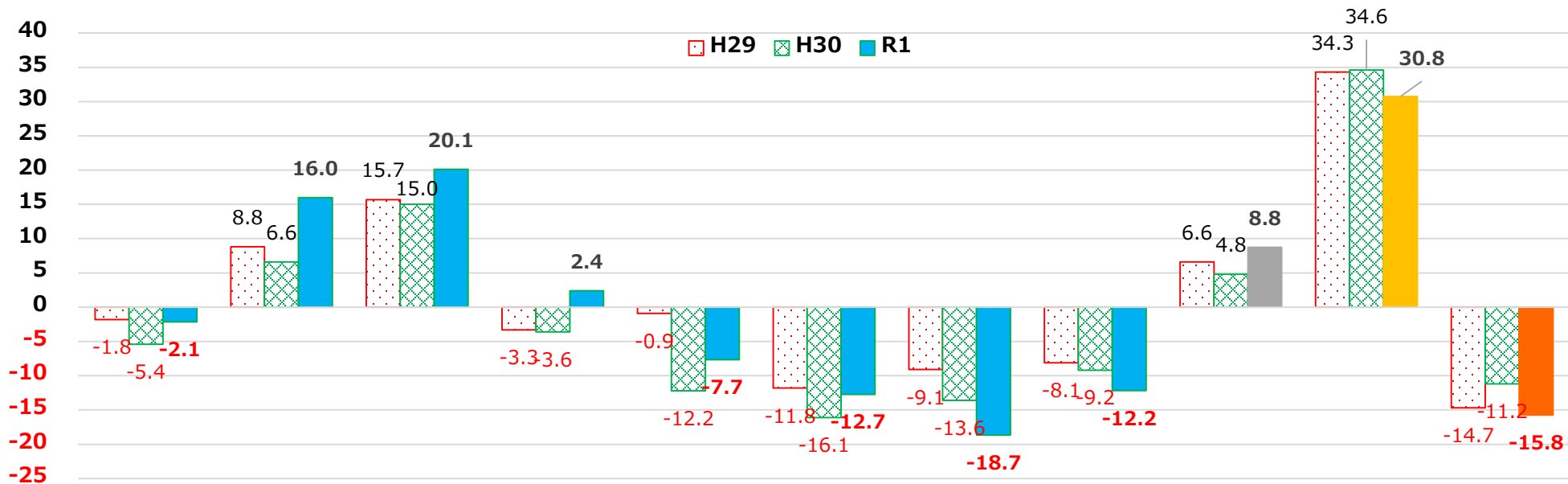
- 昨年度に比べて、「4」点～「7」点の評価割合が減少しており、「1」点～「3」点と「8」点～「10」点の評価割合が増加しています。
- 「推奨者」(「8」点～「10」点の評価割合の合計)は昨年度の16.9%から21.4%に増加、「中立者」(「5」点～「7」点の評価割合の合計)は60.8%から55.0%に減少、「批判者」(「1」点～「4」点の評価割合の合計)は22.3%から23.6%に増加しています。
- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「来訪」推奨度(いわゆるNPS)は、昨年度の-5.4から3.3ポイント上昇し-2.1となっています。
- 平均点は5.7ポイントです。(H30は5.6ポイント、H29は5.7ポイント)



居住地域別「来訪」推奨度

- 川崎市民の「来訪」推奨度(「推奨者」割合から「批判者」割合を引いたいわゆるNPS)は、昨年度の-5.4から3.3ポイント上昇し、-2.1となっています。
- 居住区別では、川崎区(+9.4ポイント)、幸区(+5.1ポイント)、中原区(+6.0ポイント)、高津区(+4.5ポイント)、宮前区(+3.4ポイント)は昨年度よりも高くなっています。多摩区(-5.1ポイント)、麻生区(-3.0ポイント)では昨年度よりも低下しています。
- 多摩区、麻生区は減少傾向となっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価



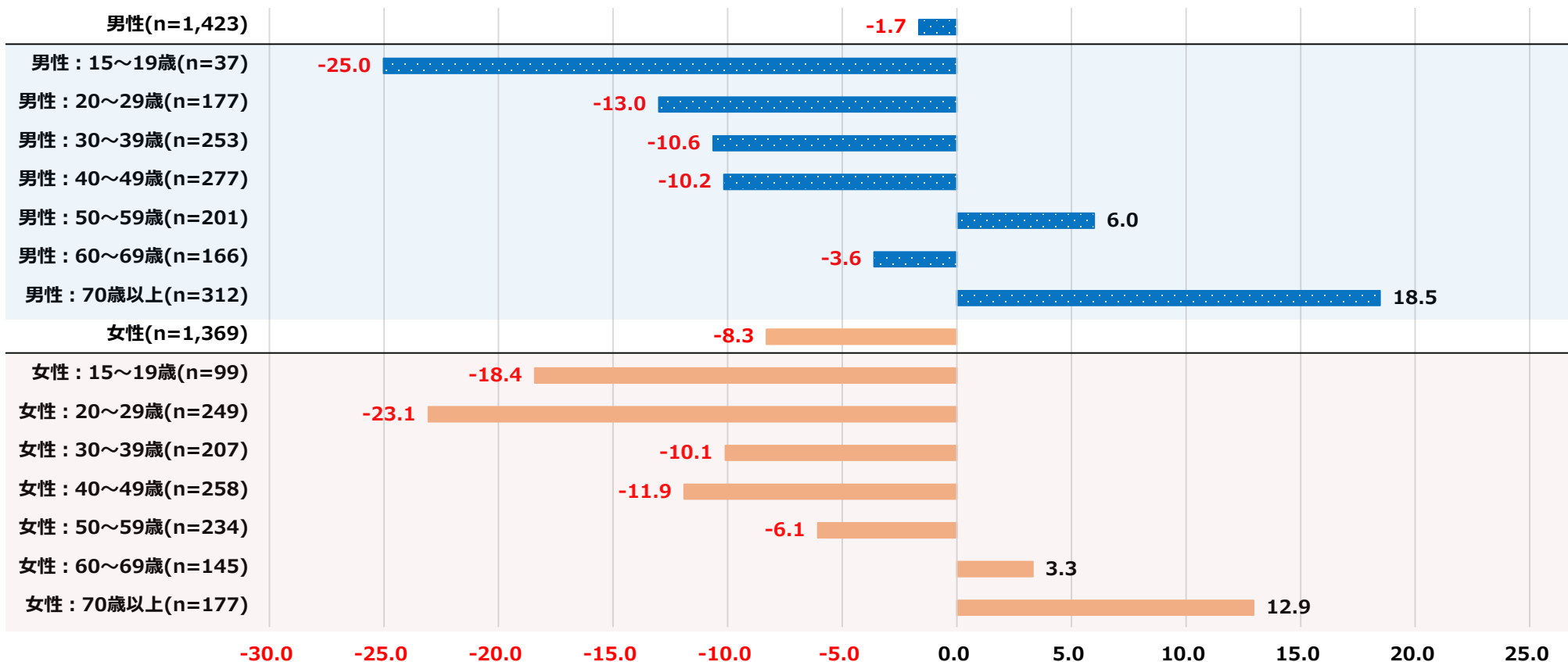
	川崎市小計	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	隣接都市	横浜市	一都三県
H29	(n=2,845)	(n=385)	(n=320)	(n=469)	(n=441)	(n=429)	(n=458)	(n=343)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
H30	(n=2,808)	(n=365)	(n=337)	(n=434)	(n=428)	(n=429)	(n=429)	(n=386)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R1	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)

「居住」「来訪」推奨度 (性別・年代別)

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

「居住」推奨度（性別・年代別）

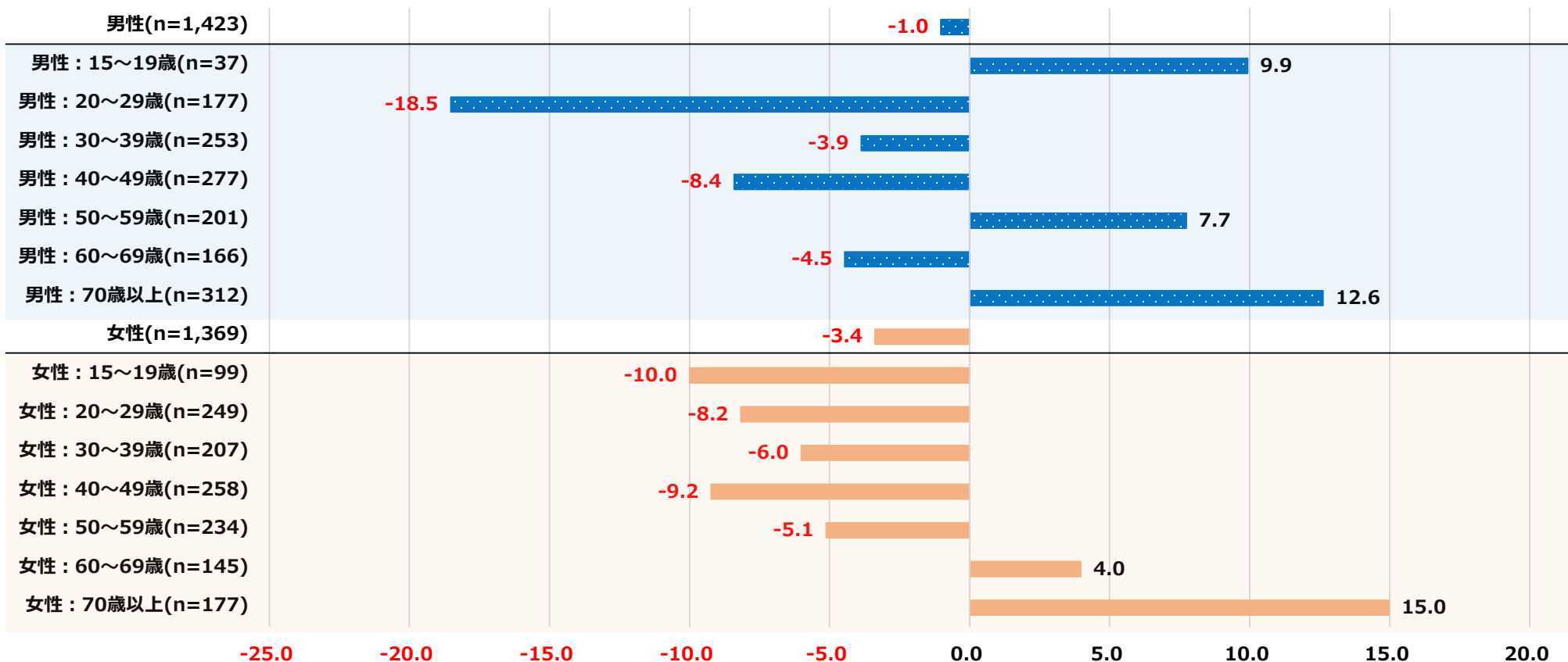
- 「居住」推奨度は、男性全体では-1.7ポイント、女性全体では-8.3ポイントとなっています。
- 「男性：70歳以上」（18.5ポイント）が最も高く、次いで「女性：70歳以上」（12.9ポイント）の順となっています。
- 「居住」推奨度は若年者層ほど低く、高齢者層ほど高くなる傾向となっています。



ベース：川崎市民（性別「回答しない」は除外しています）

「来訪」推奨度（性別・年代別）

- 「来訪」推奨度は、男性全体では-1.0ポイント、女性全体で-3.4ポイントとなっています。
- 「女性：70歳以上」（15.0ポイント）が最も高く、次いで「男性：70歳以上」（12.6ポイント）の順となっています。
- 「男性：20～29歳」（-18.5ポイント）が最も低くなっています。
- 「来訪」推奨度は若年者層ほど低く、高齢者層ほど高くなる傾向となっています。



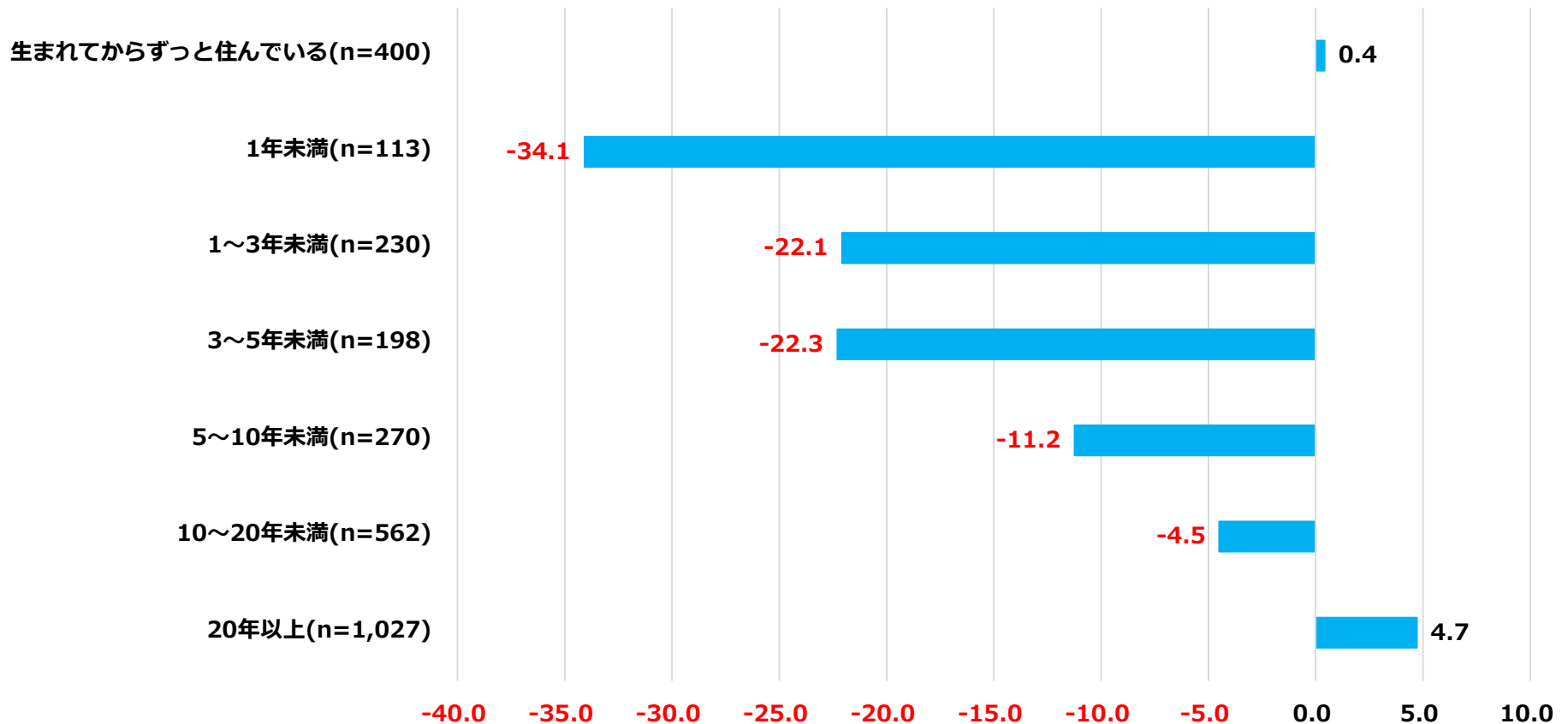
ベース：川崎市民（性別「回答しない」は除外しています）

「居住」「来訪」推奨度 (居住年数別)

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

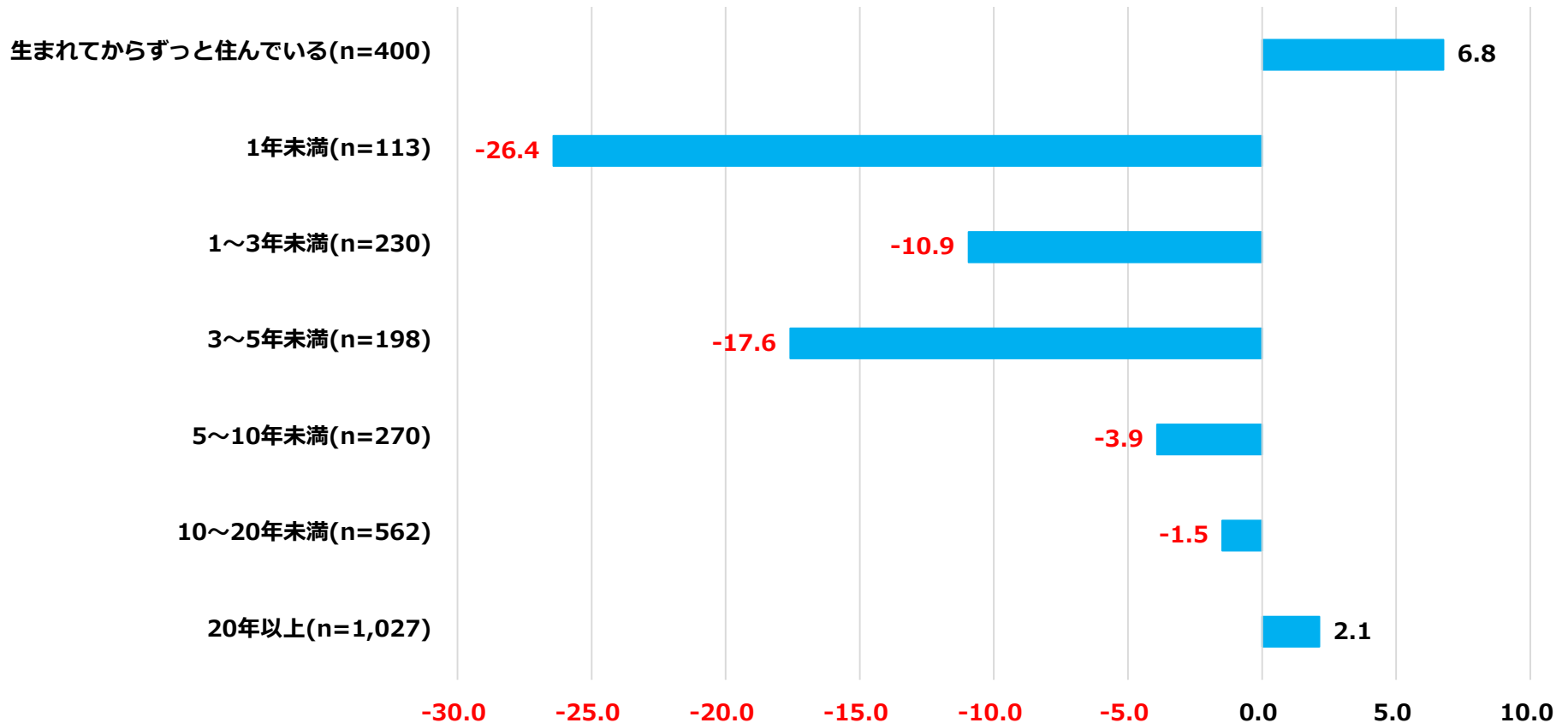
「居住」推奨度（居住年数別）

- 川崎市民（居住年数別）の川崎市への「居住」推奨度です。
- 「20年以上」（4.7ポイント）が最も高く、「1年未満」（-34.1ポイント）が最も低くなっています。
- 居住年数が長くなるほど、「居住」推奨度が高くなる傾向となっています。



「来訪」推奨度（居住年数別）

- 川崎市民（居住年数別）の川崎市への「来訪」推奨度です。
- 「生まれてからずっと住んでいる」（6.8ポイント）が最も高く、「1年未満」（-26.4ポイント）が最も低くなっています
- 居住年数が長くなるほど、「来訪」推奨度が高くなる傾向となっています。



④シビックプライド指標

■市・地域別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア
- ・イメージ評価別シビックプライド

■性別・年代別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

■居住年数別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

■川崎市に関する「キーワード」の 実感度・魅力度

シビックプライド指標 (市・地域別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア
- ・イメージ評価別シビックプライド

川崎市民による「愛着」「誇り」スコアの分布

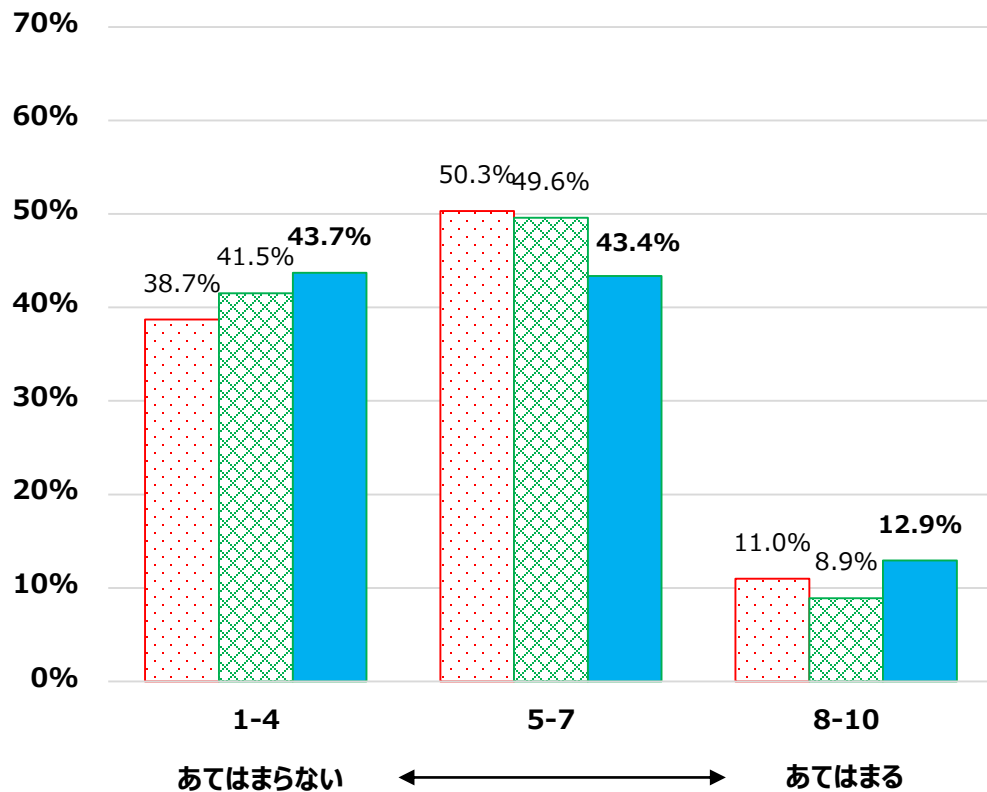
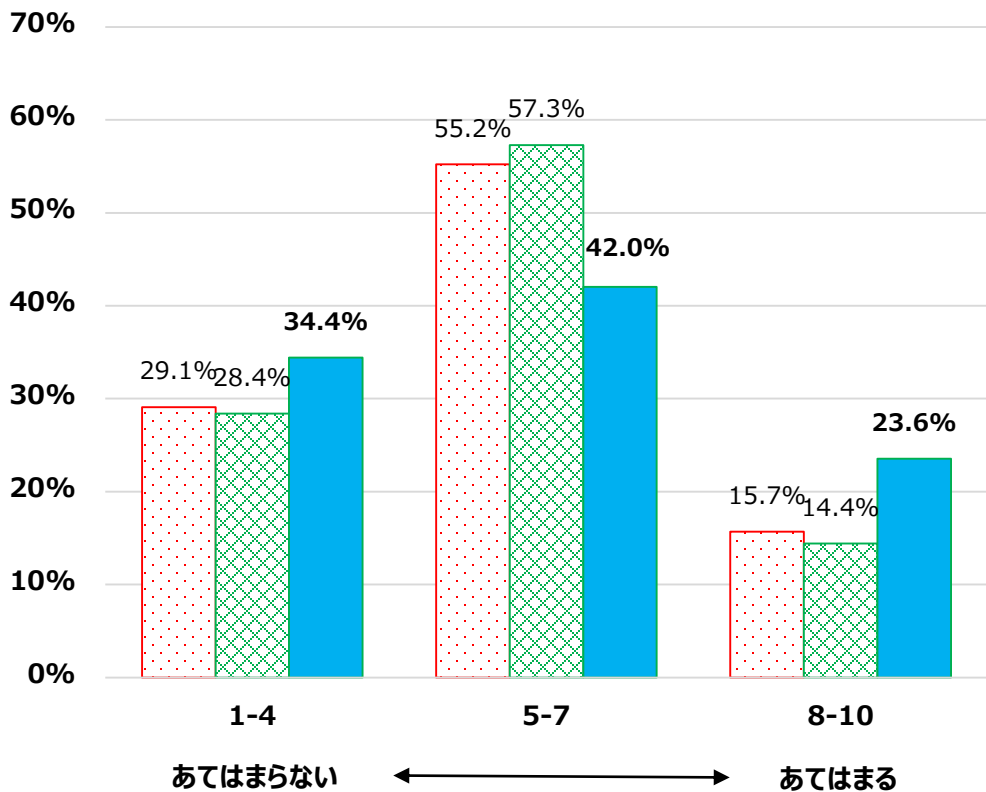
- 「愛着」スコア(「愛着をもっている」「今後も住み続けたい」「細部まで熟知している」に対する10段階評価の平均)については、昨年度に比べると、「1」点～「4」点、「8」点～「10」点の評価割合が増加し、「5」点～「7」点の評価割合が減少しています。
- 「誇り」スコア(「誇りをもっている」「自慢したいことがいくつもある」「貢献している」に対するの10段階評価の平均)については、昨年度に比べると、「1」点～「4」点、「8」点～「10」点の評価割合が増加し、「5」点～「7」点の評価割合が減少しています。

「愛着」スコア

「誇り」スコア

■ H29(n=2,845) ■ H30(n=2,808) ■ R1(n=2,800)

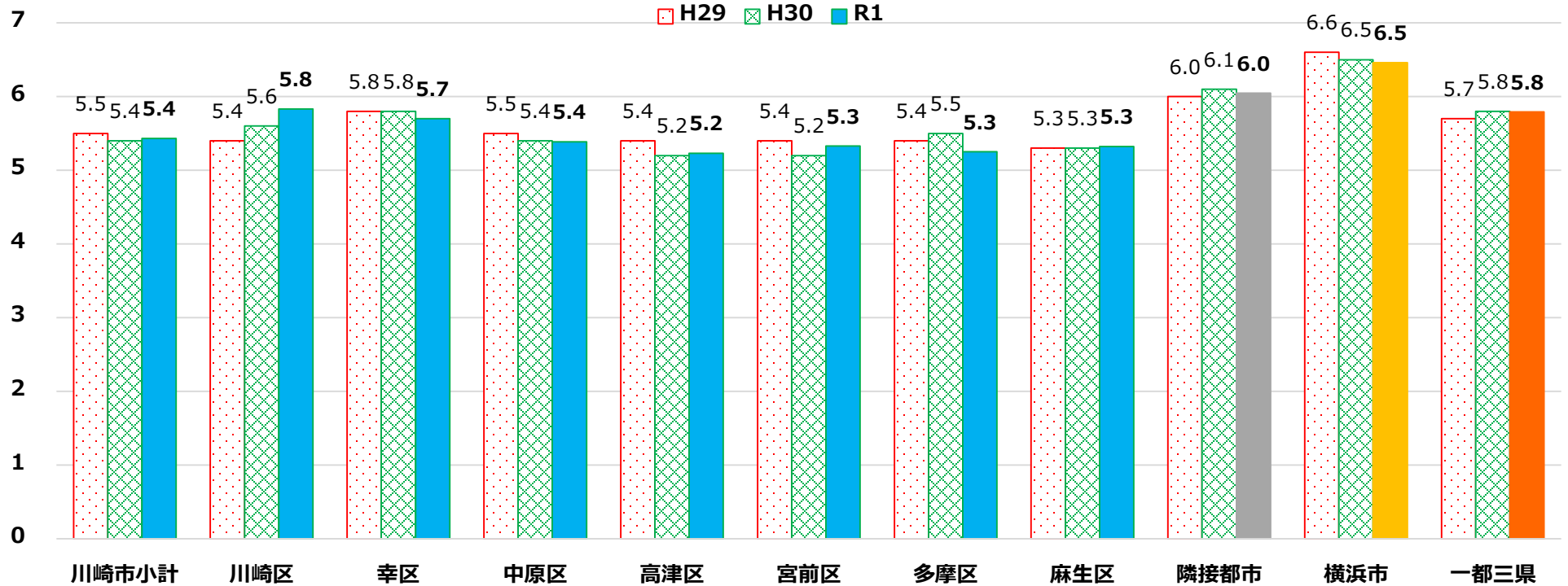
■ H29(n=2,845) ■ H30(n=2,808) ■ R1(n=2,800)



居住地域別シビックプライド①「愛着」

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコアは5.4と、昨年度(5.4)と同レベルです。居住区別に見た場合、昨年度からの変化は±0.2ポイント以内の小さなものに留まっています。
- 川崎区の愛着スコアは上昇傾向となっています。
- 川崎市民の市に対する愛着スコアは、横浜市、隣接都市、一都三県の居住者よりも低くなっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価



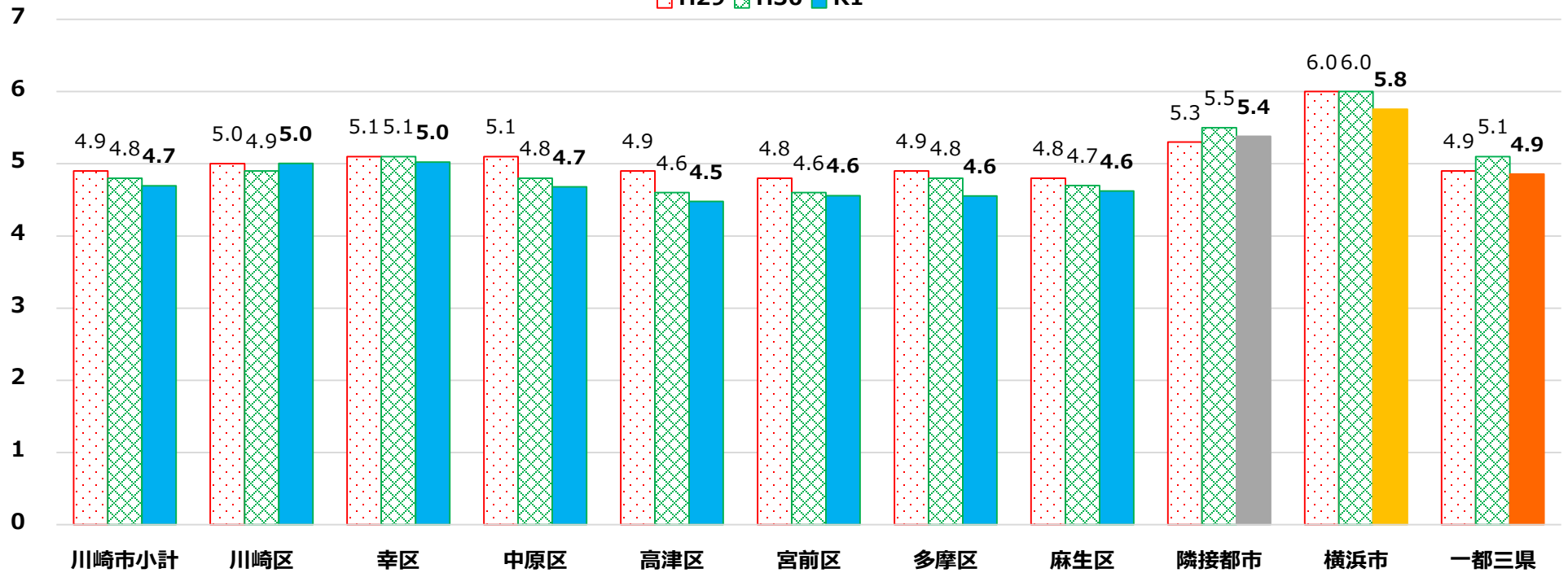
H29	(n=2,845)	(n=385)	(n=320)	(n=469)	(n=441)	(n=429)	(n=458)	(n=343)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
H30	(n=2,808)	(n=365)	(n=337)	(n=434)	(n=428)	(n=429)	(n=429)	(n=386)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R1	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)

居住地域別シビックプライド②「誇り」

- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコアは4.7と、昨年度(4.8)とほぼ同レベルとなっています。居住区別に見た場合、昨年度からの変化は±0.2ポイント以内の小さなものに留まっています。
- 川崎市民の市に対する誇りスコアは、横浜市、隣接都市、一都三県の居住者よりも低くなっています。
- 川崎市、中原区、高津区、多摩区、麻生区は低下傾向となっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価

■ H29 ■ H30 ■ R1

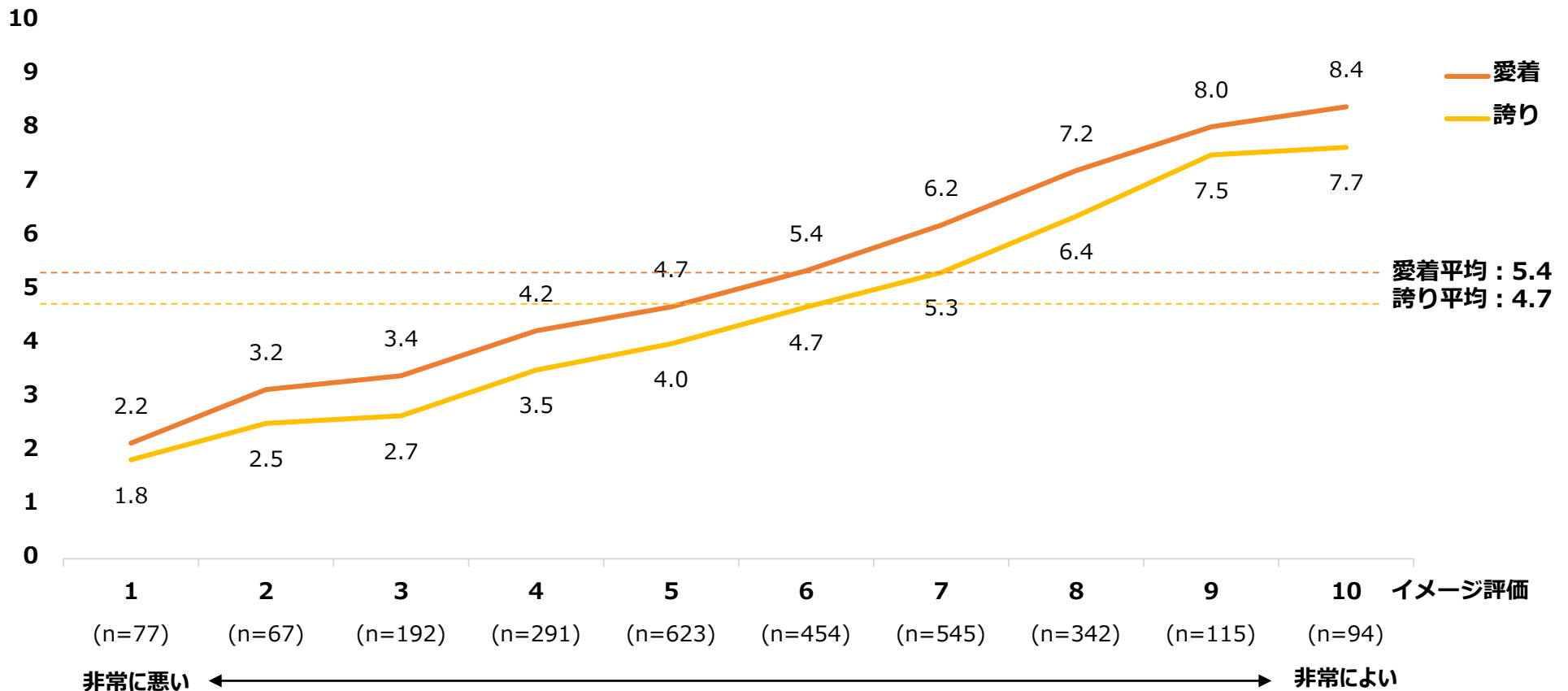


H29	(n=2,845)	(n=385)	(n=320)	(n=469)	(n=441)	(n=429)	(n=458)	(n=343)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
H30	(n=2,808)	(n=365)	(n=337)	(n=434)	(n=428)	(n=429)	(n=429)	(n=386)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R1	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)

市民による川崎市のイメージ評価別シビックプライド

- ◆ イメージ評価が「6」点の場合の「愛着」「誇り」スコアが、市全体の平均(「愛着」：5.4ポイント、「誇り」：4.7ポイント)と同程度となっています。

シビックプライド

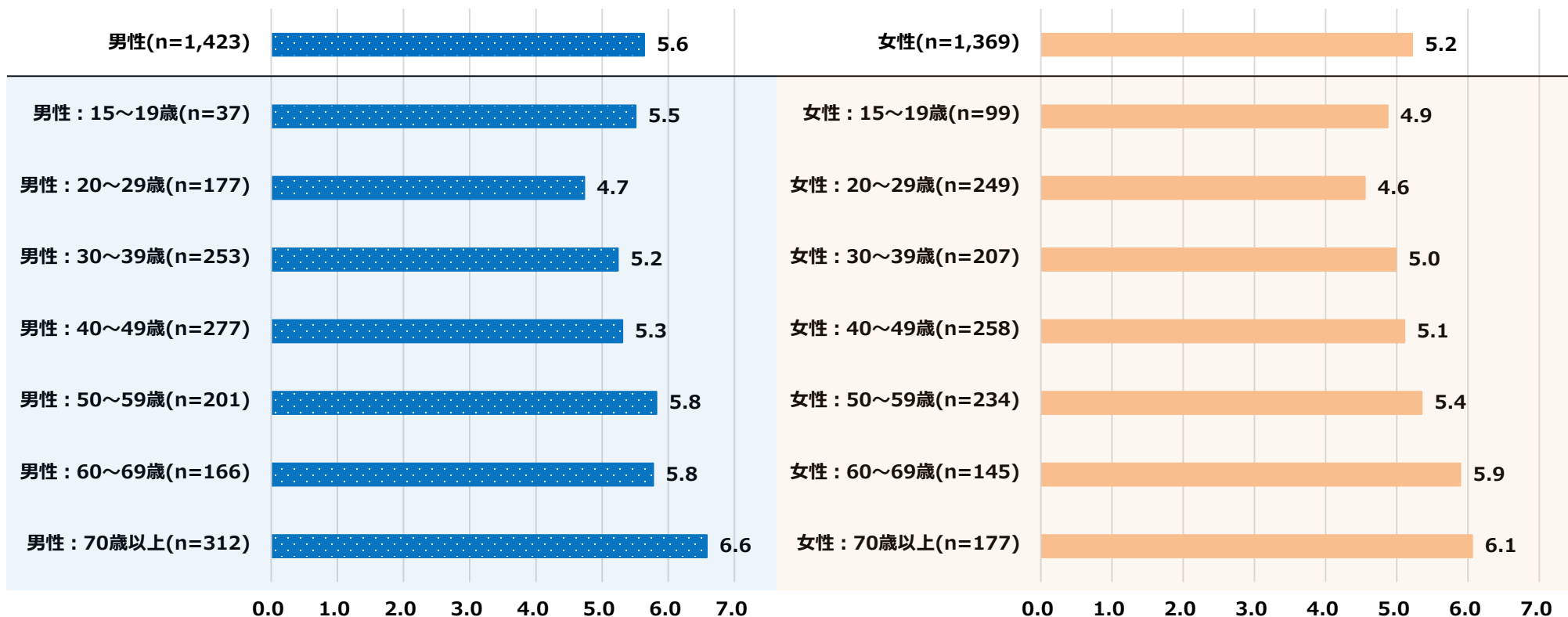


シビックプライド指標 (性別・年代別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

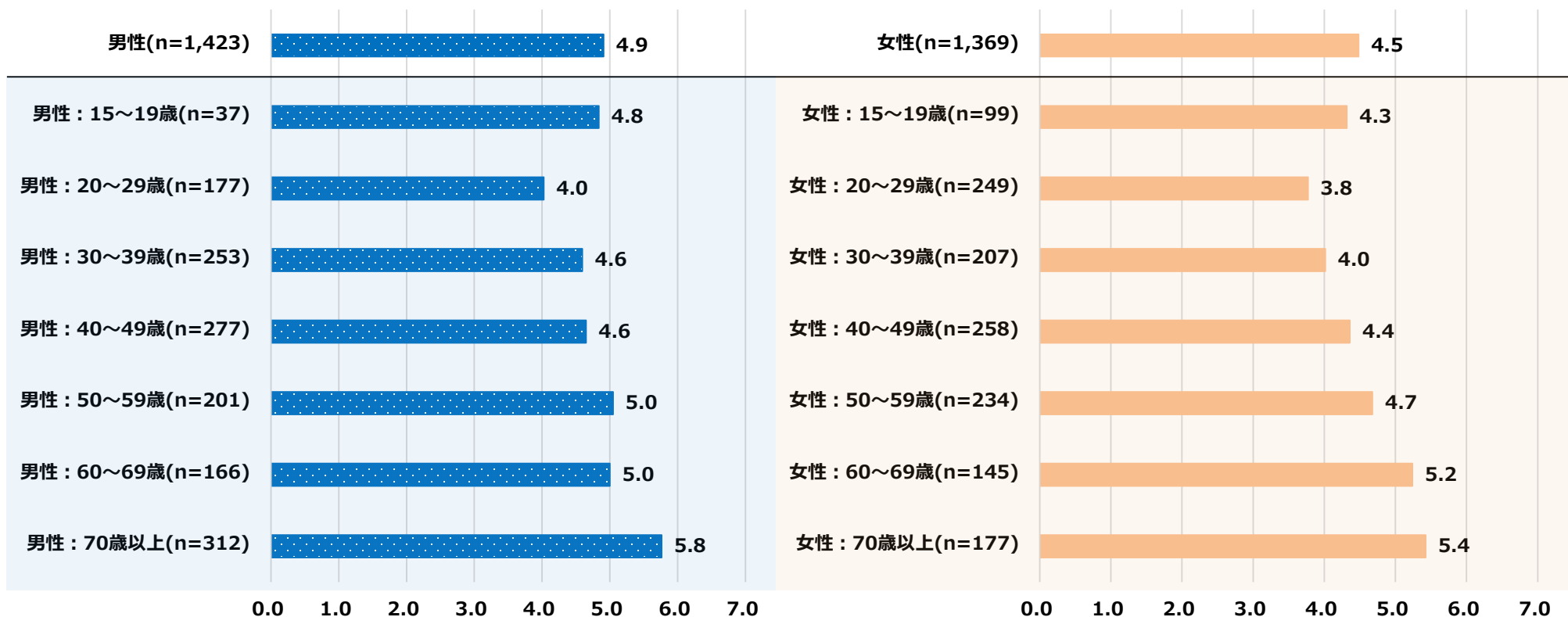
シビックプライド①「愛着」(性別・年代別)

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコア(性別・年代別)は、男性全体では5.6、女性全体では5.2となっています。
- 「男性：70歳以上」(6.6)が最も高く、次いで「女性：70歳以上」(6.1)の順となっています。
- 「女性：20～29歳」(4.6)が最も低くなっています。
- 高齢者層ほど、愛着スコアが高くなる傾向となっています。



シビックプライド②「誇り」(性別・年代別)

- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコア(性別・年代別)は、男性全体では4.9、女性全体では4.5となっています。
- 「男性：70歳以上」(5.8)が最も高く、次いで「女性：70歳以上」(5.4)の順となっています。
- 「女性：20～29歳」(3.8)が最も低くなっています。
- 高齢者層ほど、誇りスコアが高くなる傾向となっています。

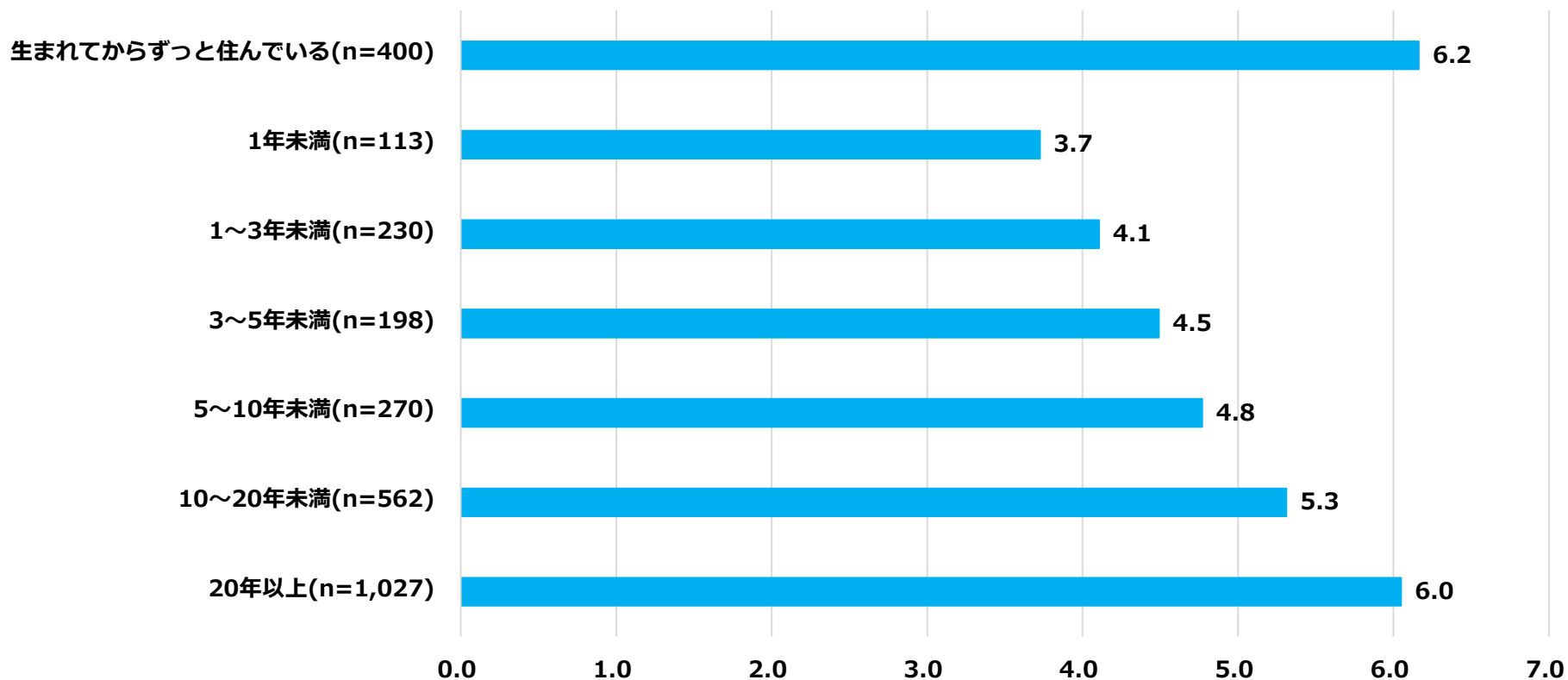


シビックプライド指標 (居住年数別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

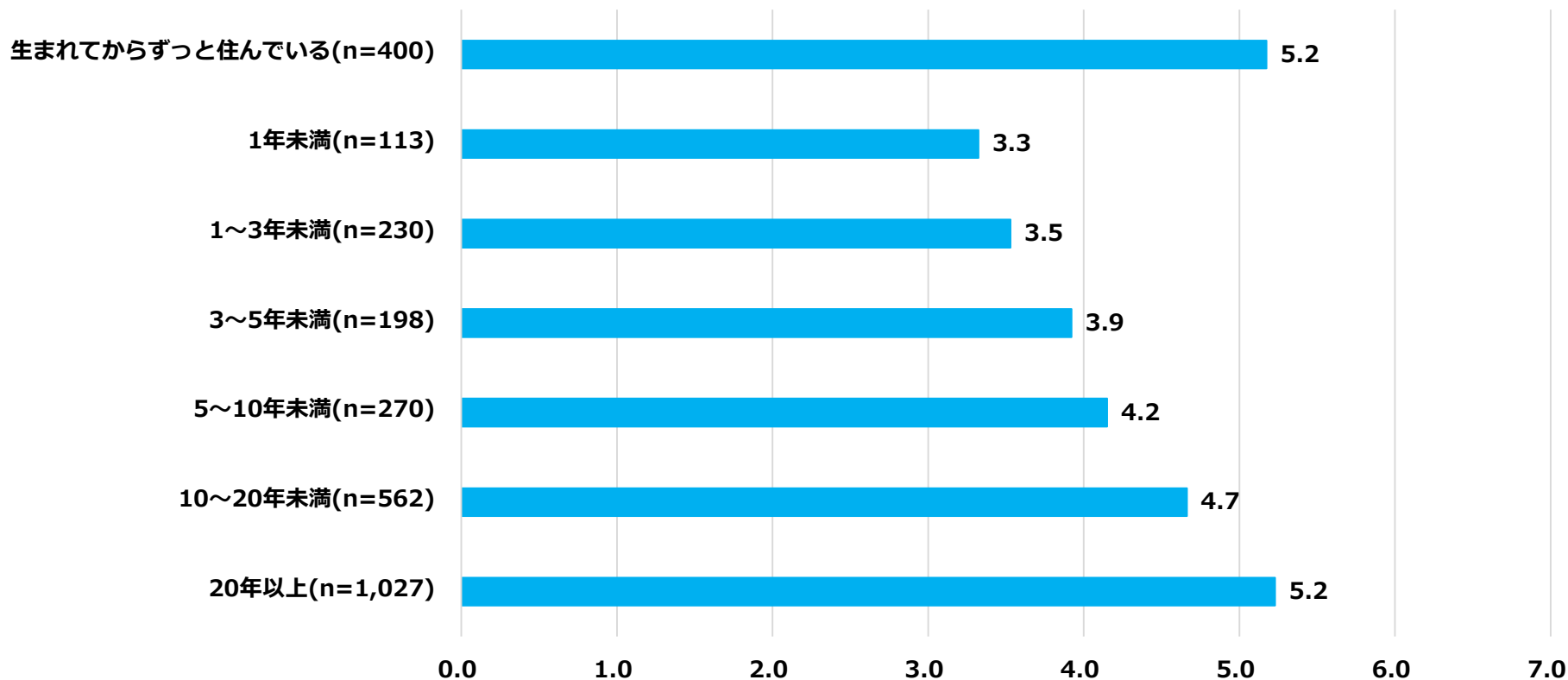
シビックプライド①「愛着」(居住年数別)

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコア(居住年数別)は、「生まれてからずっと住んでいる」(6.2)が最も高く、次いで「20年以上」(6.0)の順となっています。
- 「1年未満」(3.7)が最も低くなっています。
- 居住年数が長いほど、愛着スコアが高くなる傾向となっています。



シビックプライド②「誇り」(居住年数別)

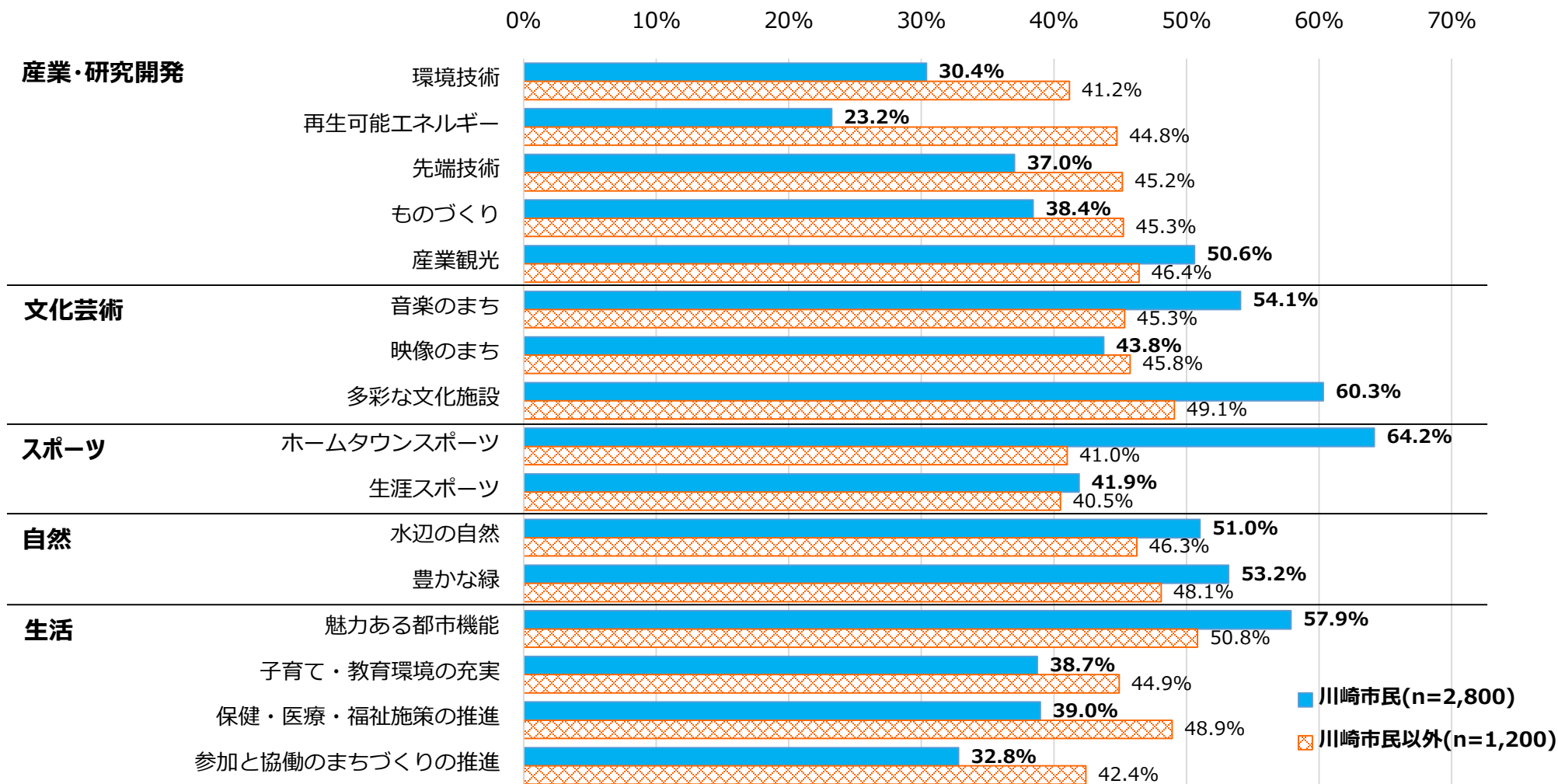
- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコア(居住年数別)は、「生まれてからずっと住んでいる」「20年以上」(共に5.2)が最も高くなっています。
- 「1年未満」(3.3)が最も低くなっています。
- 居住年数が長いほど、誇りスコアが高くなる傾向となっています。



川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

川崎市の「産業・研究開発」「文化芸術」「スポーツ」「自然」「生活」を表現するキーワードを提示による実感度(市民以外には魅力度)について、「1.まったく実感がない(まったく魅力を感じない)」～「10.非常に実感がある(非常に魅力を感じる)」の10段階評価のうち、6以上の人の割合



⑤ブランドメッセージ認知状況

■市・地域別

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知（内容）状況
- ・ブランドメッセージ共感度

■性別・年代別

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況

■居住年数別

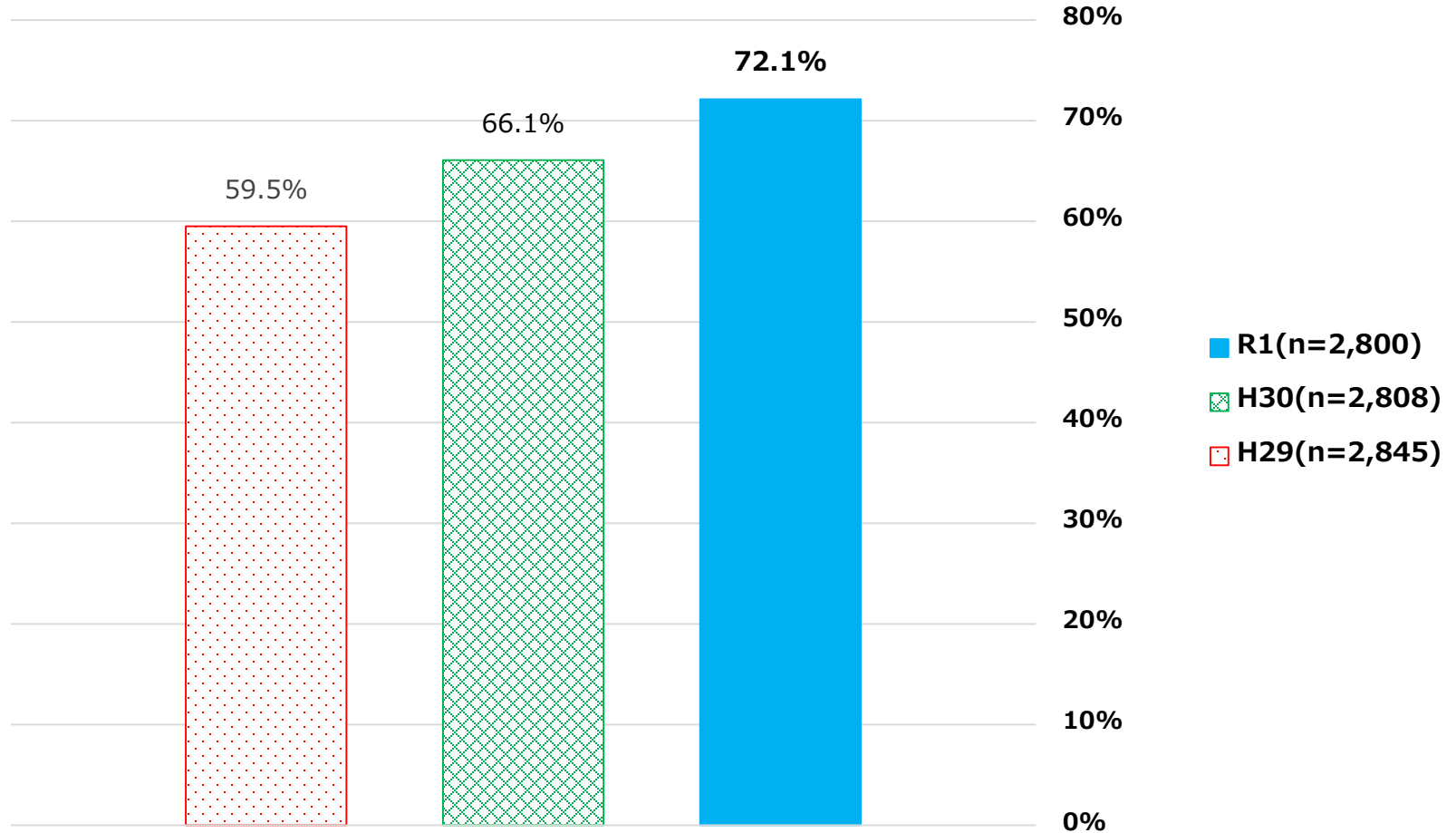
- ・ブランドメッセージロゴ認知状況

ブランドメッセージ認知状況 (市・地域別)

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知（内容）状況
- ・ブランドメッセージ共感度

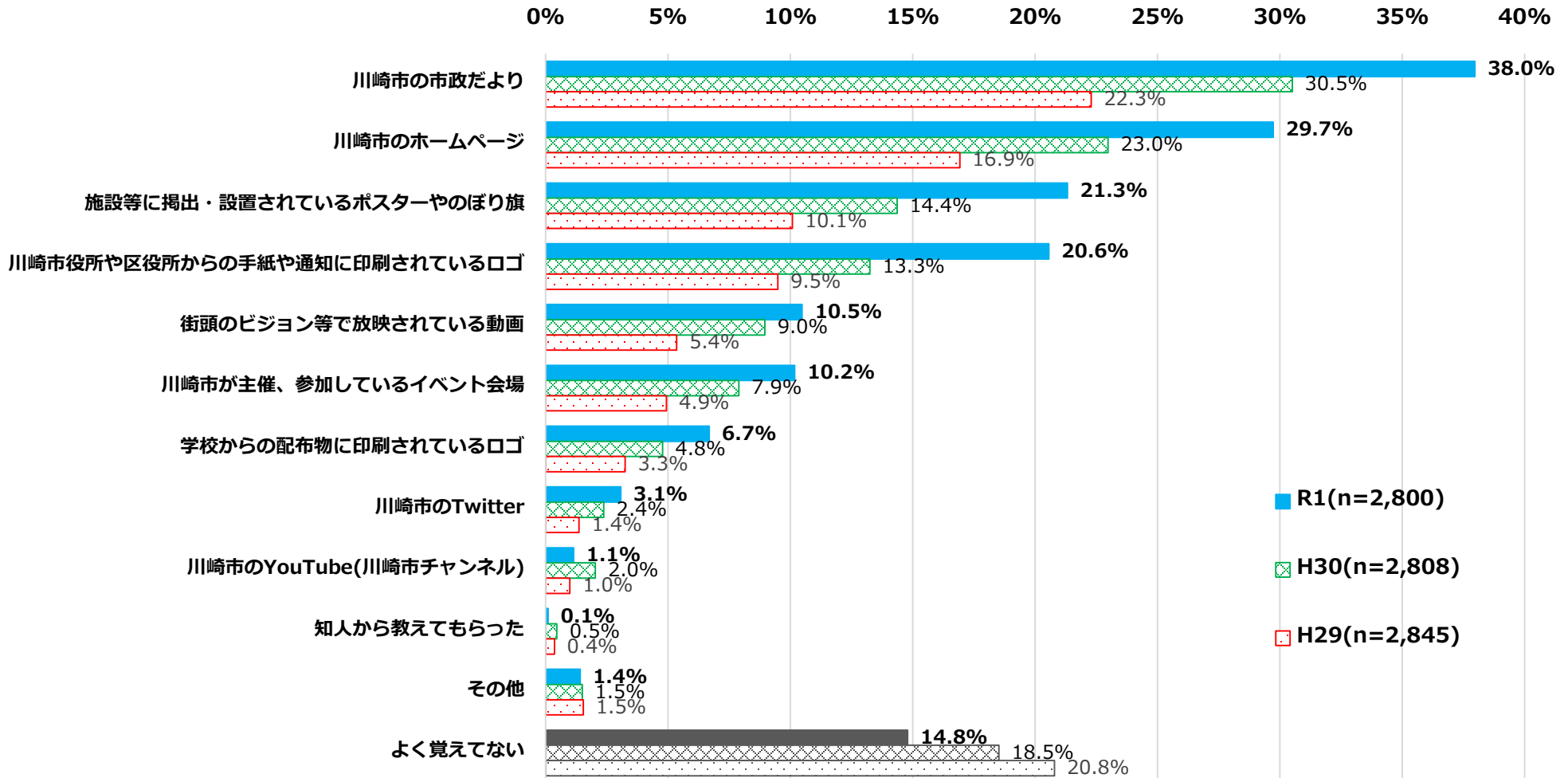
川崎市民におけるブランドメッセージロゴ認知状況①

- ブランドメッセージロゴの認知率は、昨年度から6.0ポイント上昇し、72.1%となっており、上昇傾向となっています。



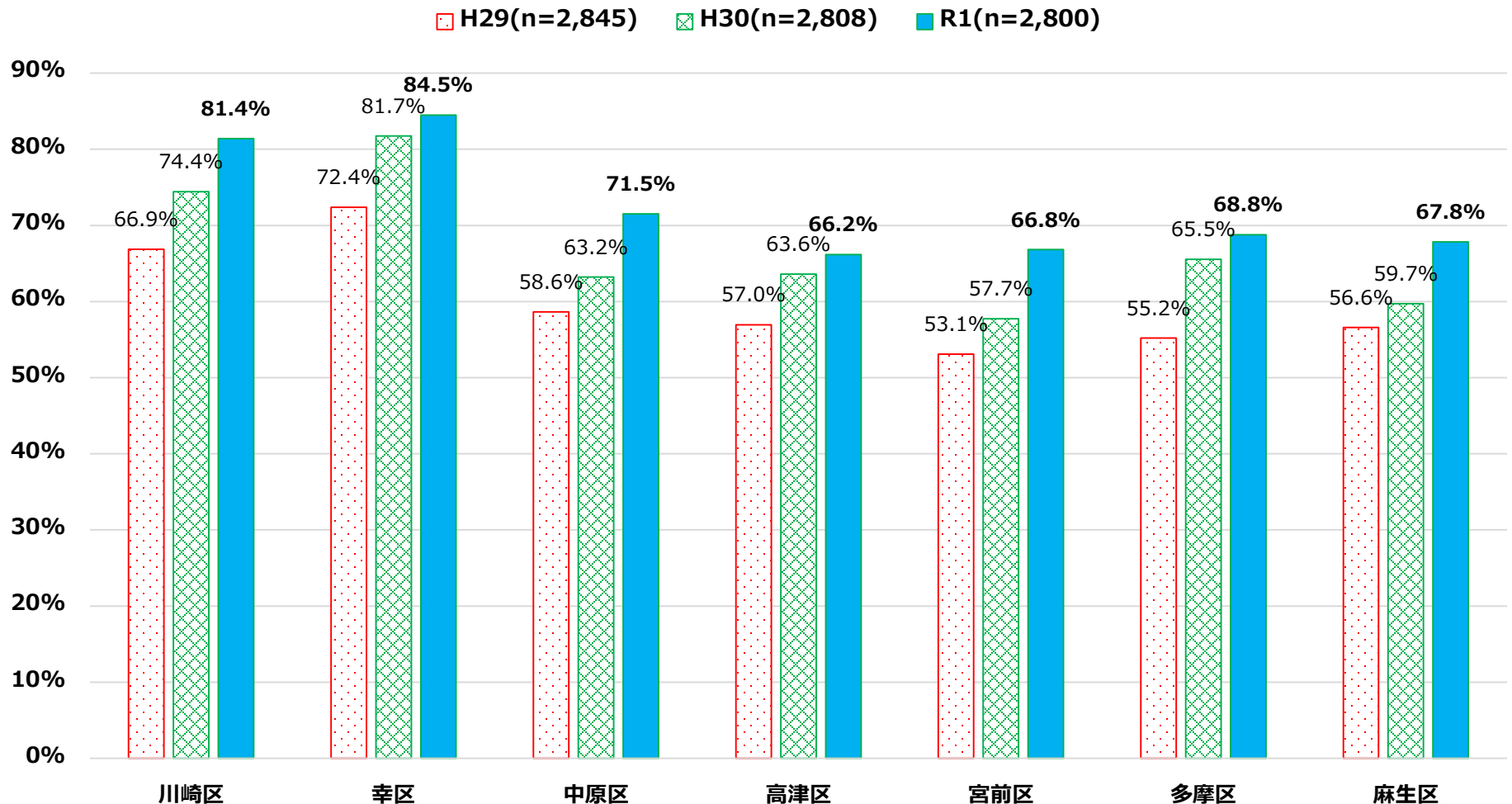
川崎市民におけるブランドメッセージロゴ認知状況②

- ブランドメッセージロゴを認知した媒体の中では、「市政だより」(38.0%)が最も高く、次いで、「市のホームページ」(29.7%)、「ポスター・のぼり旗」(21.3%)、「市役所・区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ」(20.6%)の順となっています。



居住地域別ブランドメッセージロゴ認知状況①

- 全ての区で、ブランドメッセージロゴの認知率は上昇傾向となっています。
- 川崎区、幸区での認知率は80%を超えています。



居住地域別ブランドメッセージロゴ認知状況②

- 各居住地でブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表にしています。
- 「川崎市の市政だより」が全ての区で最も高くなっています。
- 「川崎市のホームページ」「施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗」「川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ」が全ての区で上位となっています。

川崎区(n=433)		幸区(n=309)		
1	川崎市の市政だより	43.1%	川崎市の市政だより	47.3%
2	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	28.6%	川崎市のホームページ	41.3%
3	川崎市のホームページ	28.1%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	32.2%
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	24.6%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	31.8%
5	街頭のビジョン等で放映されている動画	21.7%	街頭のビジョン等で放映されている動画	20.8%

中原区(n=476)		高津区(n=425)		宮前区(n=420)		
1	川崎市の市政だより	36.5%	川崎市の市政だより	34.5%	川崎市の市政だより	34.2%
2	川崎市のホームページ	28.5%	川崎市のホームページ	27.4%	川崎市のホームページ	26.4%
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	18.9%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	18.3%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	18.8%
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	16.9%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	17.4%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	17.4%
5	街頭のビジョン等で放映されている動画	9.2%	川崎市が主催、参加しているイベント会場	10.2%	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ	7.4%

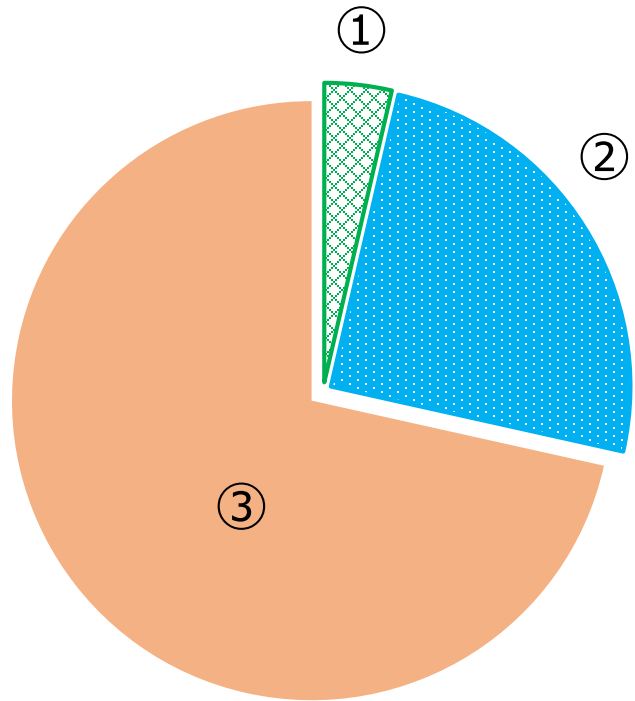
多摩区(n=411)		麻生区(n=327)		
1	川崎市の市政だより	37.5%	川崎市の市政だより	34.6%
2	川崎市のホームページ	32.6%	川崎市のホームページ	26.4%
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	21.8%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	16.6%
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	19.1%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	14.7%
5	川崎市が主催、参加しているイベント会場	10.1%	川崎市が主催、参加しているイベント会場	8.2%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

川崎市民におけるブランドメッセージ認知状況

- 川崎市民におけるブランドメッセージの認知率は、「具体的な内容まで知っている」（3.6%）、「メッセージがあることは知っている」（24.9%）となっており、合計すると3割程度となっています。

川崎市のブランドメッセージについての認知度



① 具体的な内容まで知っている・・・3.6%

② メッセージがあることは知っている・・・24.9%

①+②=ブランドメッセージの認知度・・・28.5%

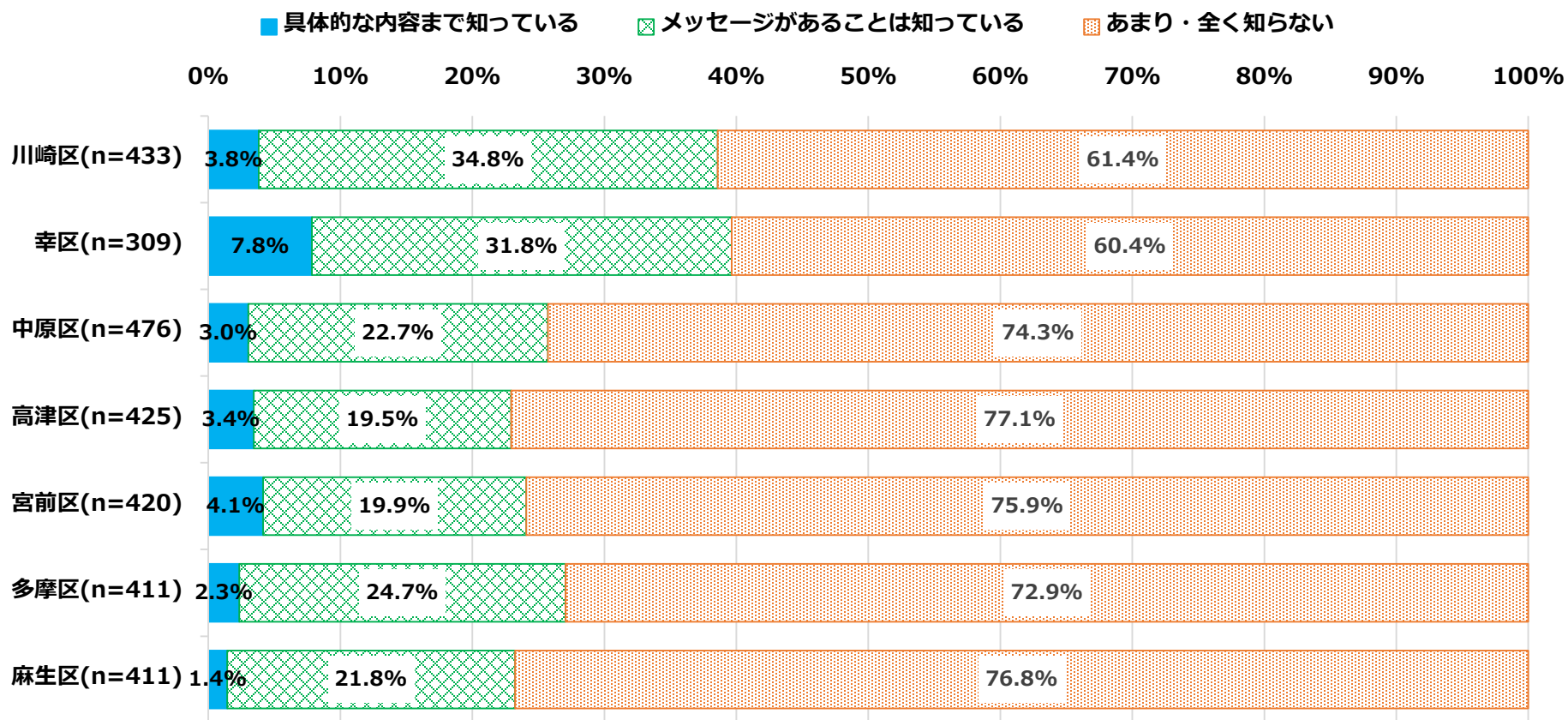
③ あまり・全く知らない・・・71.5%

川崎市(n=2,800)

居住地域別ブランドメッセージ認知状況

- 各居住区のブランドメッセージの認知率（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）は、2割～4割程度となっています。
- 認知率の割合が最も大きい区は、幸区（39.6%）で、次いで川崎区（38.6%）となっています。

川崎市のブランドメッセージについての認知度(居住区別)



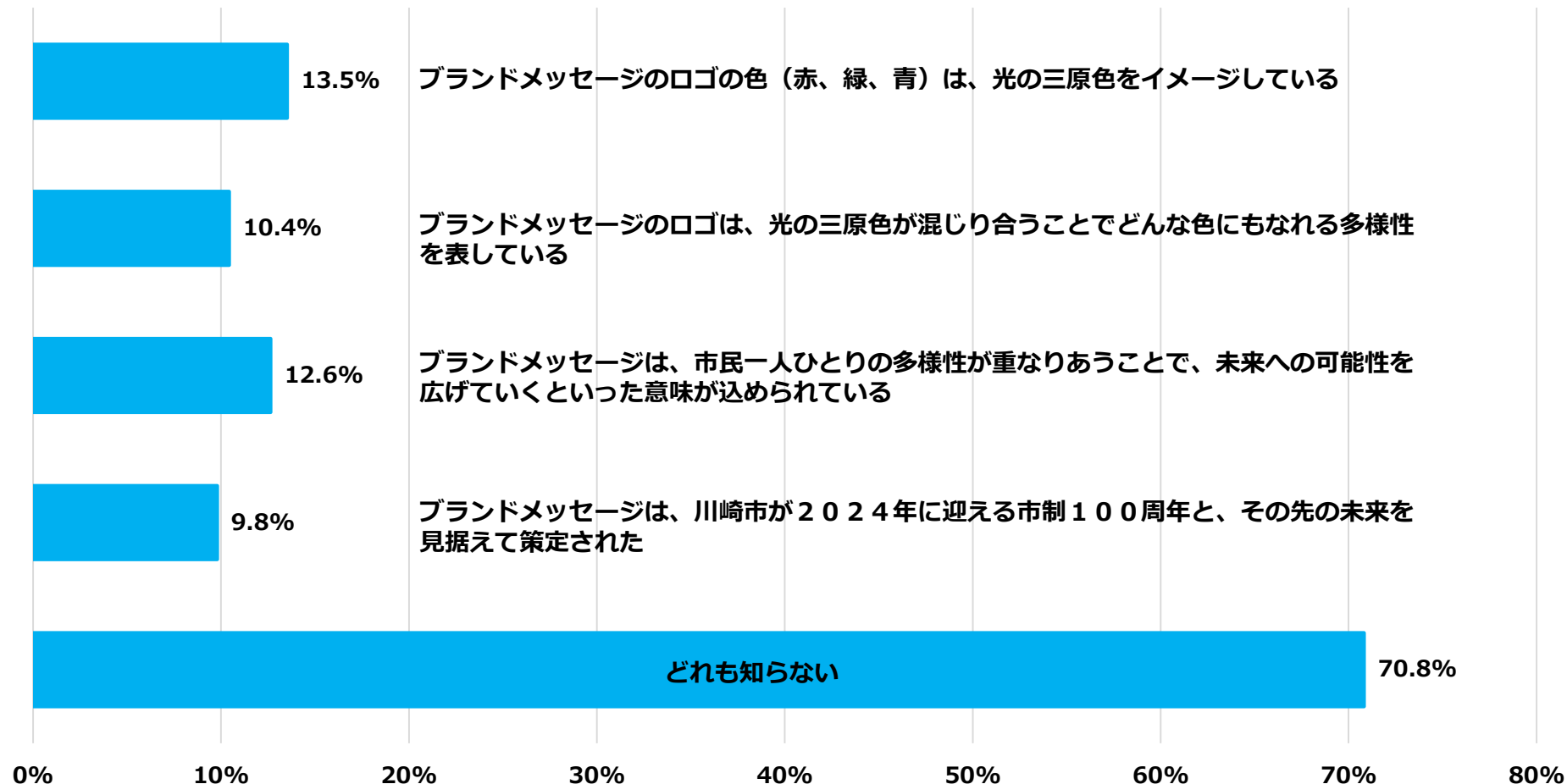
ベース：川崎市民

川崎市民におけるブランドメッセージ（内容）認知状況

- ブランドメッセージの内容に対する認知率は、どのメッセージも10%前後、「どれも知らない」が70.8%となっています。

川崎市のブランドメッセージの内容についての認知度

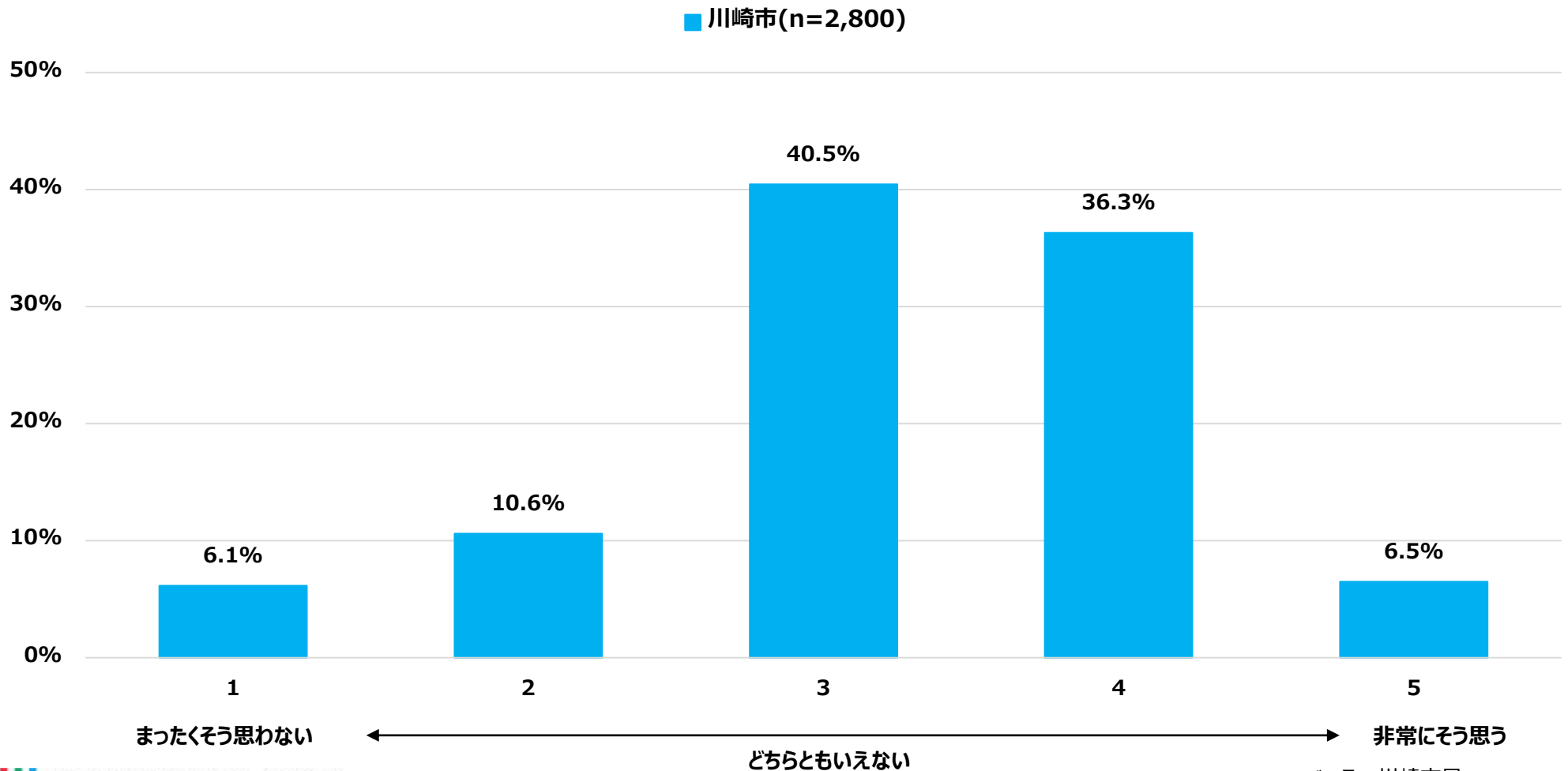
■ 川崎市(n=2,800)



ベース：川崎市民

川崎市民によるブランドメッセージ共感度の分布

- ブランドメッセージの共感度について、「共感できる（「4」 + 「5」の合計）」が42.8%、「共感できない（「1」 + 「2」の合計）」が、16.7%となっています。
- 平均点は3.3ポイントです。

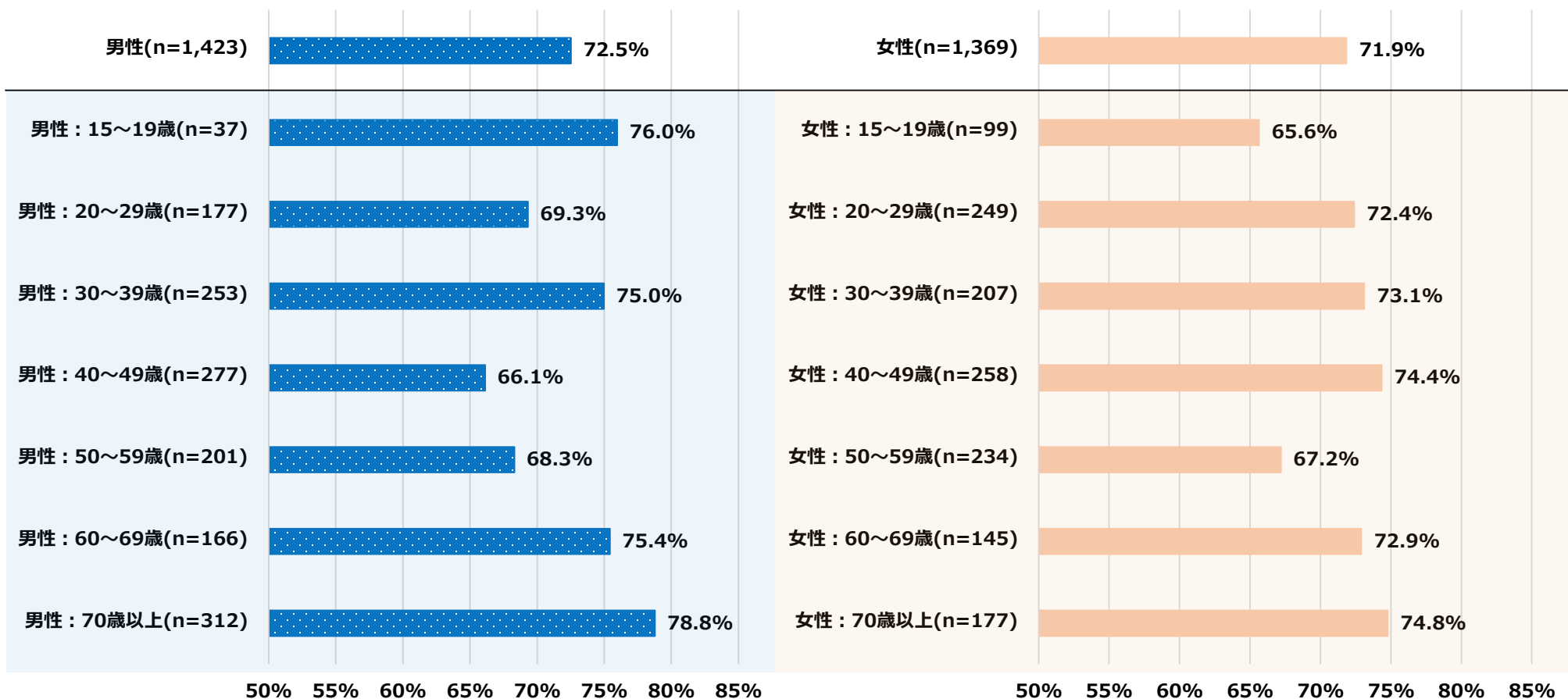


ブランドメッセージ認知状況 (性別・年代別)

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況

ブランドメッセージロゴ認知状況(性別・年代別)

- 性別で見るとブランドメッセージロゴ認知率は、男女共に7割程度となっています。
- 男性の年代別では「70歳以上」(78.8%)が最も高く、「40～49歳」(66.1%)が最も低くなっています。
- 女性の年代別では「70歳以上」(74.8%)が最も高く、「15～19歳」(65.6%)が最も低くなっています。



ブランドメッセージロゴ認知状況①（性別・年代別）

- 性別・年代別にブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表(男性)にしています。
- 「川崎市の市政だより」が全ての年代で上位となっています。
- 「男性：15～19歳」を除く全ての年代で、「川崎市のホームページ」が上位となっています。

男性(n=1,423)		男性：15～19歳(n=37)		
1	川崎市の市政だより	38.1%	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ	49.4%
2	川崎市のホームページ	31.4%	川崎市の市政だより	37.2%
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	19.5%	川崎市が主催、参加しているイベント会場	35.1%
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	19.2%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	32.2%
5	川崎市が主催、参加しているイベント会場	9.5%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	31.4%

男性：20～29歳(n=177)		男性：30～39歳(n=253)		
1	川崎市のホームページ	24.3%	川崎市の市政だより	34.4%
2	川崎市の市政だより	24.2%	川崎市のホームページ	32.4%
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	23.0%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	19.6%
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	19.1%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	15.4%
5	街頭のビジョン等で放映されている動画	11.7%	街頭のビジョン等で放映されている動画	11.2%

男性：40～49歳(n=277)		男性：50～59歳(n=201)		
1	川崎市のホームページ	27.7%	川崎市の市政だより	31.5%
2	川崎市の市政だより	27.5%	川崎市のホームページ	30.6%
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	12.8%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	18.7%
4	街頭のビジョン等で放映されている動画	10.9%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	13.6%
5	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	10.6%	街頭のビジョン等で放映されている動画	8.8%

男性：60～69歳(n=166)		男性：70歳以上(n=312)		
1	川崎市の市政だより	49.7%	川崎市の市政だより	56.4%
2	川崎市のホームページ	36.0%	川崎市のホームページ	37.8%
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	22.8%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	29.5%
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	22.2%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	22.0%
5	川崎市が主催、参加しているイベント会場	8.6%	川崎市が主催、参加しているイベント会場	12.2%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

ブランドメッセージロゴ認知状況②（性別・年代別）

- 性別・年代別にブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表(女性)にしています。
- 「女性：15～19歳」を除く全ての年代で、「川崎市の市政だより」が上位となっています。
- 「女性：70歳以上」を除く全ての年代で、「川崎市のホームページ」が上位となっています。

女性(n=1,369)		女性：15～19歳(n=99)	
1	川崎市の市政だより	38.1%	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ
2	川崎市のホームページ	28.1%	川崎市のホームページ
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	23.5%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	21.7%	川崎市の市政だより
5	街頭のビジョン等で放映されている動画	11.5%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ

女性：20～29歳(n=249)		女性：30～39歳(n=207)	
1	川崎市のホームページ	30.8%	川崎市のホームページ
2	川崎市の市政だより	23.5%	川崎市の市政だより
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	22.0%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	19.3%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
5	街頭のビジョン等で放映されている動画	18.9%	川崎市が主催、参加しているイベント会場

女性：40～49歳(n=258)		女性：50～59歳(n=234)	
1	川崎市の市政だより	47.6%	川崎市の市政だより
2	川崎市のホームページ	28.3%	川崎市のホームページ
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	23.3%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	21.0%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
5	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ	14.7%	街頭のビジョン等で放映されている動画

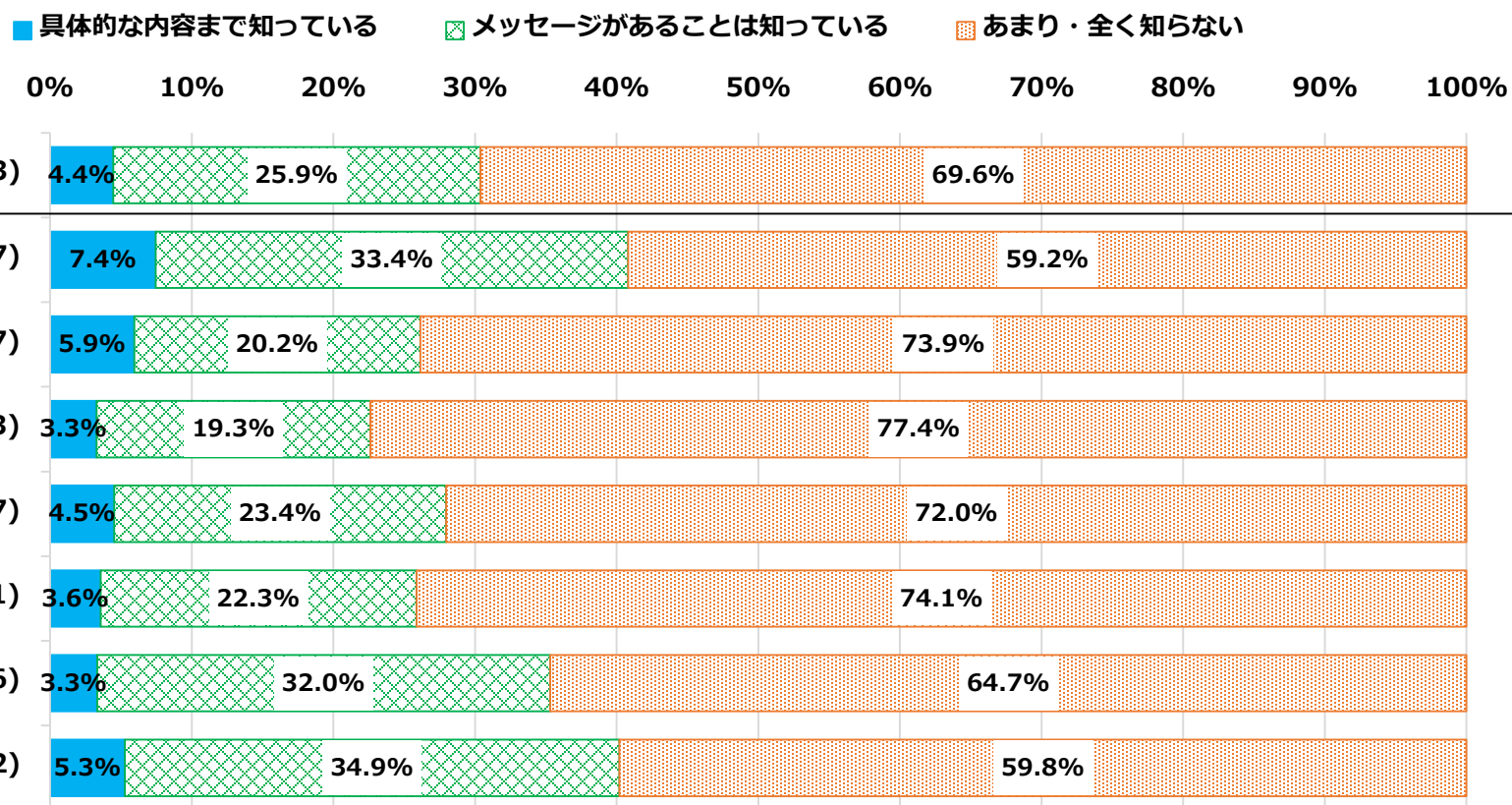
女性：60～69歳(n=145)		女性：70歳以上(n=177)	
1	川崎市の市政だより	47.1%	川崎市の市政だより
2	川崎市のホームページ	23.1%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	22.9%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	18.9%	川崎市のホームページ
5	川崎市が主催、参加しているイベント会場	12.4%	川崎市が主催、参加しているイベント会場

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

ブランドメッセージ認知状況①(性別・年代別)

- 男性・年代別にブランドメッセージ認知率をみると、「知っている（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）」の割合は、男性全体で30.3%となっています。
- 「知っている」の割合が最も大きい※のは「70歳以上」（40.2%）で、最も小さいのは「30～39歳以下」（22.6%）となっています。※回答数の少ない「15～19歳以下」を除く

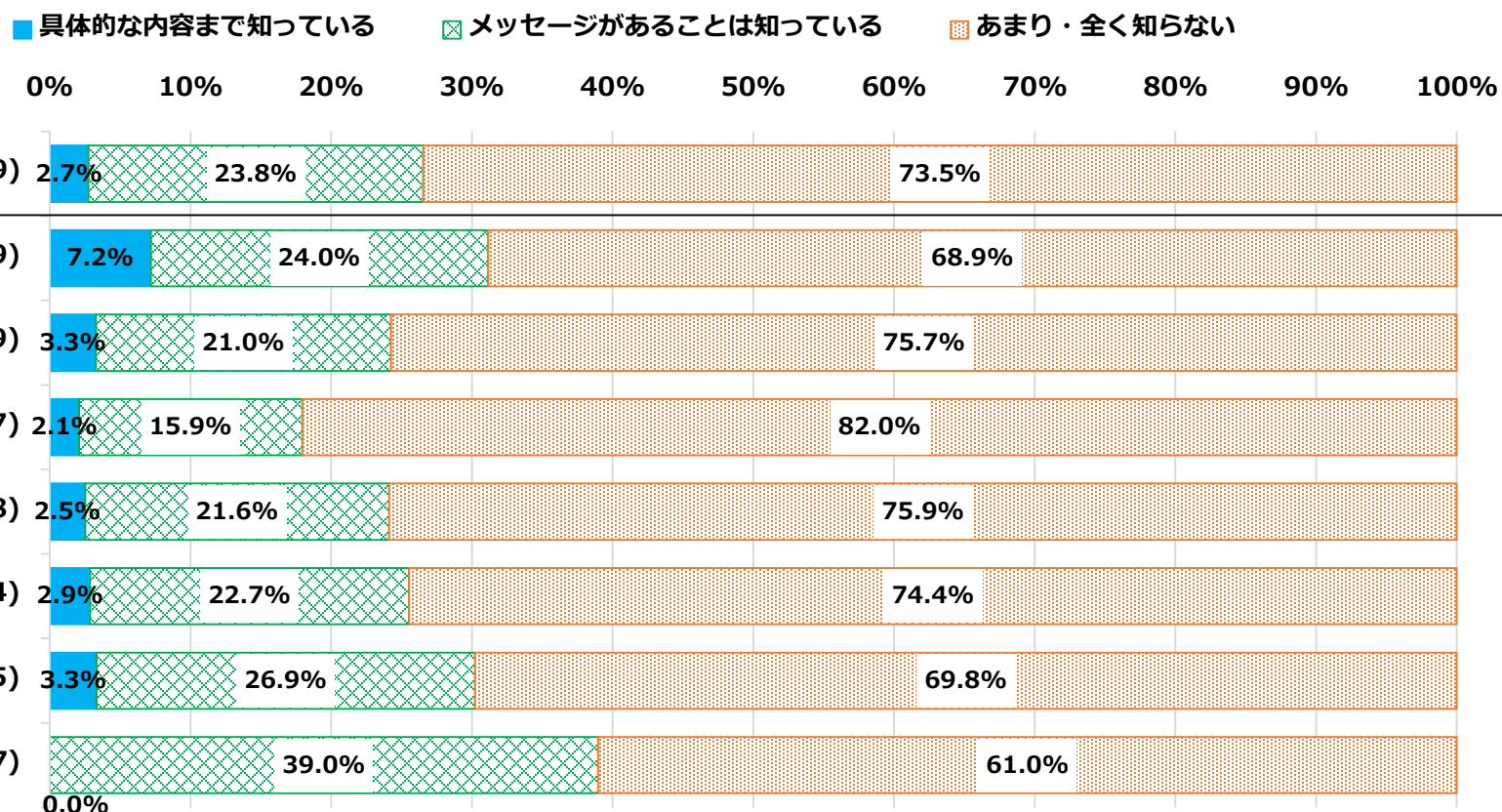
ブランドメッセージについての認知度(男性・年代別)



ブランドメッセージ認知状況②(性別・年代別)

- 女性・年代別にブランドメッセージ認知率をみると、「知っている（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）」の割合は、女性全体で26.5%となっています。
- 「知っている」の割合が最も大きいのは「70歳以上」（39.0%）で、最も小さいのは「30～39歳以下」（18.0%）となっています。

ブランドメッセージについての認知度(女性・年代別)

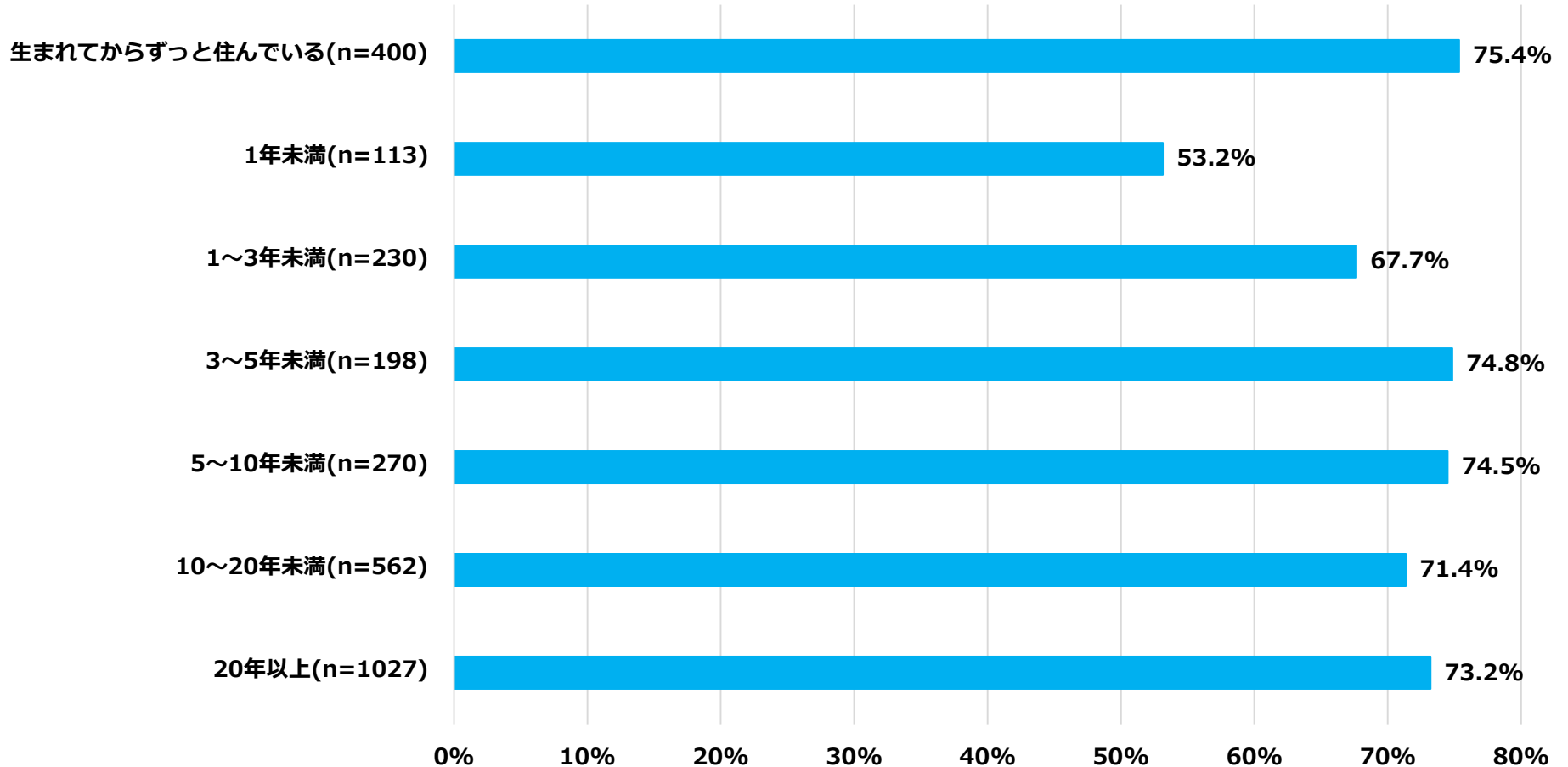


ブランドメッセージ認知状況 (居住年数別)

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況

ブランドメッセージロゴ認知状況(居住年数別)

- 居住年数別では「生まれてからずっと住んでいる」(75.4%)が最も高く、「1年未満」(53.2%)が最も低くなっています。
- 居住年数3年未満までは、居住年数が短いほどロゴの認知率は低い傾向となっています。



市民傾向分析

- ① ブランドメッセージ認知度別分析
- ② 川崎市民のペルソナ

①ブランドメッセージ認知度別分析

川崎市のブランドメッセージの認知度を把握するため、以下の質問に回答いただきました。

問：川崎市のブランドメッセージは、ロゴだけでなくメッセージを併せたものです。
あなたは、メッセージについてご存知ですか

1. 具体的な内容まで知っている
2. メッセージがあることは知っている
3. あまり・全く知らない



上記設問からブランドメッセージの認知状況を以下のように区分し、分析を実施しました。

「1」・「2」と回答した人 → 「知っている」

「3」と回答した人 → 「あまり・全く知らない」

①ブランドメッセージ認知度別分析

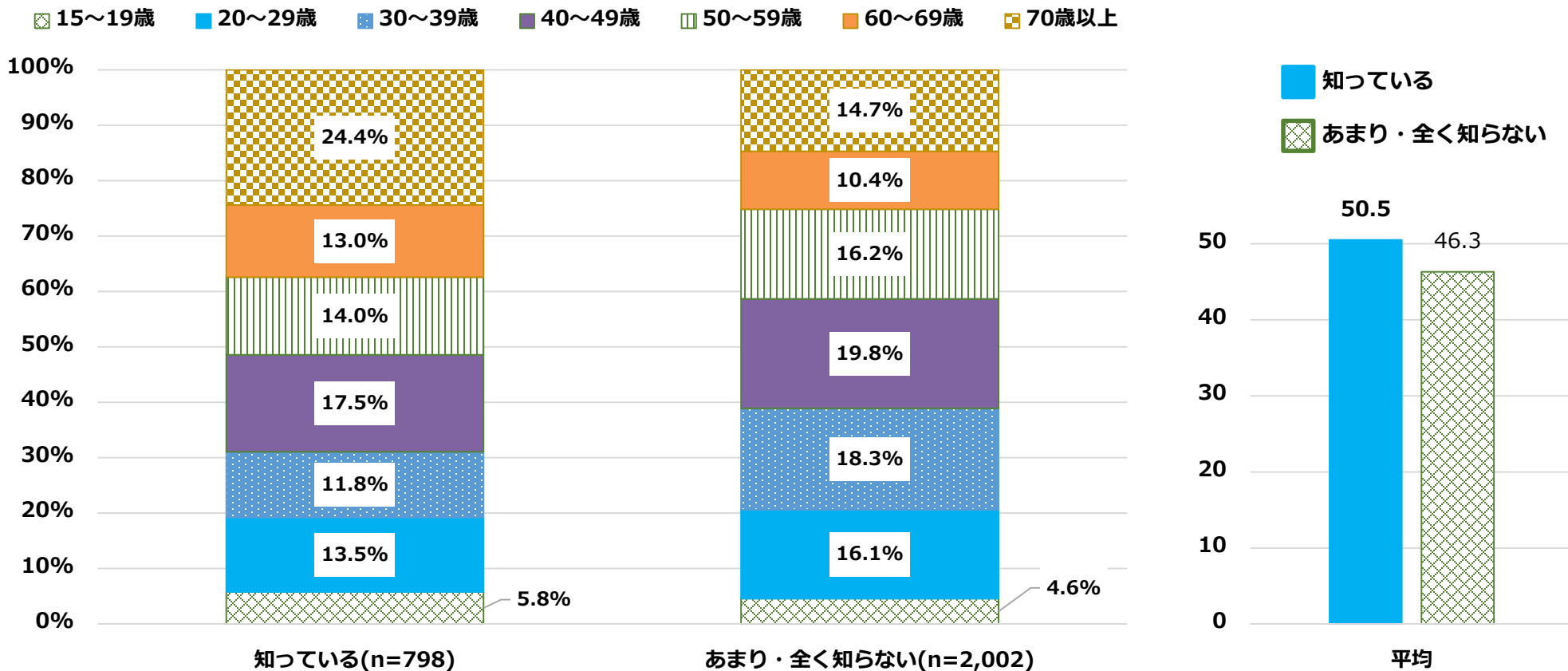
■分析項目

- ・年代
- ・性別
- ・イメージ評価
- ・シビックプライド
- ・「居住」「来訪」推奨度
- ・ブランドメッセージ共感度

年代分布（ブランドメッセージ認知度別）

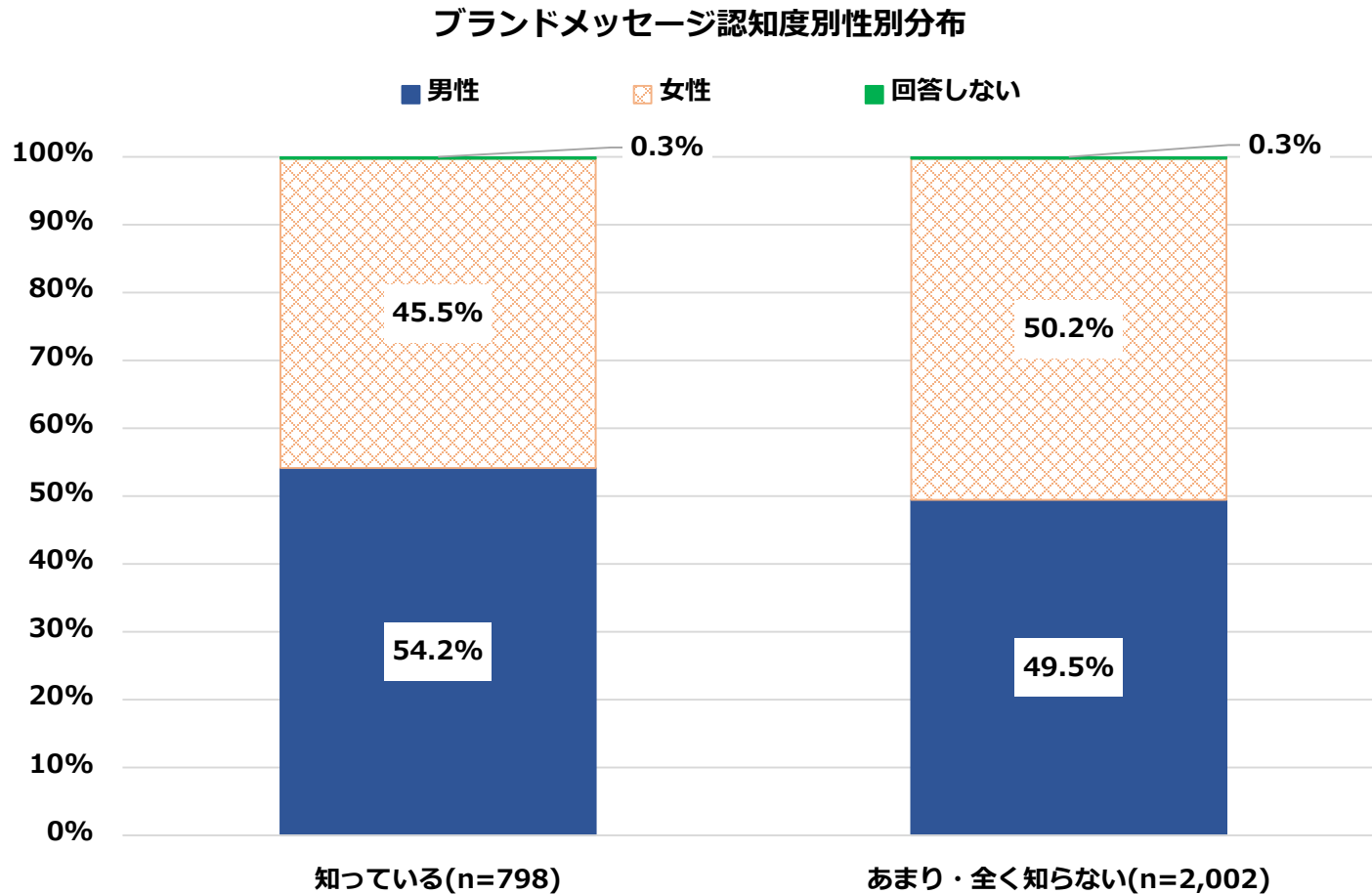
- ブランドメッセージ認知度別にみると、「知っている」では、「70歳以上」（24.4%）が最も多く、「あまり・全く知らない」では「40～49歳」（19.8%）が最も多くなっています。
- 平均年齢は「知っている」が50.5歳、「あまり・全く知らない」が46.3歳です。

ブランドメッセージ認知度別年代分布



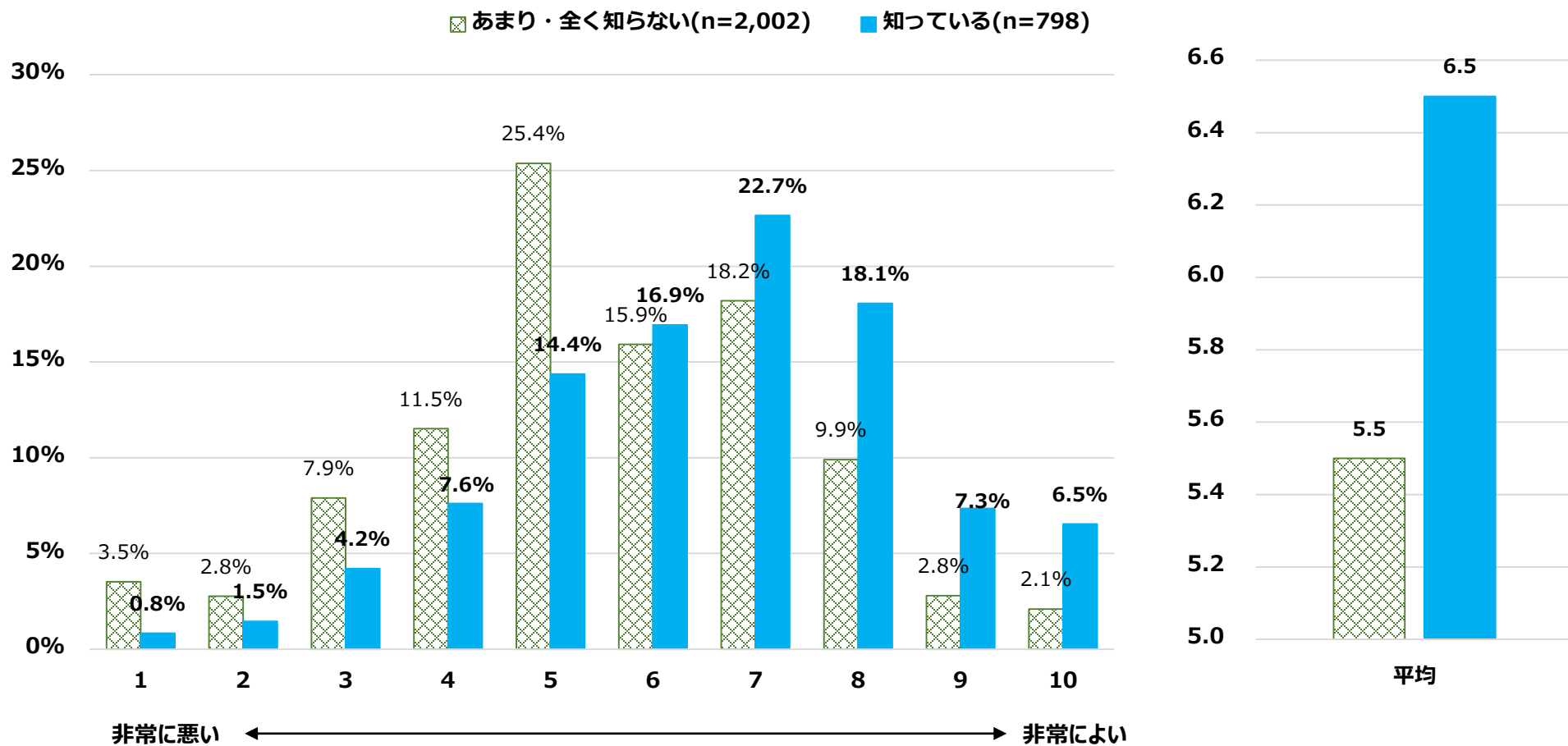
性別分布（ブランドメッセージ認知度別）

- ブランドメッセージ認知度別にみると、「知っている」「あまり・全く知らない」共に5割程度となっています。



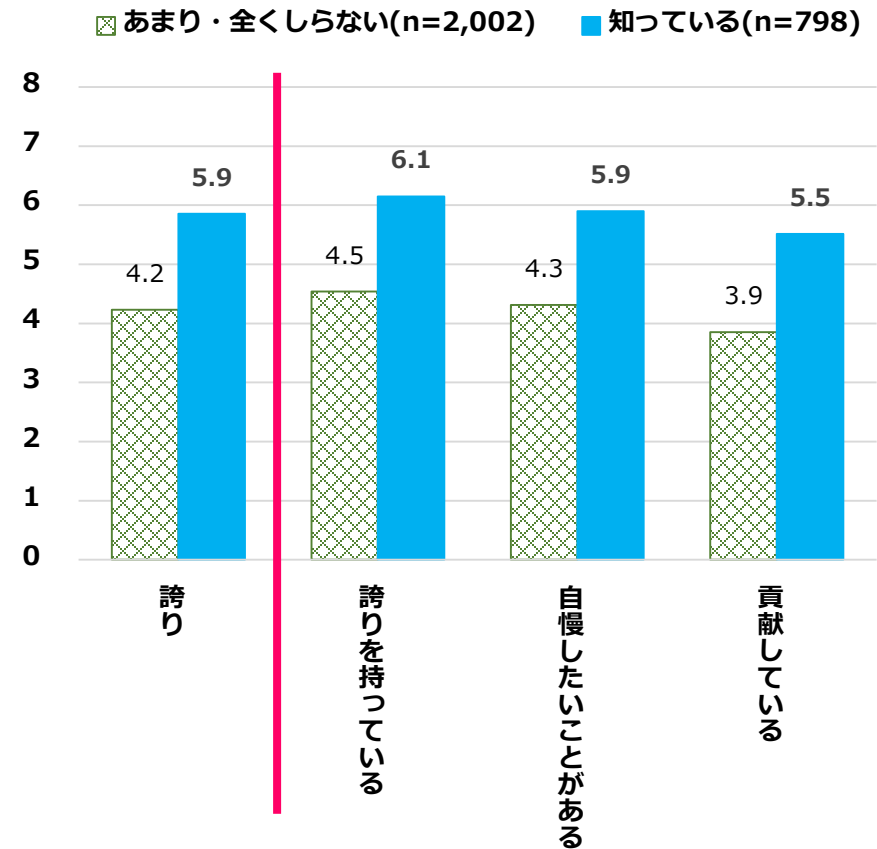
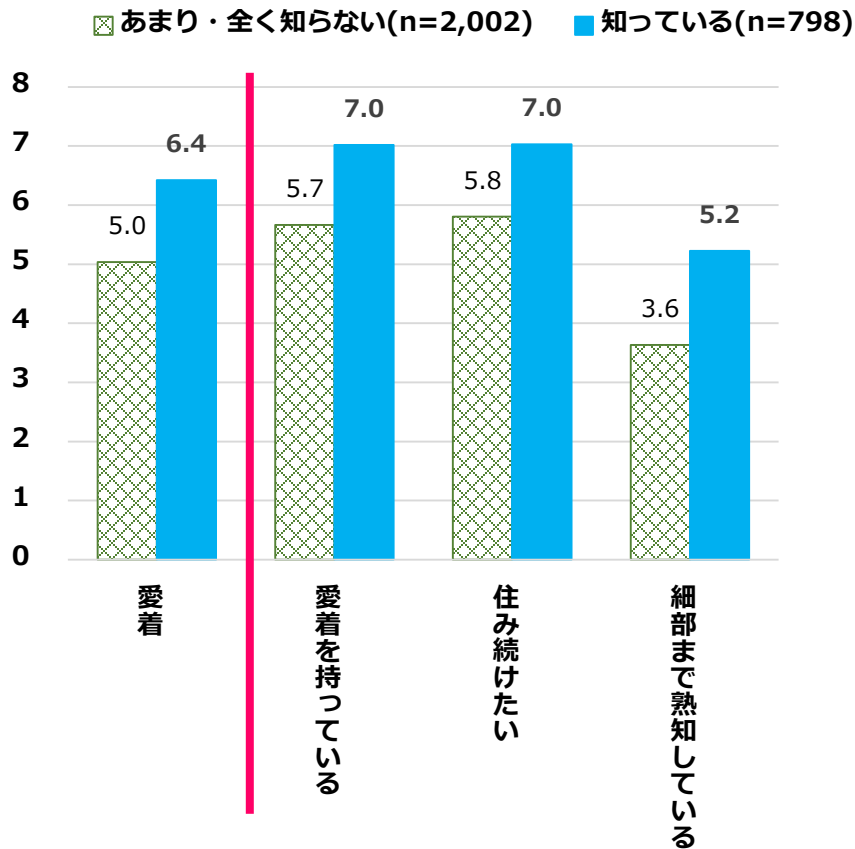
川崎市民による川崎市のイメージ評価の分布（ブランドメッセージ認知度別）

- ブランドメッセージ認知度別にみると、「よい」（「6」点～「10」点の評価割合の合計）は、「知っている」が71.5%、「あまり・全く知らない」が48.9%となっています。
- 平均点は「知っている」が6.5ポイント、「あまり・全く知らない」が5.5ポイントです。



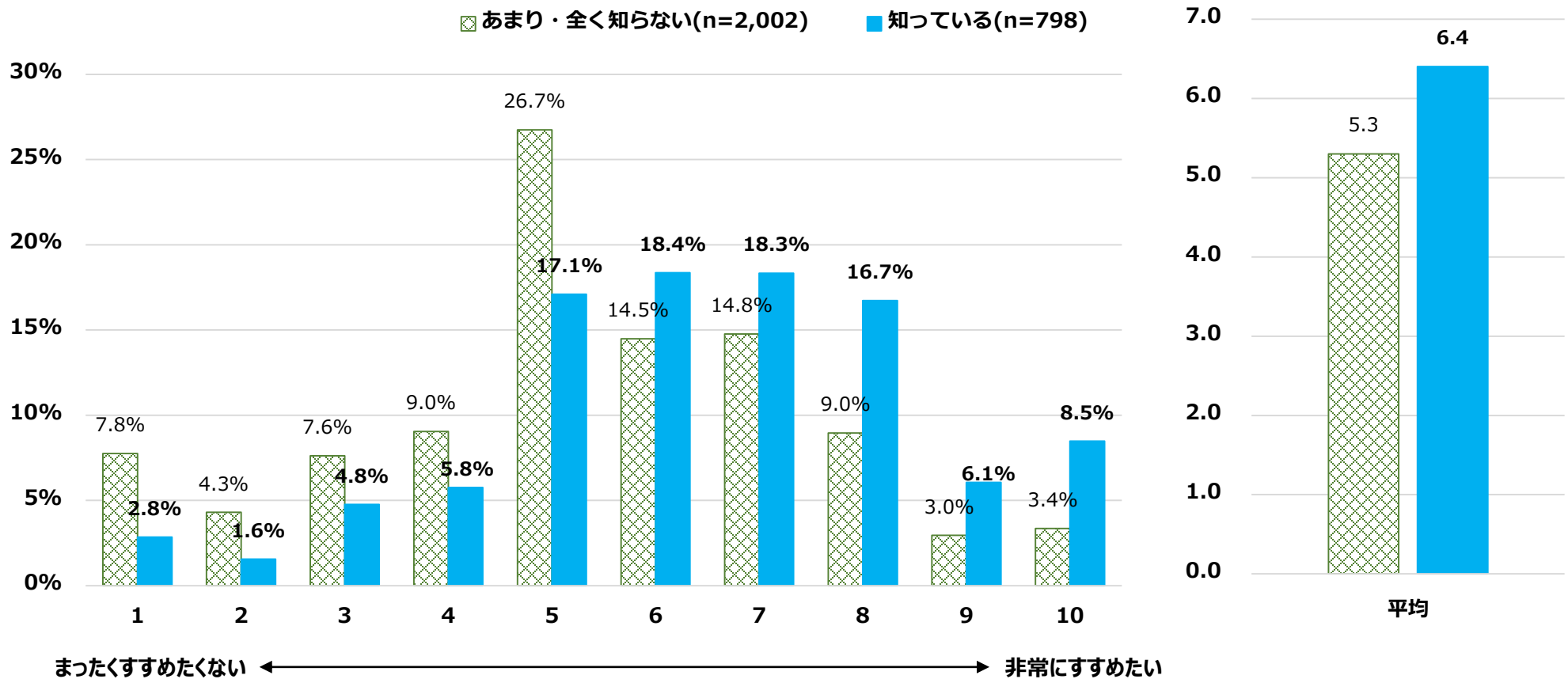
シビックプライド（ブランドメッセージ認知度別）

- ブランドメッセージ認知度別では、愛着スコアは「知っている」が6.4ポイント、「あまり・全く知らない」が5.0ポイントとなっています。
- 誇りスコアは「知っている」が5.9ポイント、「あまり・全く知らない」が4.2ポイントとなっています。



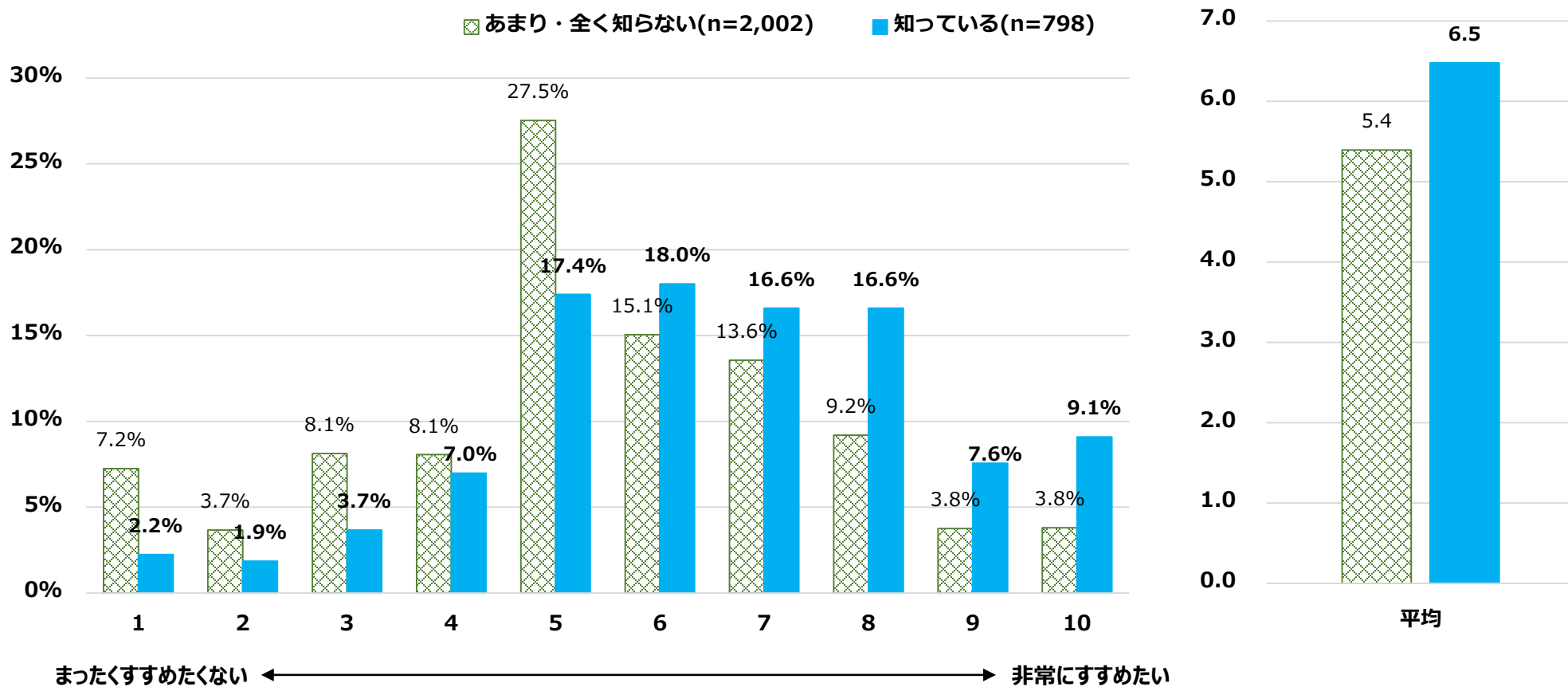
川崎市民による「居住」推奨度の分布（ブランドメッセージ認知度別）

- ブランドメッセージ認知度別にみると「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は、「知っている」が31.3%、「あまり・全く知らない」が15.3%となっています。
- 「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は、「知っている」が14.9%、「あまり・全く知らない」が28.7%となっています。
- 平均点は「知っている」が6.4ポイント、「あまり・全く知らない」が5.3ポイントとなっています。



川崎市民による「来訪」推奨度の分布（ブランドメッセージ認知度別）

- ブランドメッセージ認知度別にみると「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は、「知っている」が33.2%、「あまり・全く知らない」が16.7%となっています。
- 「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は、「知っている」が14.8%、「あまり・全く知らない」が27.1%となっています。
- 平均点は「知っている」が6.5ポイント、「あまり・全く知らない」が5.4ポイントとなっています。



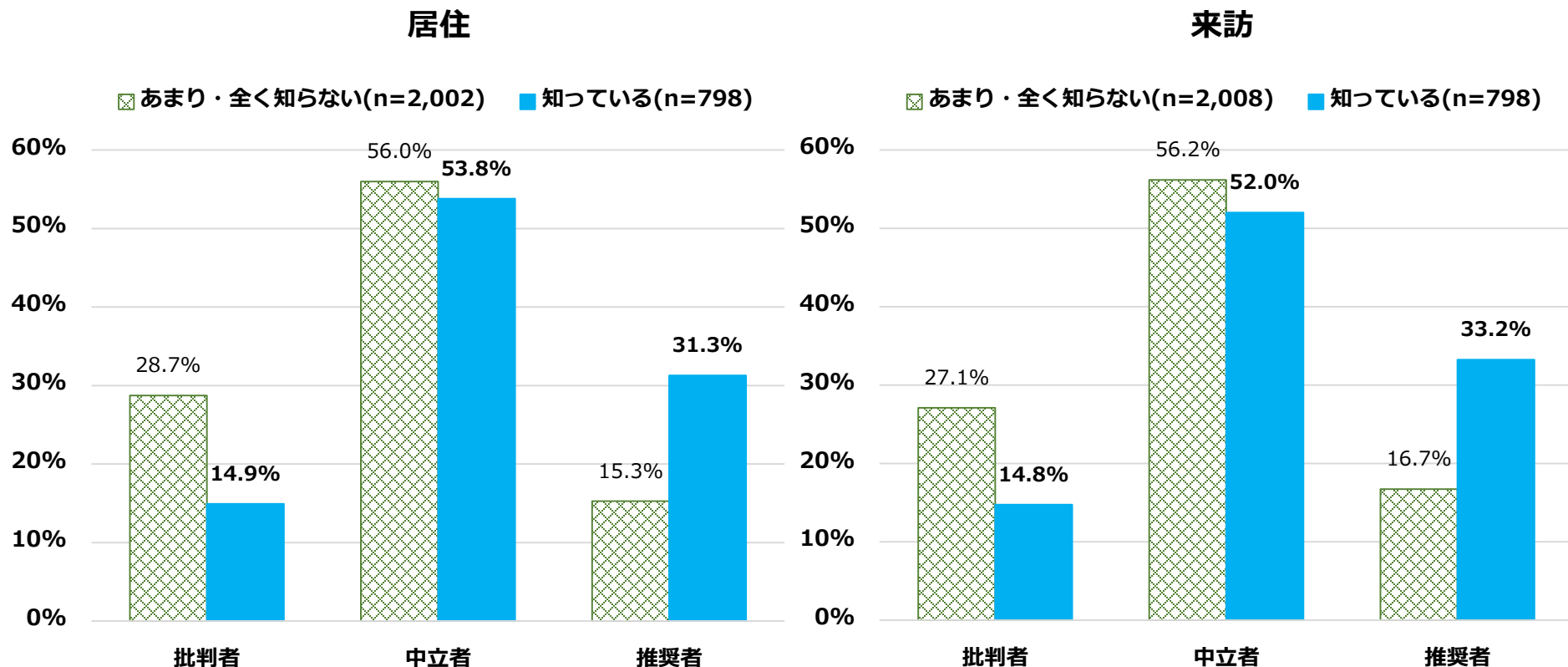
「居住」「来訪」推奨度（ブランドメッセージ認知度別）

<居住>

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、「知っている」が16.3、「あまり・全く知らない」が-13.4となっています。

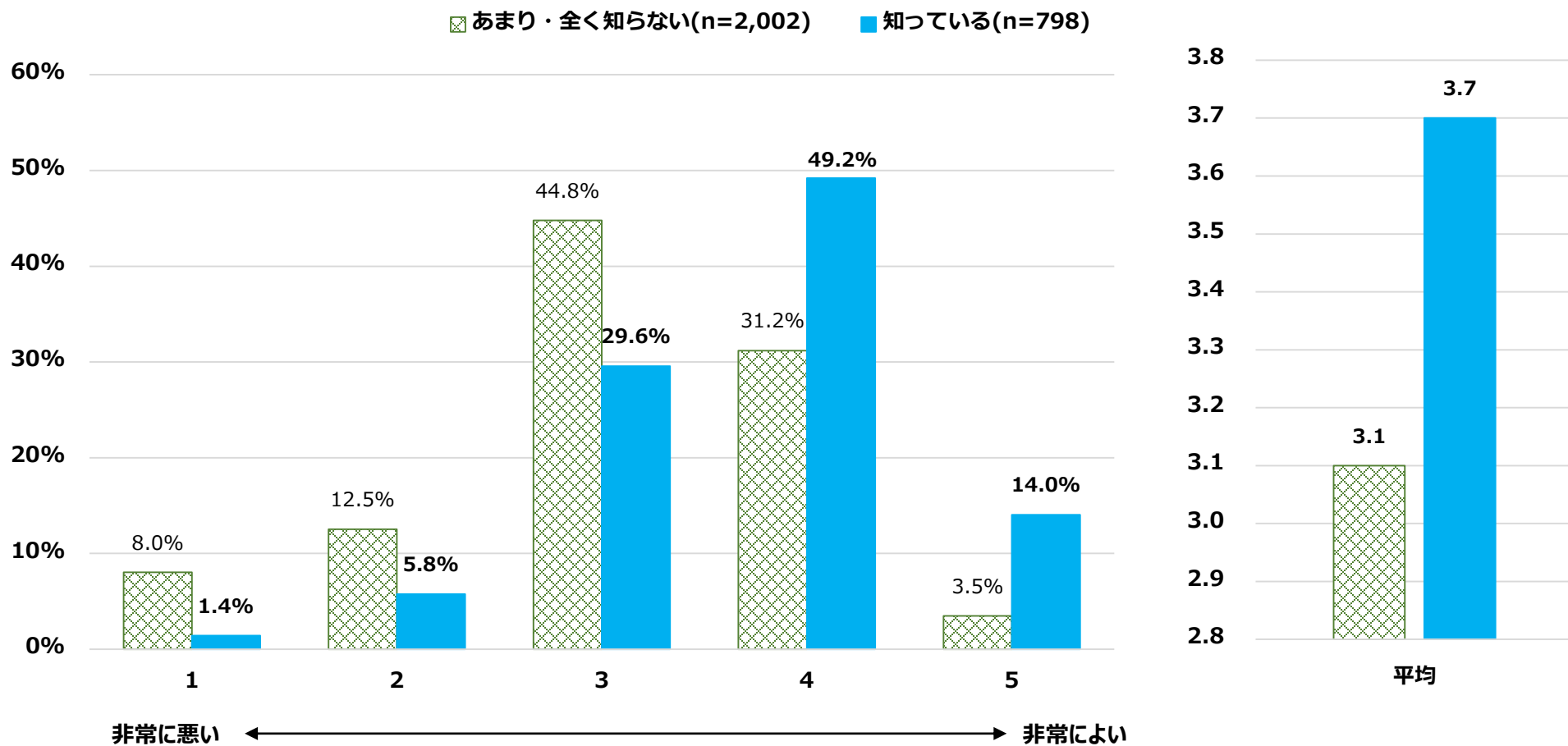
<来訪>

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「来訪」推奨度(いわゆるNPS)は、「知っている」が18.5、「あまり・全く知らない」が-10.3となっています。



ブランドメッセージ共感度（ブランドメッセージ認知度別）

- ブランドメッセージの共感度では、「4」点～「5」点の割合は、「知っている」が63.2%、「あまり・全く知らない」が34.7%となっています。
- 平均点は「知っている」が3.7ポイント、「あまり・全く知らない」が3.1ポイントとなっています。



②川崎市民のペルソナ

■ペルソナとは

プロモーション活動をする際に、そのターゲットを明確に設定して、属性や調査結果から架空のターゲット像（ペルソナ）を作ります。そのターゲットの行動様式や価値観などの理解を深めることで、具体的な活動方針を定めることができます。

■ペルソナの使用目的

市民が川崎市にどのようなイメージをもっているか、ブランドメッセージをどのように感じているかなどを、具体的に把握し、関係者間で市民像を共有することで、市民の立場からのシティプロモーション戦略に役立てることを目的としています。

■ペルソナの設定

本調査から得たデータに基づき、以下4人のペルソナを設定しました。

	居住区	性別	年齢	居住年数	家族構成	職業
1人目	川崎区	女性	60歳～70歳	20年以上	配偶者と同居	家事専業
2人目	中原区	男性	30歳～40歳	1～3年	配偶者、子どもと同居	会社員
3人目	宮前区	女性	20～30歳	3～5年	一人暮らし	会社員
4人目	多摩区	男性	20～30歳	1～3年	一人暮らし	学生

「気取らないまち・多様性のまち・優しいまち。」

<現在の川崎市・川崎区のイメージ>

川崎市は東京と横浜の中間にあるので、どこに行くにも便利で、活気もあります。外国の方が多かったり、都市だけでなく下町の雰囲気もあったりして、多様性のあるまちだと思います。

川崎区も川崎市のイメージとほぼ同じです。川崎駅周辺はラゾーナ等の施設が充実しており、なんでも揃うので便利です。名所だと川崎大師でしょうか。あと工業地帯としても有名ですが、工場の夜景も綺麗なんですよ。

<川崎市・川崎区に将来望むイメージ>

今のイメージに加えて、産業が盛んで、自然豊かな楽しい川崎市、川崎区になってほしいです。

<川崎市のブランドメッセージについて>

川崎市のロゴは、市政だよりやポスターなどに掲載されているものを見たことがあります。ただ申し訳ないのですが、ロゴに込められたメッセージについては知りませんでした。このメッセージは多様性を表していると聞いて、川崎市は昔から色々な人々と共生してきた街だと思っているのでメッセージに共感できます。

<最後に>

川崎は治安が悪いというイメージはありますが、私自身は治安が悪いと感じることはなく、世間が思うよりずっと暮らしやすいと思います。川崎市に住んで20年以上になりますが、愛着の湧く良い街です。色々な人に川崎に来てもらって、川崎のことを知ってもらいたいです。

気取らないまち、多様性のまち、優しいまち。それが川崎です。



名前	山下さん
性別	女性
年齢	67歳
住まい	川崎区
家族	夫(71歳)
職業	家事専業
勤務先	川崎区
居住年数	20年以上
市のイメージ	やや良い
市への愛着	強い
市への誇り	やや強い



「子どもが多く活気があるまち。これからもっと発展していく」

<現在の川崎市・中原区のイメージ>

川崎市は都心にも横浜にもアクセスが良く、ショッピングにも便利です。また地元のサッカーチーム、川崎フロンターレはサッカーが強だけでなく、地域に密着した活動をしていることが素晴らしいと思います。一方で世間で言われているような治安が悪いイメージもあります。

自分の住んでいる中原区は、若い世代が多く住んでいるので、活気があります。武蔵小杉周辺は通勤だけでなく買い物にも便利で、駅前や商店街が賑わっています。治安も良く、駅から少し離れると等々力緑地など自然もあり落ち着いた環境なので、子どもがいる自分には子育てがしやすい地域だと思います。

<川崎市・中原区に将来望むイメージ>

川崎市も中原区も、今より便利で楽しいまちになればいいですね。

<川崎市のブランドメッセージについて>

川崎市のロゴは、市政だよりやホームページで見たことがあります。ロゴに込められたメッセージまでは知りませんでした。

<最後に>

中原区に住んでまだ2年ほどですが、住みやすさを実感しています。中原区は子どもが多いのでこれからますます発展していくのではないかと思います。川崎市は何をするにも便利なので、世間で言われているよりずっと住みやすいです。生活スタイルが変わらない間は、今後も住み続けたいと考えています。

名前	木村さん
性別	男性
年齢	32歳
住まい	中原区
家族	妻(31歳) 子ども(2歳)
職業	会社員
業種	情報通信業
勤務先	港区
通勤手段	電車
居住年数	2年
市のイメージ	良い
市への愛着	普通
市への誇り	普通

「団結力のある市民性」

＜現在の川崎市・宮前区のイメージ＞

川崎市は交通の便がよく、地域によって様々な特色があり楽しいまちだと思います。数回しか行ったことはありませんが、川崎駅の方は少し騒々しくごちゃごちゃしているイメージがあります。

宮前区も生活するのに便利です。わたしは田園都市線で通勤しているのですが、沿線で開発が進みお店や施設が増えました。閑静な住宅地で、保育園や大きな公園が多いなど、子育てするには良い環境だと思います。また元気な高齢者が多く、福祉に力を入れている印象もあります。

＜川崎市・宮前区に将来望むイメージ＞

地元の友達からは、「川崎って安全なの？」と聞かれることもあるので、川崎市にはもっと治安が良いと思われるまちになって欲しいです。宮前区は今のイメージのまま、もっと楽しめる区になって欲しいです。

＜川崎市のブランドメッセージについて＞

川崎市のロゴは、ホームページやのぼりで見える程度で、ロゴの意味は知りませんでした。メッセージに込められた「多様性」という意味については、少し共感しています。

＜最後に＞

川崎市に住んで感じることは人が優しいことです。若い世代が多く、活気が感じられ、川崎フロンターレを地域で応援するなど、団結力のある市民性があると思います。川崎市や宮前区のことを好きですが、誇りに思ったり、貢献していると感じたりするほどではありません。自分の住んでいるまちのイメージがよくなることは嬉しいので、いつか自慢できるぐらい川崎を知っていければと思います。



名前	佐藤さん
性別	女性
年齢	25歳
住まい	宮前区
家族	一人暮らし
職業	会社員
業種	医療・福祉業
勤務先	千代田区
通勤手段	電車
居住年数	5年
市のイメージ	普通
市への愛着	やや高い
市への誇り	普通



「地域によって異なる一面を見せてくれるまち。」

<現在の川崎市・多摩区のイメージ>

川崎市は都心に近くて便利で、生田緑地のような自然もあります。多摩区は川崎市の中でも緑が身近で、休日の多摩川の河原では、様々な人が楽しんでいる風景をみることもあります。多摩区は治安もよく、安心できる場所なので、子どもが多い印象があります。

<川崎市・多摩区に将来望むイメージ>

川崎市は活気が良い反面、治安の悪さが気になるので、良くなってほしいです。多摩区には、より便利になることを望みます。

<川崎市のブランドメッセージについて>

川崎市にロゴがあるんですか・・・知りませんでした。でも、「川崎市は多様性同士がつながりあって可能性になるまちだ！」というメッセージを掲げていることは良いことだと思います。

<最後に>

川崎市に住んで2年。規模が大きいまちだと実感しています。世間で川崎市は治安が悪いと言われていますが、実際に住んでみると、自分の住む多摩区は治安が良く、暮らしやすいです。

川崎市＝川崎駅周辺と見られがちですが、自分の住んでいるところと雰囲気が全然違うので、川崎は地域によって異なる一面を見せてくれるまちだと思います。まだまだ川崎についてわからないことが多く、地元意識もありませんが、愛着も湧きはじめています。

名前	田中さん
性別	男性
年齢	21歳
住まい	多摩区
家族	1人暮らし
職業	学生
勤学先	多摩区
通学手段	電車
居住年数	2年
市のイメージ	普通
市への愛着	普通
市への誇り	普通